

南 原 遺 跡

長野県上伊那郡長谷村大字非持

県営圃場整備事業担い手育成型非持地区工事に伴う埋蔵文化財緊急発掘報告書

2001年

長野県上伊那郡地方事務所
長谷村教育委員会

南原遺跡

長野県上伊那郡長谷村大字非持

県営圃場整備事業担い手育成型非持地区工事に伴う埋蔵文化財緊急発掘報告書

2001年

長野県上伊那地方事務所
長谷村教育委員会



南原遺跡空撮 1



南原遺跡空撮 2



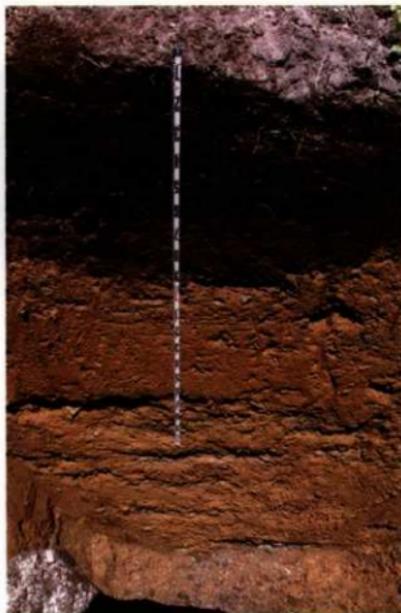
第1号 住居址



第1号 住居址土師器



第3号 住居址伏罽



a. 南原 T1 トレンチ試料採取壁面



b. 南原 T2 トレンチ試料採取壁面



a. 鬼界アカホヤ火山灰を主とする
褐色ガラス



b. 始良Tn火山灰の火山ガラス

南原 T2 トレンチ屈折率測定用の火山ガラス



第1号 住居址出土土器



第1号 住居址出土土器



第1号 住居址出土土器



第1号 住居址出土土器



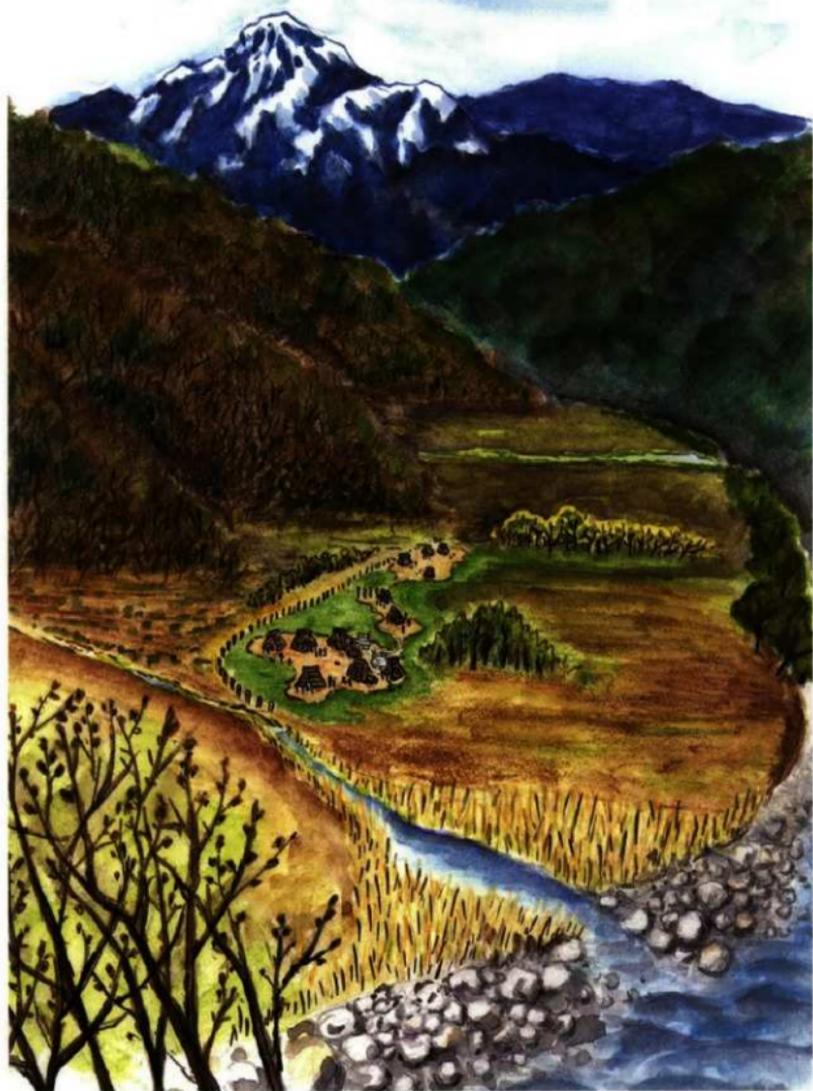
第1号 住居址出土土器



第1号 住居址出土墨書土器
(白い点線部が文字)



第1号 住居址出土紡錘車



南原遺跡縄文時代想像図（白抜きは平安時代）

鈴木 輝

発刊にあたって

この報告書は長谷村が平成12年6月から2ヶ月かけ実施した南原遺跡の緊急発掘調査をまとめたものです。

この地籍は標高が800m付近あり、西側に流れる三峰川に向かう穏やかな傾斜の扇状地にあります。背後の東側は、気候温暖な縄文時代には闊葉樹林の山を背負い、小動物、木の実などの食料とともに、川の魚なども手に入れるのに恰好の場所であったのではないかと考えます。

調査をした結果、縄文前期、中期、弥生時代、平安時代の遺物が発見され長い年代に亘って人々の生活が営まれた場所であったことがわかりました。

また、第1号住居址の平安時代の住居址からは、墨書の見られる土器、紡錘車等が見つかり、知識的な面から見ても、また生活文化的な面から見ても、相当に高度な文化を持った人が生活していたのではないかと、その生活振りが偲ばれるところです。

また、この地籍には「比地」といった平安期に使われた地名や、「クゴ原」といった室町期で使われた地名も残っており、住居址の歴史の古さを知るとともに現在までそれが消滅せずに残っている点で長い歴史の流れを感じます。

そのほかに、この地籍付近には縄文時代より衣類を作る時の繊維として利用した「カラムシ」（苧麻）の自生地が現在でも見られるなど、高度な生活文化と併せ物心両面で豊かな生活であったであろうことが推測されます。

この発掘調査にあたり、協力していただいた地主の方々、調査の細部までにわたり御指導いただいた団長の友野良一先生はじめ、梅雨の時期でしたが発掘作業に意欲的にご協力いただいた作業員の方々に心からの感謝を申し上げますとともに、本報告書が今後の発掘調査の研究活動に大いに活用されることを願い発刊の言葉といたします。

平成13年3月

長谷村教育委員会 教育長 伊 東 耕 平

例 言

1. 報告書は、平成12年度実施した県営圃場整備事業担い手育成型非持地区整備事業に伴う、埋蔵文化財緊急発掘調査報告書である。
2. この緊急発掘調査は、長谷村役場の委託により長谷村教育委員会が実施した。
3. 本報告書は、短期間にまとめるよう要求されているため、調査によって検出された遺構、遺物はより多く図示、図版化することに重点を置き、資料の再検討は後日の機会に譲ることとした。
4. 第3章第2節中遺物分布については、下記のとおり図示した。
凡例 ●土器 ■土師器 ▲石器 ○須恵器 □灰釉
△黒曜石 ×鉄器 ★その他
5. 本報告書の執筆者及び図版制作者は次のとおりである。
○本文執筆者 友野良一、中山善郎、伊東耕平
○図版制作者 友野良一、奥田静子、春日美佐子、鈴木和恵、松本ひろみ
○写真撮影 友野良一、中山善郎、小松勝
6. 本報告書の編集は主として長谷村教育委員会が行った。
7. 遺物及び実測図類は長谷村教育委員会が保管している。

目 次

口 絵

発刊にあたって

例 言

目 次

第1章 発掘調査の経緯	1
第1節 発掘調査に至るまでの経緯	1
第2節 調査会の組織	1
第3節 発掘調査の経過	1
第2章 遺跡の環境	4
第1節 遺跡の位置	4
第2節 地形及び地質	7
第3節 歴史的環境	11
第3章 遺構と遺物	13
第1節 調査の概要	13
第2節 遺構と遺物	14
(1) 平安時代の住居址	14
第1号住居址	14
第9号住居址	22
(2) 弥生時代の住居址	24
第4号住居址	24
(3) 縄文時代の住居址	26
第2号住居址	26
第3号住居址	30
第5号住居址	32
第6号住居址	35
第7号住居址	39
第8号住居址	43
第10号住居址	45
第11号住居址	47
第12号住居址	48
第13号住居址	52
第14号住居址	54
第15号住居址	57
第1 獨立建物址	60
第2 獨立建物址	61
集石	62
第1号址	63
土壇群	64
柱穴址	68
ロームマウンド	69
トレンチ調査遺物	70
まとめ (参考文献畧)	75
遺物一覧表	77
写真図版	97

挿 図 目 次

第1図	南原遺跡の位置	4
第2図	南原遺跡と周辺の遺跡分布図	5
第3図	非持地区の地形面区分図	7
第4図	南原のT1・T2トレンチの地質柱状図	8
第5図	南原遺跡及び周辺小字名	12
第6図	遺構分布図	13
第7図	第1号住居址実測図・遺物分布図及び石芯粘土窯実測図	15
第8図	第1号住居址遺物実測図	17
第9図	第1号住居址遺物実測図	18
第10図	第1号住居址遺物実測図	19
第11図	第1号住居址石芯粘土窯遺物実測図	21
第12図	第9号住居址実測図・遺物分布図	22
第13図	第9号住居址遺物実測図	23
第14図	第4号住居址実測図・遺物分布図	24
第15図	第4号住居址遺物実測図	25
第16図	第2号住居址実測図・遺物分布図	26
第17図	第2号住居址遺物実測図	27
第18図	第2号住居址遺物実測図	28
第19図	第2号住居址遺物石器実測図	29
第20図	第3号住居址実測図・遺物分布図	30
第21図	第3号住居址遺物実測図	31
第22図	第5号住居址実測図・遺物分布図	32
第23図	第5号住居址遺物実測図	33
第24図	第5号住居址遺物実測図	34
第25図	第6号住居址実測図	35
第26図	第6号住居址遺物分布図	36
第27図	第6号住居址遺物実測図	37
第28図	第6号住居址遺物石器実測図	38
第29図	第7号住居址実測図	39
第30図	第7号住居址遺物分布図	40
第31図	第7号住居址遺物実測図	41
第32図	第7号住居址遺物実測図	42
第33図	第8号住居址実測図・遺物分布図	43
第34図	第8号住居址遺物拓影実測図	44
第35図	第10号住居址実測図・遺物分布図	45
第36図	第10号住居址遺物実測図	46
第37図	第11号住居址実測図・遺物分布図	47
第38図	第11号住居址遺物拓影実測図	47
第39図	第12号住居址実測図	48
第40図	第12号住居址遺物分布図	49
第41図	第12号住居址遺物拓影実測図	50
第42図	第12号住居址遺物実測図	51
第43図	第13号住居址実測図・遺物分布図	52
第44図	第13号住居址遺物拓影実測図	53

第45図	第14号住居址実測図・遺物分布図	54
第46図	第14号住居址遺物実測図	56
第47図	第15号住居址実測図	57
第48図	第15号住居址遺物分布図	58
第49図	第15号住居址遺物実測図	59
第50図	第1号掘立建物址実測図	60
第51図	第2号掘立建物址実測図	61
第52図	集石実測図	62
第53図	第1号址実測図・遺物分布図	63
第54図	第1号址遺物実測図	63
第55図	土壌群遺物実測図	64
第56図	土壌群実測図及び土壌群位置図	65
第57図	土壌群遺物実測図	67
第58図	第2トレンチ柱穴址実測図	68
第59図	ロームマウンド実測図	69
第60図	ロームマウンド遺物実測図	70
第61図	トレンチ調査図	70
第62図	トレンチ調査遺物実測図	72
第63図	トレンチ調査遺物実測図	73
第64図	トレンチ調査遺物実測図	74
表 1	長谷村内遺跡一覧表	6
表 2	南原 T1 トレンチ砂粒分析結果	9
表 3	南原 T2 トレンチ火山ガラス屈折率測定結果	9
表 4	南原 T2 トレンチ砂粒分析結果	10
表 5	ロームマウンド砂粒分析結果	69
写 1・2	検校塚	11
写 3	非持地名由来に関する古文書	11
写 4・5	苧麻自生地	20

図 版 目 次

図版 1	上 第1号住居址	98
	下 第2号住居址	
図版 2	上 第3号住居址	99
	下 第4号住居址	
図版 3	上 第5号住居址	100
	下 第6号住居址	
図版 4	上 第7号住居址及び第9号住居址	101
	下 第8号住居址	
図版 5	上 第10号住居址	102
	下 第11号住居址	
図版 6	上 第12号住居址	103
	下 第13号住居址	
図版 7	上 第14号住居址	104
	下 第15号住居址	

図版8	上	第1号掘立建物址及び集石	105
	下	第2号掘立建物址	
図版9	上	第1号住居址石芯粘土窯	106
	下	ロームマウンド	
図版10	上・下	第1号住居址遺物	107
図版11	上・下	第1号住居址遺物	108
図版12	上	第1号住居址石芯粘土窯遺物	109
	下	第2号住居址遺物	
図版13	上・下	第2号住居址遺物	110
図版14	上・下	第3号住居址遺物	111
図版15	上	第4号住居址遺物	112
	下	第5号住居址遺物	
図版16	上・下	第5号住居址遺物	113
図版17	上・下	第6号住居址遺物	114
図版18	上	第7号住居址遺物	115
	下	第8号住居址遺物	
図版19	上	第9号住居址遺物	116
	下	第10号住居址遺物	
図版20	上	第11号住居址遺物	117
	下	第12号住居址遺物	
図版21	上	第12号住居址遺物	118
	中	第13号住居址遺物	
	下	第14号住居址遺物	
図版22	上	第15号住居址遺物	119
	中	第1号址遺物	
	下	ロームマウンド遺物	
図版23	上・下	土壌群遺物	120
図版24	上・下	トレンチ遺物	121
図版25	上・下	トレンチ遺物	122
図版26		遺物出土状況	123
図版27		復元遺物	124
図版28		復元遺物	125
図版29		復元遺物	126

第1章 発掘調査の経緯

第1節 発掘調査に至るまでの経緯

県営圃場整備事業担い手育成型非持地区の遺跡の調査は、同事業圃場整備事業地区内に埋蔵文化財包蔵箇所があるので、事業実施に先立ち、本格的な発掘調査を行い記録保存する必要が生じた。

平成12年6月2日、上伊那地方事務所長と長谷村長との間で埋蔵文化財発掘事業委託契約書を締結、同日南原遺跡発掘調査団を結成し、発掘作業を遂行することになった。調査団は友野良一団長以下10名で構成された。6月5日、教育長、長谷村文化財専門委員、作業員等が現地に参集して、安全祈願を行い発掘調査開始。

第2節 調査会の組織

○長谷村教育委員会

教育委員長	中山汎圓
同職務代理	渋谷市郎
教育委員	伊東文雄
	宮下公平
教育長	伊東耕平
教育次長	池上直彦
生涯学習係長	黒河内浩人
同係	小松 勝

○南原遺跡発掘調査団

団 長	友野良一（日本考古学協会委員）
副団長	中山善郎（長谷村文化財専門委員長）
調査員	松島信幸（第四紀学会員）
	寺平 宏（第四紀学会員）

第3節 発掘調査の経過

発掘日誌

2000

6. 5 友野調査団長以下13名により安全祈願を挙行。団長より発掘業務に関する指示を受け現場作業を開始。A-8、A-9メッシュ中間付近よりトレンチ法による試掘を開始。第1トレンチ北側より壁のような遺構らしきものが出土。
6. 6 第2、3、4、5、6、7、8トレンチを開ける。第2トレンチ中央付近より柱穴らしきものの多数確認。第4トレンチから鉄線と思われるものなど数点の遺物が出土。第6トレンチ中心付近に土壇らしきもの確認。その中に木炭片を発見。
6. 7 第9、10、11、12、13、14トレンチを開ける。第9トレンチ中央付近より石芯粘土窯が出土。その窯の中から土師の墨書の土器が出土。第10トレンチに平安時代の住居址らしきもの発見。第9トレンチの石芯粘土窯と同じ住居址と思われ、これを仮に第1号住居址とする。さらに第9トレンチ南側から出た縄文中期らしき住居址を仮に第2号住居址とし、北側から出た縄文中期後半らしき住居址を仮に第3号住居址とする。第11トレンチ中央付近から出た平安時代の住居址らしきものを仮に第4号住居址とする。
6. 8 第15、16、17、18、19、20、21、22、23、24、25、26、27トレンチを開ける。遺物は特になかった。
6. 9 第28、29、30、31、32、33、34、35、36、37、38、39トレンチを開ける。第28トレンチの

中央付近に出た住居址から、弥生式の土器が出土したのでこれを仮に第5号住居址とする。出土した弥生式土器は盗難の危険があるため掘り出し、長谷村教育委員会で保管をする。第31トレンチの北側に出た縄文中期後半の住居址から、平出式土器が出土した。この住居址を仮に第6号住居址とする。さらに第31トレンチの中央付近から縄文後期の住居址が出たので、これを仮に第7号住居址とする。第33トレンチ中央付近から特殊な集石と多数の遺物が出土。

- 6.12 第40、41、42、43、44、45、46、47、48トレンチを開ける。第40トレンチから石囲み炉らしきもの出土、さらにその中から曽利?式土器が出土、この付近を仮に第8号住居址とした。第44トレンチより平安時代の内黒が出土。トレンチ調査の記録保存のためのトレンチ撮影。第48トレンチ中央付近より内黒の裏らしき物が出土この場所を仮に第9号住居址とする。さらにそのトレンチの南側より石囲み炉が出土し、この場所を仮に第10号住居址とする。
- 6.13 第49、50、51、52、53、54トレンチを開ける。第50トレンチより掘え建物址のものらしき等間隔の柱穴が出土、この遺構を仮に第11号住居址とする。第54トレンチ北側より柱穴らしきもの、中央付近から土壇や縄文時代の竪が、南側からは土師が出土。トレンチ調査の記録保存のためのトレンチ撮影。
- 6.14 試掘で出土した遺物の水洗い及び遺物への注記作業。
- 6.15 試掘で出土した遺物の水洗い及び遺物への注記作業。第2トレンチ南側の遺構確認のための表土除去。
- 6.16 試掘で出土した遺物の水洗い及び遺物への注記作業。その後遺物の確認と分類。分類作業において縄文早期と思われる押型文の土器と弥生時代の波型文のある甕の破片を確認。
- 6.19 第2トレンチの遺構及び 第7、8トレンチの遺構確認清掃のあと、記録保存のための遺構の撮影及び実測。試掘で出土した遺物の水洗い及び遺物への注記作業。
- 6.20 雨天のため、試掘で出土した遺物のへの注記作業及び、拓本とり作業等。
- 6.21 第7、8トレンチの整理拡張。第1号住居址を確認。土師や須恵器が多数出土。遺物の回収後、第1号住居址の遺物ドットマップの作成。
- 6.22 雨天の為、第1号住居址から出土した遺物の水洗い及び確認作業。灰釉の土器を確認。
- 6.23 引き続き第1号住居址の地層断面の確認及び遺物の回収。第1号住居址の南側に遺構らしきもの確認、住居址かの判別はできないので第1号址とする。
- 6.26 第1号址の確認清掃のあと、記録保存のための遺構の撮影及び実測、ドットマップの作成。第1号住居址の北側に縄文時代の住居址を確認、それを第2号住居址とする。更に東側にも縄文時代らしき住居址を確認、それを第3号住居址とする。第11、28トレンチの整理拡張、11トレンチの第4号住居址と思われる場所に住居址は確認できなかったが、28トレンチ中央に弥生時代のものと思われる住居址を確認できたため、第4号住居址とする。
- 6.27 午前中、長谷小学校の小学生による発掘体験学習。午後、第1号住居址の記録保存のための遺構の撮影及び実測。第2号住居址の整理と遺物の回収後、遺物ドットマップを作成。第31、32トレンチを整理拡張、第5、6号住居址を確認。
- 6.28 第1号住居址内の石芯粘土窯の実測。第6号住居址の整理拡張。第6号住居址内3箇所から埋裏が出土。
- 6.29 雨天の為、発掘作業は中止。
- 6.30 第2号住居址の記録保存のための遺構の撮影及び実測。第2号住居址に神事に使われたと思われる遺構ロームマウンドが出土したので、その遺構の実測及び撮影。第3号住居址の整理清掃。第33トレンチの整理拡張。トレンチ内北側の住居址から埋裏が出土、その住居址を第8号住居址とする。
7. 3 雨天の為、発掘作業は中止。
7. 4 第3号住居址の記録保存のための遺構の撮影及び実測。第6、7、9号住居址の整理後、第6号住居址の東側を拡張、埋裏や柱穴らしきものが出土し住居址の確認ができたため、北側から第10号住居址と第11号住居址とする。第40トレンチの拡張整理。
7. 5 第4、5号住居址の記録保存のための遺構の撮影および実測。第6、7、9号住居址の遺物ドット

- マップ作成。第7号住居址南側より複数の土壌が出土したので、これを住居址とは別に土壌群とする。
- 7.6 第6、7、9号住居址の記録保存のための遺構の撮影及び実測。第10、11号住居址の清掃後、ドットマップの作成及び記録保存のための遺構の撮影。第40トレンチの拡張整理。
- 7.7 第10、11号住居址の記録保存のための実測。第8号住居址の記録保存のための遺構の撮影及び実測。第48トレンチの拡張整理。第8号住居址南側に集石があったので、その東側を拡張したところ、掘立建物址が出土。これを第1号掘立建物址とする。
- 7.10 第1号掘立建物址と集石の記録保存のための遺構の撮影及び実測。第40トレンチの整理をすると、石囲み炉が2つ、伏襲2つ、埋甕が1つ出土した為、住居址が2つあると確認。東側の住居址を第12号住居址、西側の住居址を第13号住居址とする。伏襲2つと埋甕1つはともに第14号住居址に含まれると確認。また住居址周辺に複数ある穴は土壌群と竪穴と確認。
- 7.11 第12、14号住居址及び土壌群の遺物ドットマップの作成。第48、51トレンチの拡張整理。第48トレンチ北側に住居址を確認できたため、それを第13号住居址とする。
- 7.12 第12、14号住居址及び土壌群の清掃後、記録保存のための遺構の撮影および実測。第48トレンチ南側から炉が出土し、住居址を確認できたので、それを第15号住居址とする。
- 7.13 松島先生、寺平先生による地層地質調査。第13、15号住居址、第2号掘立建物址の記録保存のための遺構の撮影および実測。これで全ての住居址の実測と撮影を終了。
- 7.14 整理した住居址の遺物の水洗い。現地説明会のための資料作成。
- 7.16 午前10時半より、現地説明会を行う。
- 7.17 現地説明会のために残しておいた、第2、4、6、7、8、12、14号住居址の遺物を取り上げる。
- 7.18 遺構近辺の清掃、空中撮影に備えてシート等の片付け。
- 7.19 17日に取り上げた遺物の水洗い。午後1時より、南原遺跡空中撮影。
- 7.20 南原現場でのシート回収等の後片付けをして、発掘調査の全日程を終了。

『発掘調査に参加していただいた方々(順不同・敬称略)』

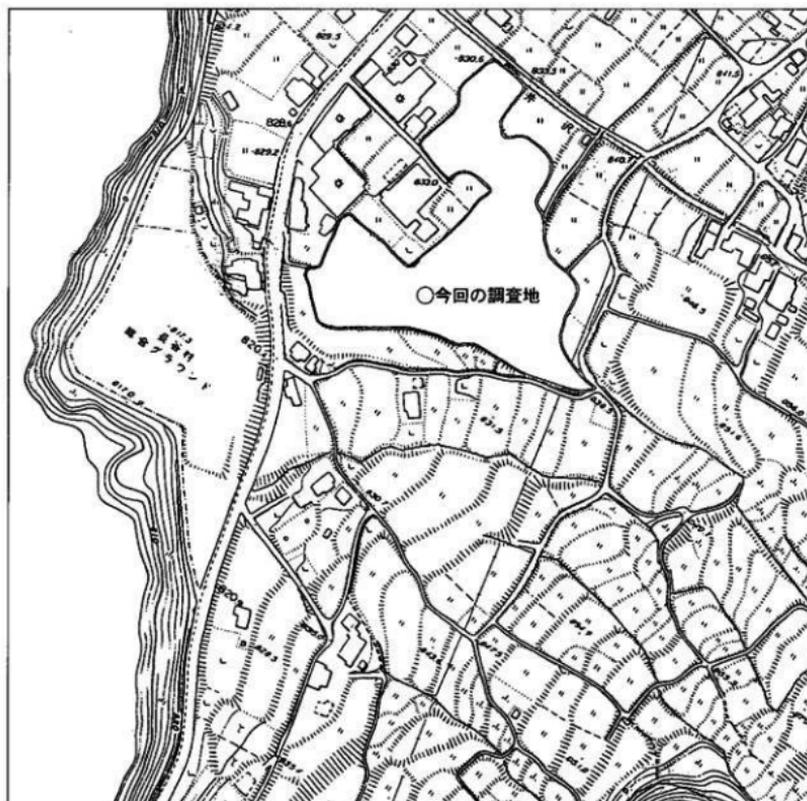
伊東 栄人	伊東 好一	宮下 彦二	小松 正人	中山 源一	中山喜与子
倉田 栄子	中山緋佐子	松本ひろみ	春日美佐子	中山 政子	
伊東建設	鶴峰コンサル				

第2章 遺跡の環境

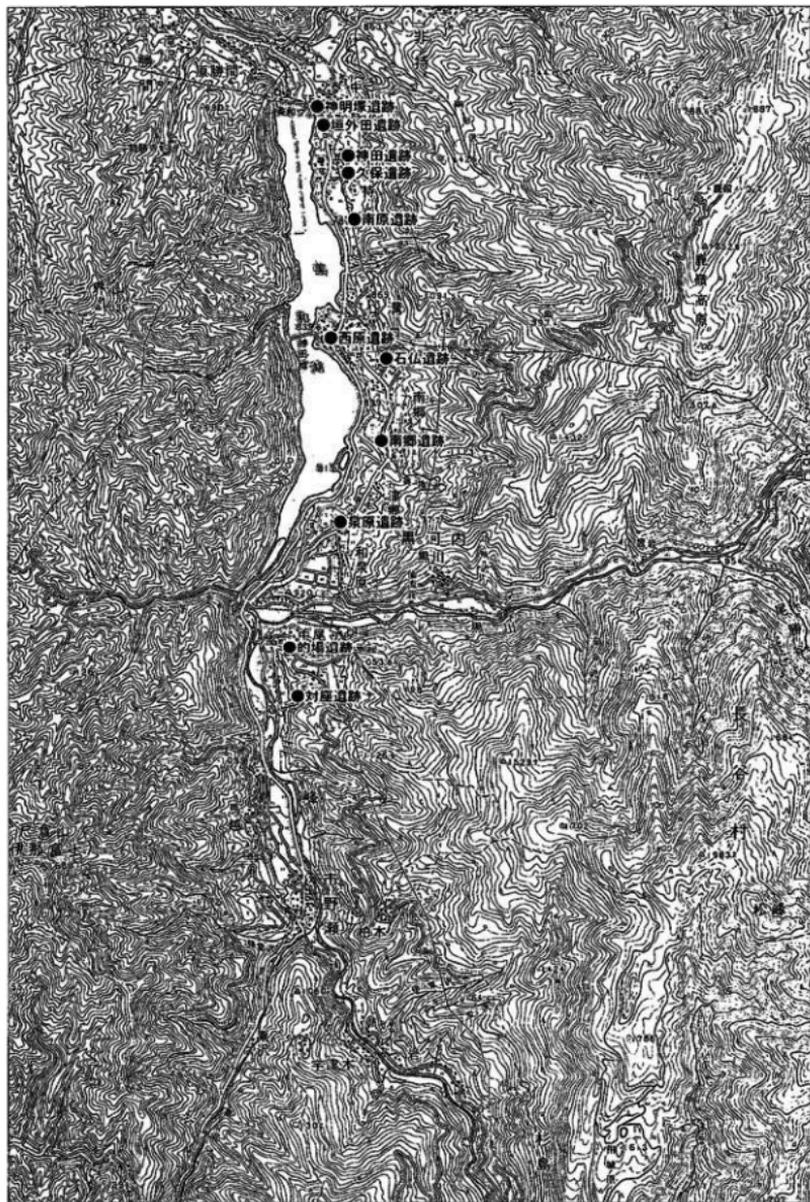
第1節 遺跡の位置

今回の発掘調査地である長野県上伊那郡長谷村非持1052-1番地外に所在する南原遺跡の地理的位置は、東経138度5分15秒、北緯35度48分7秒である。この南原遺跡はJR伊那市駅から国道361号線で高遠町に至り、更に152号線を南へ2kmの地点にある遺跡である。また、中央東線茅野駅から杖突街道（国道152号線）にて至ることもできる。

南原遺跡は三峰川と中井沢に挟まれた非持地区の扇状台地に位置しており、標高は835m内外である。



第1図 南原遺跡の位置



第2図 南原遺跡と周辺の遺跡分布図

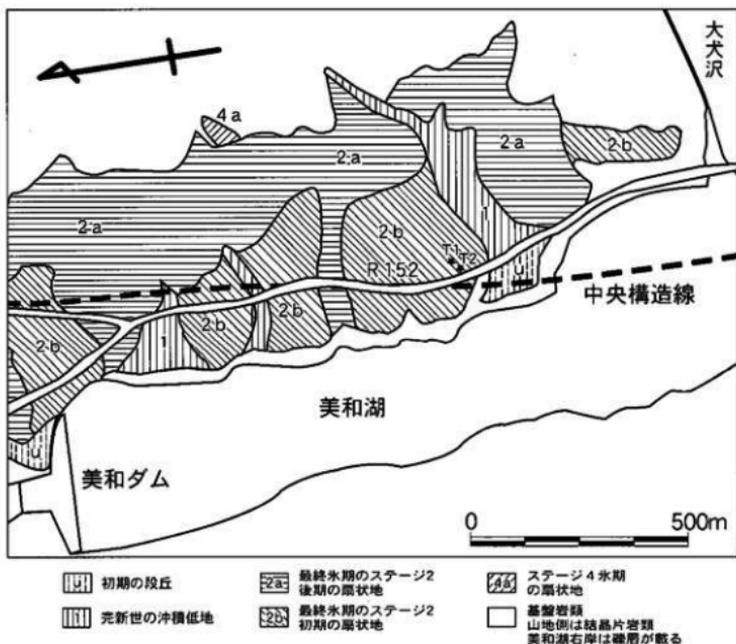
表1 長谷村内遺跡一覧表

種別	時代	名称	所在地	地目	発掘歴	有無
散布地	古墳・奈良・平安・中世・近世	荒神沢遺跡	非持山	山麓		
散布地	縄文中期・古墳・平安・中世・近世	狐塚遺跡	非持山	段丘斜面		
集落跡	縄文中期・平安・中世・近世	一本木遺跡	非持山	扇央	住居址：縄文2軒・平安4軒	有
散布地	縄文中期・後期・平安・中世・近世	中原遺跡	非持山	扇頂		
集落跡	縄文中期・後期・平安・中世・近世	下/中原遺跡	非持山	扇央	土壌：12基	有
散布地	縄文中期・後期・古墳・奈良・平安・中世・近世	中非持遺跡	中非持	段丘中央		
散布地	縄文中期・後期・平安・近世	垣外田遺跡	中非持	段丘中央		
散布地	縄文中期・奈良・平安	神明塚遺跡	中非持	段丘縁部		
散布地	縄文中期・後期・平安・中世・近世	神田遺跡	中非持	扇央		
散布地	縄文中期・後期・平安・中世・近世	観音寺畑遺跡	非持	扇央		
散布地	縄文中期・後期・平安・中世・近世	久保遺跡	南非持	扇央		
集落跡	縄文中期・後期・弥生・平安・中世・近世	南原遺跡	南非持	段丘斜面	住居址：縄文中期12軒・弥生1軒・平安2軒	有
散布地	縄文中期・中世・近世	西原遺跡	溝口	段丘中央		
集落跡	縄文中期	石仏遺跡	溝口	段丘	住居址：縄文中期7軒	有
集落跡	縄文中期・平安・近世	南郷遺跡	溝口	段丘中央	住居址：縄文中期1軒・平安8軒	有
集落跡 城址	縄文中期・後期・弥生(前・後期)・奈良・平安	泉原遺跡	黒河内	扇央	住居址：縄文中期23軒・後期4軒・平安4軒	有
散布地	中世・近世	和泉原遺跡	黒河内	段丘中央		
散布地	縄文中期・後期	の場遺跡	中尾	段丘中央		
散布地	縄文中期・後期・平安・近世	対座遺跡	中尾	段丘中央		
散布地	縄文中期・後期・平安・近世	市野瀬遺跡	市野瀬	扇央		
散布地	縄文中期・後期・平安・中世・近世	熊ノ森遺跡	市野瀬	段丘斜面		
散布地	旧石器・縄文	入笠山南遺跡	黒河内	山麓		

第2節 地形及び地質

1. 調査地の中井沢扇状地

南非持南原は非持地区の最南部に位置する。南原は中井沢の氾濫によって形成された小扇状地で、谷口の扇頂部標高は890m、美和ダムに面する扇端部標高は824m、扇尖の長さ600mで、平均勾配は約6度であるが、末端部の国道152号線付近は平坦で、扇頂に向かって勾配が増している。左翼の扇側は中井沢の沖積低地で区切られ、右翼の扇側は美和診療所との間にある微低地で区切られる。国道上の右翼扇側部には検校塚がある。扇頂部付近から取水した中井沢と呼ぶ用水路があり、集落の中央部を流れ下っている。用水路の末端は美和ダムに面した段丘崖を掘り込んでいる。今回の調査地は中井沢からの水路の中井沢までの間、国道より100～50m東に入った扇尖部である。集落は国道沿いと扇状地上半部にあつて調査地にあたる扇状地の中間域は水田地帯である。



第3図 非持地帯の地形面区分図

2. トレンチ調査の結果

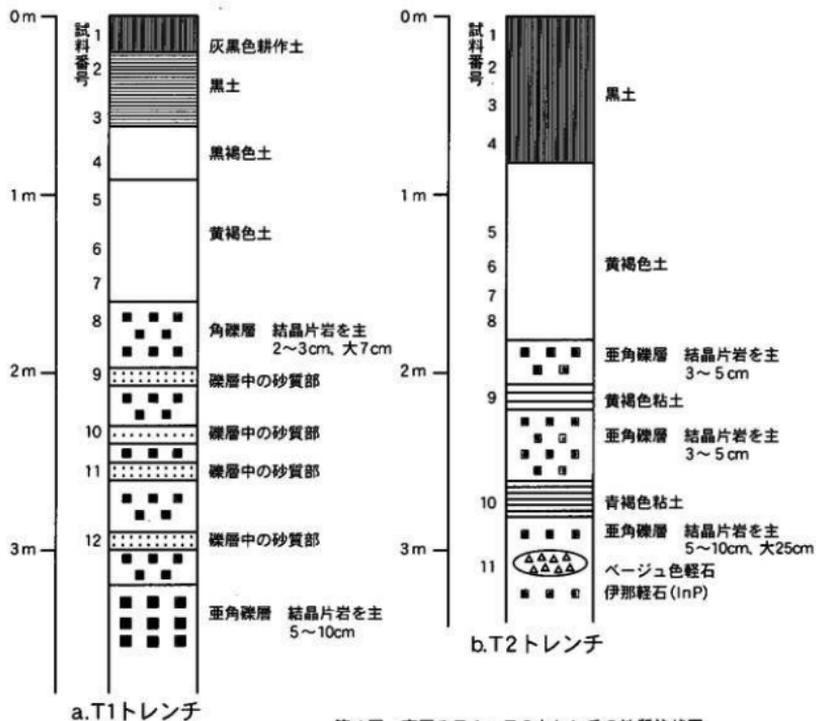
調査地にT1とT2の2つのトレンチを掘削して扇状地を構成する表層の地質を調べた。場所は第3図にある。

T1トレンチの説明

トレンチの柱状図(第4図a)と試料分析結果(表2)をもとに説明する。耕作土下の黒土から始良Tnテフラ(以下ATと記す)と鬼界アカホヤテフラ(以下K-Ahと記す)が結晶片岩類を主とする基盤岩の岩片粒と混じて出ている。ATとK-Ahはさらに下位の黒褐色土から黄褐色土の上部まで混入している。表層の1.2mくらいまではATとK-Ahが混じるから、この部分の地層の年代は2万5千年以降の堆積物である。試料7までは細粒の黄褐色土で一見して火山灰層のように見えるが火山起源の粒子は試料4・5にごくわ

ずか混じるだけである。しかも礫が混入して上流から運ばれて再堆積した地層である。

試料 8～12までは黄褐色土と礫と砂が混じりあう地層である。礫や砂は成層して入るのではなく不規則に黄褐色土と混じりあっている。上流からの氾濫によって扇状地の表層部に堆積した地層である。3mより下からは礫層になる。中井沢扇状地を作っている地層にあたる。礫は角礫、礫径は5～10cmで、礫種は三波川帯を構成する結晶片岩類である。すべて中井沢から流れ出てきたことを示している。



第4図 南原のT1・T2トレンチの地質柱状図

T2トレンチの説明

T2トレンチは村民グランドを見下ろす小高い丘の上である。崖下には国道がある。トレンチ柱状図(第4図b)、試料分析結果(表4)をもとに説明する。試料4までの黒土と、試料5・6の黄褐色土までにATとK-Ahが検出される。それぞれの火山ガラスの写真(口絵)に示す。両者の降下年代は異なるから(K-Ah: 約7千年前、AT: 2万5千年前)、通常ではK-Ahが上位に集中し、ATが下位に集中する。両者のガラスの形態は泡壁型であるがK-Ahガラスは淡く褐色を帯びている(口絵)。試料2には褐色ガラスが目立っているからK-Ahが優先するであろう。確認のために屈折率を測定した(表3)。結果からわかったことは試料2の褐色ガラスにはK-AhとATとが確認され、ATにも褐色ガラスが存在すると判明した。これに対して試料5の火山ガラスには褐色ガラスが含まれなく、その屈折率からはすべてATであることが確認できた(表3)。ATは140cm以上に含まれ、K-Ahは60cm以上に含まれる。こうした産状は両火山ガラスの降下年代と矛盾しない。したがって、T2トレンチの上部の地層は風送風成層であるが、少量含まれる御嶽起源の火山結晶は再堆積性である。

試料5～8は黄褐色土である。見かけは火山灰層に見えるが火山起源の結晶は少量で、圧倒的に結晶片岩類の風化岩片が占められている。風成層であっても御嶽山の新时期火山活動が弱まったあとの堆積物である。試料9から下位は礫層になる。礫主体でなく産状はT1トレンチの場合と同じである。砂と粘土とが混じりあった地層である。深さ3m付近で礫に挟まれ、ベージュ色に風化した御嶽起源の伊那軽石が角礫状に存在する。伊那軽石は中井沢上部の山麓部から土石流とともに流下したものである。この部分の角礫は平均5～10cm、最大25cmでかなり大きくなる。盛んに中井沢扇状地が形成されていたときの地層である。

表2 南原T1トレンチ砂粒分析結果

番号	採取地点 (cm)	産状	火山結晶%	火山ガラス%	火山岩片%	風化岩片%	鉱物・岩片等	火山ガラスの量	火山ガラスの形態他	特徴・対比その他
1	0～20	灰黒色耕作土	0	3	0	97	結晶片岩類岩片	++	bw	基盤岩風化物>始良Tnテフラ(AT)・鬼界アカホヤテフラ(K-Ah)
2	20～40	黒土	0	2	0	98	結晶片岩類岩片	++	bw	基盤岩風化物>AT・K-Ah
3	40～60	黒土	0	1	0	99	結晶片岩類岩片	+	bw	基盤岩風化物>AT・K-Ah
4	60～90	黒褐色土	2	2	0	96	結晶片岩類岩片, cpx	++	bw	基盤岩風化物>AT・K-Ah
5	90～120	黄褐色土	2	1	0	97	結晶片岩類岩片, cpx	+	bw	基盤岩風化物>AT・K-Ah
6	120～140	黄褐色土	0	1	0	99	結晶片岩類岩片			基盤岩風化物
7	140～160	黄褐色土	0	0	0	100	結晶片岩類岩片			基盤岩風化物
8	160～180	礫層中の黄褐色土	0	0	0	100	結晶片岩類岩片			基盤岩風化物
9	200～210	礫層中の砂質部	0	0	0	100	結晶片岩類岩片			基盤岩風化物
10	230～240	礫層中の砂質部	0	0	0	100	結晶片岩類岩片			基盤岩風化物
11	250～260	礫層中の砂質部	3	0	0	97	結晶片岩類岩片, cpx, mt			基盤岩風化物}御嶽テフラ
12	290～300	礫層中の砂質部	0	0	0	100	結晶片岩類岩片			基盤岩風化物

凡例

鉱物・岩片等 opx: 斜方輝石, cpx: 単斜輝石, mt: 磁鉄鉱, ho: 角閃石, bi: 黒雲母, fl: 長石
 火山ガラスの量 +: <1%, ++: 1%～10%, +++: >10%
 火山ガラスの形態他 bw: 泡壁型, pm: 軽石型, br-gl: 褐色ガラス

表3 南原T2トレンチ 火山ガラス屈折率測定結果

地表からの深さ	屈折率測定結果	同定	標準の屈折率
20～40 cm	1.499～1.500	始良Tn火山灰(AT)	AT: 1.498～1.501 K-Ah: 1.508～1.516 (町田・新井1992)
	1.508～1.510	鬼界アカホヤ火山灰(K-Ah)	
100～120 cm	1.499～1.501	始良Tn火山灰(AT)	

測定者 東京都立大学 田村糸子氏
 測定機器 温度変化型屈折率測定装置RIMS2000

表4 南原T2トレンチ砂粒分析結果

番号	採取地点 (cm)	産状	火山 結晶%	火山 ガラス%	火山 岩片%	風 化 岩片%	鉱物・岩片等	火山ガラ スの量	火山ガラス の形態他	特徴・対比その他
1	0~20	黒土	2	2	0	96	結晶片岩類岩 片, opx, mt	++	bw	基盤岩風化物>御嶽テフラ・AT・K・Ah
2	20~40	黒土	2	3	0	95	結晶片岩類岩 片, opx, mt	++	bw, br-gl	基盤岩風化物>御嶽テフラ・AT・K・Ah (屈折率1.499~1.500, 1.508~1.510)
3	40~60	黒土	5	3	0	92	結晶片岩類岩 片, opx, mt	++	bw, br-gl	基盤岩風化物>御嶽テフラ・AT・K・Ah
4	60~80	黒土	5	6	0	89	結晶片岩類岩 片, opx, mt, ho	++	bw	基盤岩風化物>御嶽テフラ・AT
5	100~120	黄褐色土	5	7	0	88	結晶片岩類岩 片, opx, mt, ho	++	bw	基盤岩風化物>御嶽テフラ・AT (屈折率1.499~1.501)
6	120~140	黄褐色土	5	5	0	90	結晶片岩類岩 片, opx, mt, ho	++	bw	基盤岩風化物>御嶽テフラ・AT
7	140~160	黄褐色土	7	0	0	93	結晶片岩類岩 片, opx, mt, ho			基盤岩風化物>御嶽テフラ
8	160~180	黄褐色土	7	0	0	93	結晶片岩類岩 片, opx, mt, ho			基盤岩風化物>御嶽テフラ
9	205~220	黄褐色粘 土	0	0	0	100	結晶片岩類岩 片			基盤岩風化物
10	260~280	黄褐色粘 土	0	0	0	100	結晶片岩類岩 片			基盤岩風化物
11	310~315	ベージュ 色軽石	95	0	3	2	opx, mt, 明白~ 灰色火山岩片			伊那軽石 (InP)

凡例

鉱物・岩片等 opx: 斜方輝石, cpx: 単斜輝石, mt: 磁鉄鉱, ho: 角閃石, bi: 黒雲母, fl: 長石

火山ガラスの量 +: <1%, ++: 1%~10%, +++: >10%

火山ガラスの形態他 bw: 泡壁型, pm: 軽石型, br-gl: 褐色ガラス

3. 中井沢扇状地が出るまで

今回の調査は主として中井沢扇状地の表層に限った調査しかできなかった。扇状地の土台をつくる地層の確認はできなかった。美和ダム湖に面した崖の下部は三峰川が上流から運んできた砂礫による段丘堆積物であろうと推定される。少し上流の黒河内地区には三峰川による段丘や黒川による扇状地が大規模に発達している、その形成年代は14~15万年前よりさかのぼることがわかっている。こうした三峰川の砂礫層がつくる段丘の上に中井沢から流れ出した砂礫層が覆って扇状地をつくった。その時期はずっと新しくなって、最終氷期の後半で3万年前以降である。

中井沢扇状地の礫は、すべて後背地にあたる鹿籠側の山麓から出てきた礫である。近くから運ばれた角礫で、乱雑な堆積状況からは最終氷期の最寒冷期に活性化した凍結融解作用を反映している。扇状地は中央部付近を境に、傾斜の緩い末端部と傾斜が強い山麓部に分かれる。調査地点は末端部にあたる。末端部の扇状地が先にできた山麓部の急傾斜扇状地は後になってでき、末端部の扇状地の上に重なってできた。第3図では先にできた部分を2b面、その後できた面を2a面としてある。非持地区はこうしてできた新时期扇状地が山麓部に並んでいる。

第3節 歴史的環境

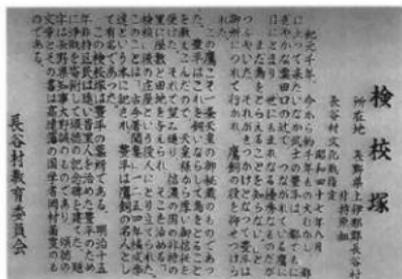
南原遺跡の所在地は通称南原とい北から南橋詰、南原、南橋爪の3つの地名からなりたっている、南北約210m、東西約250m、面積は約1.7ha、この遺跡の標高は833m～838mで三峰川・中井沢に挟まれた扇状地で西片に緩やかに傾斜している（小字名第5図参照）今回発掘調査された地点より縄文前期、縄文中期中葉、弥生時代、平安時代の遺物が数多く発見された。特に平安時代の住居址である第1号住居址は長野県下に稀にみる、地位及び知識の高レベルの人、すなわち貴族階級の住居址であることが偲ばれる、墨書・紡錘車、などこの地方での中核的な住居であったものと考えられる。

「非持」と地名を称えられるようになったのは不詳だが、天正十年（1582年）織田信長は高遠城攻略後の3月5日ひちぢ郷に禁制札を建てその武威を天下に誇示した。その制札には「比地郷」と銘記してある。

「古事地名辞典」によれば「比地」は平安期の地名である。また遺跡エリアの南側のくぼ地一帯にクゴ原の地名がある、クゴ（供御：古語で室町期の地名）天皇、貴人に捧げるものを作る場所であると言う。遺跡の東側山寄りにマセ口（馬栓口）と言う牧場入口の意のある地名がある。附近に苧麻（カラムシ）の自生地があり、縄文時代より着物を作る繊維として利用したものと考えられる。原始縄文の頃から闊葉樹自生が豊富な山、魚類が多く生息する川・沼、物心とも豊かに生活のできる土地であったと考えられる。遺跡の北100m程の地に「檢校塚」があり遺跡の平安住居址から考察するに非持（比地）檢校はこの地に在住し鷹匠であった、寛弘六年（1009年）比地の依田豊平はとき的一条天皇より官職檢校（調査官）と比地郷を与えられたという（古今著聞集）、出土遺物に土師器、須恵器などがあるから平安の初め頃から京、浪速との交流があったことが窺われる。



写1 檢校塚1



写2 檢校塚2



写3 非持地名由来に関する古文書



第5図 南原遺跡及び歴史的環境周辺小字名

第3章 遺構と遺物

第1節 調査の概要

今回の調査は、県営圃場整備事業担い手育成型非持地区南原工事に伴う埋蔵文化財記録保存のため、実施した調査である。調査地は長野県上伊那郡長谷村大字非持1050付近の地区が調査の対象となった。

調査は、平成12年度6月5日から7月20日まで実施した。実施面積は約17,000㎡である。

今回は事前調査として巾2mのトレンチを設け試掘を行い、その結果により本調査を実施した。その結果より、縄文中期後葉の住居址12軒、弥生後期の住居址1軒、平安時代の住居址2軒、掘立建物址2基、柱穴址1基、土壇25基であった。また、縄文時代の土器片1,964点、土師器片153点、灰輪陶器片10点、須恵器片9点、鉄器片4点、石器類170点など総計2,371点の遺物を回収することができた。



第6図 遺構分布図

第2節 遺構と遺物

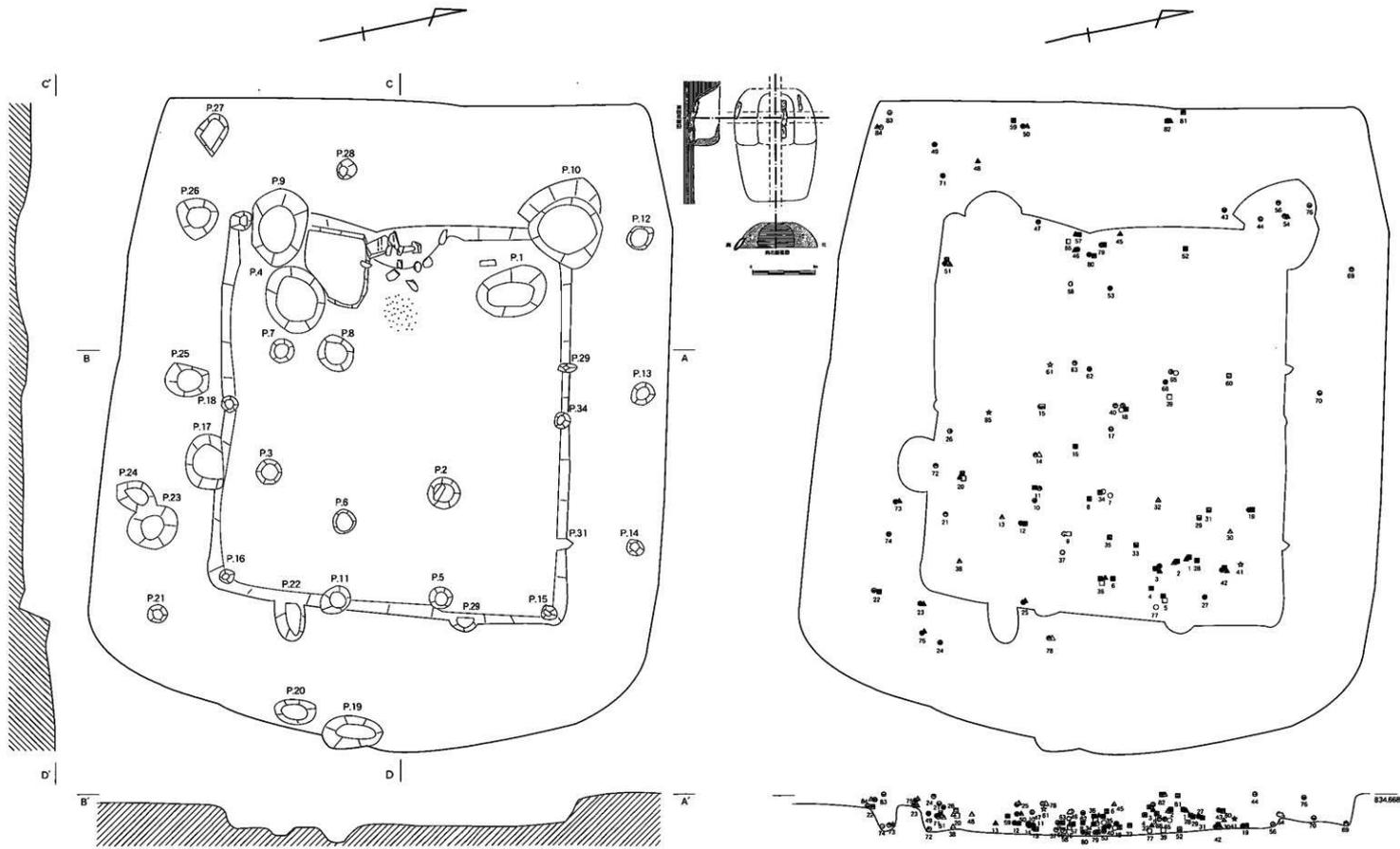
(1) 平安時代の住居址

第1号住居址 (第7図・図版1上)

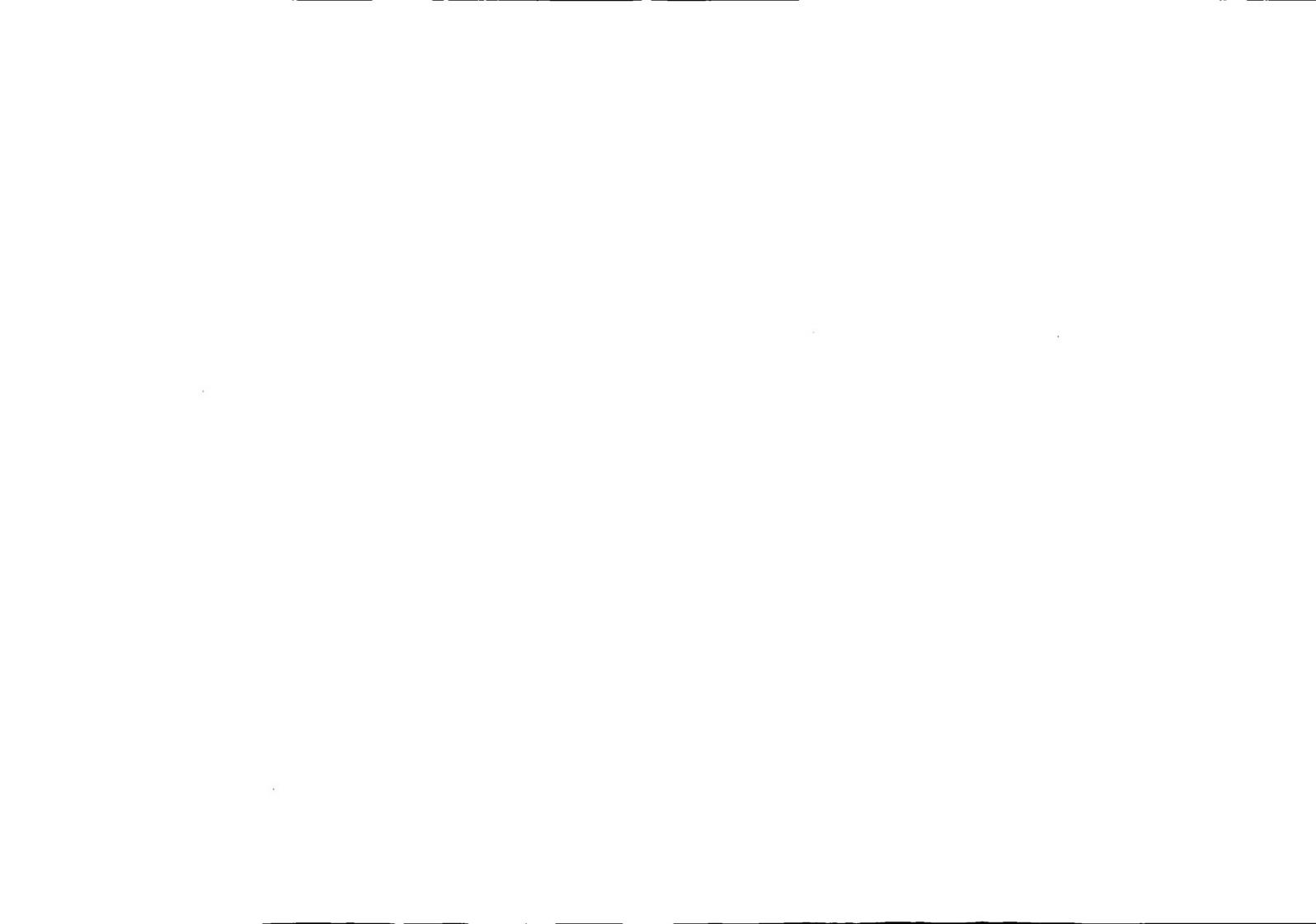
本址は、遺構分布図・H-13・14に発見された遺構である。本址の南側に第1号址があり、北側には縄文中期後葉の第2号住居址、また東側には縄文中期後葉の第3号住居址が確認された。本址の規模は東西7.0m、南北6.0mの石芯粘土窯がある平安時代の竪穴式住居址である。住居址の壁は、直壁であった。この直壁には壁柱が認められた。壁柱の外側に墨根支柱が認められ、平安時代の住居址の姿をよく現していた。床面は、硬くよく踏み固められていた。本址の窯は西壁に認められていた。本址の主柱穴はやや南寄りに作られ、P.1、P.2、P.3、P.4と考えられる。また、窯の左右には径1m程のピットがある。これは、窯の炭などを入れたピットではないか考えたい。

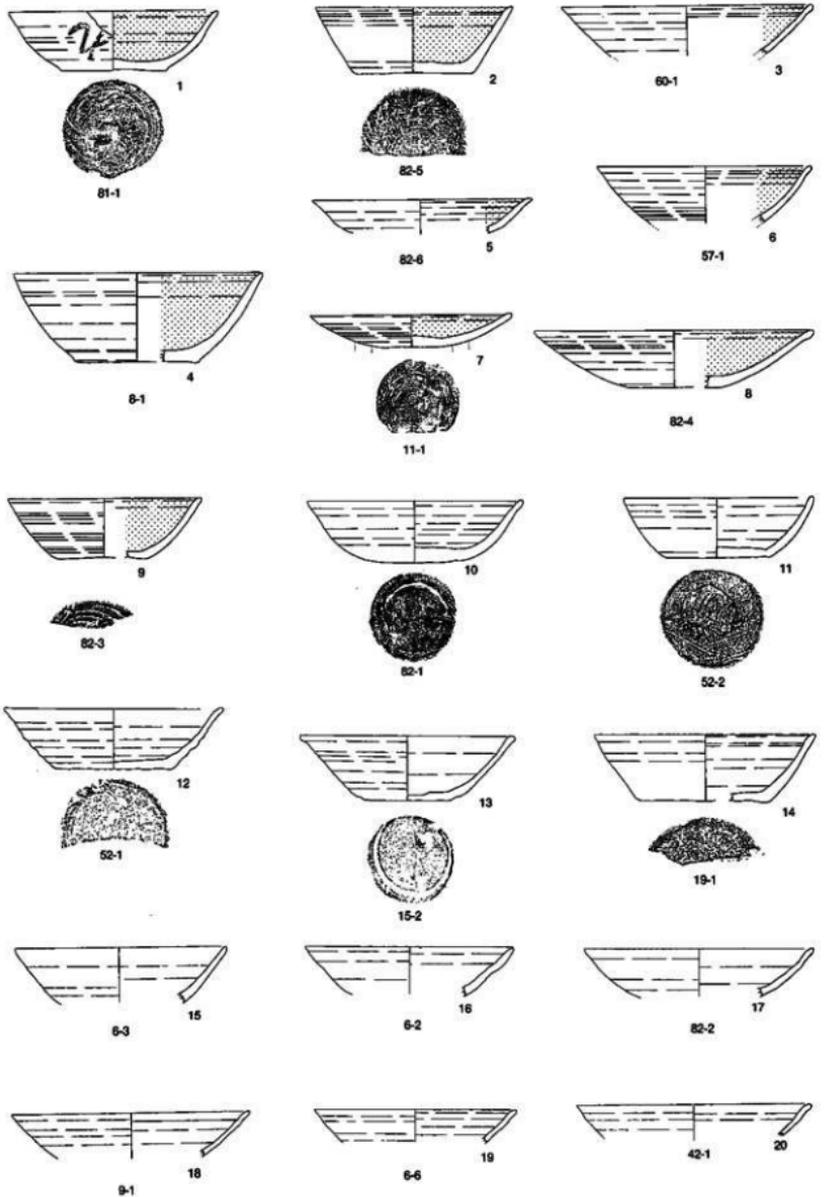
遺物 (第8、9、10図・図版11)

土器。1は内黒の土師器、口径13.3cm、高さ3.5cm、厚さ0.4cmを測る、それに墨書が書かれている平安時代の土器。2は内黒の土師器、口径12.0cm、高さ4.0cm、厚さ0.3cmを測る碗形土器、時期は1と同じ。3は土師器の内黒、口径15.4cm、高さ不明、時期は平安時代。4は内黒の土師器、口径15.3cm、高さ5.45cm、厚さ0.5cmを測る土師器、時期は1と同じ。5は内黒の碗形土器、口径13.7cm、高さ3.0cm、厚さ0.3cmを測る。6は内黒の土師器、口径は13.2cm、高さ3.0cm、厚さ0.35cmを測る、時期は1と同じ頃の碗形土器。7は内黒の土師皿形土器、口径12.45cm、高さ2.0cm、厚さ0.5cm、底台付内5.0cmを測る、時期は1と同じ。8は内黒の土師器碗、口径17.25cm、高さ3.0cm、厚さ0.5cmを測る、時期は1と同じ。9は内黒の土師器碗、口径12.0cm、高さ3.6cm、厚さ0.4cm、底は糸切底、時期は1と同じ。10は土師器碗、口径13.35cm、高さ3.8cm、厚さ0.56cmを測る、時期は1と同じ。底に“半”という切り込をしてある特殊な土器。11は土師器碗、口径11.7cm、高さ3.8cm、厚さ0.55cmを測る、底は糸切底を磨き切った後が見られる、時期は平安時代。12は土師器碗、口径13.6cm、高さ3.7cm、厚さ0.4cmを測る、底は灰色の糸切底、時期は平安時代。13は灰色の土師器碗、径13.4cm、高さ4.0cm、厚さ0.3cmを測る、底は糸切底、時期は平安時代。14は灰色の土師器碗、口径が13.6cm、高さ4.2cm、厚さ0.5cmを測る。15は土師器碗、口径13.0cm、高さ3.0cm、厚さ0.35cmを測る、時期は平安時代。16は褐色の土師器の碗形土器、口径12.85cm、高さ3.0cm、厚さ0.4cmを測る、時期は平安時代。17は土師器碗、わずかに朱色が見える。口径14.1cm、高さ3.0cm、厚さ0.3cmを測る、時期は平安時代。18は灰色の灰軸陶器碗、口径14.7cm、高さ2.5cm、厚さ0.25cmを測る、時期は平安時代。19は灰軸陶器、口径13.0cm、高さ2.0cm、厚さ0.3cmを測る、時期は平安時代。20は灰軸陶器、口径14.5cm、高さ2.0cm、厚さ0.3cmを測る、時期は平安時代。21は土師器の甕、口径15.0cm、高さは不明、厚さ0.25cm、文様は横位で、時期は平安時代と思われる。22は土師器の甕、口径18.5cm、高さ不明、厚さ0.9cmを測る、縦に平行沈線文を施している。時期は奈良時代末～平安時代。23は土師器の底部で、底部に木葉痕がある。24はかき目痕の甕形土器で、時期は奈良～平安時代。25は甕形土器の底部、糸切底で文様は平行の横目痕、時期は平安時代頃。26は皿か鉢の底部、なで痕がある。時期は平安時代頃。27は甕形土器の口縁部と胴部で、文様は平行の横目痕、口径20cm、厚さは0.6cmを測る。28は甕形土器の口縁部で、文様は横目痕、時期は平安時代頃。29は須恵器の蓋で、つまみが欠けているもの。時期は平安時代頃。30は須恵器の甕の肩の所。31は須恵器の底部、糸切底。32は灰軸で、器形不明。33は灰軸で、器形不明。時期は平安時代。34は深鉢形土器、土器の口縁部の井桁形文の文様。平出ⅢAに見られる縄文土器。35は藤内式に見られる槽円区画文の藤内Ⅰ式土器。36は陸帯文に爪形文の藤内Ⅰ式土器。37は深鉢形土器、粘土紐貼り付陸帯文の藤内Ⅱ式土器。38は深鉢形土器、粘土紐や陸系張貼り付と竹管文の曾利Ⅲ式土器。39は深鉢形土器、地文が斜縄文に、陸線文、その間に蛇行文の曾利Ⅲ式土器。40は深鉢形土器、地文に斜縄文、それに沈線の蛇行文の曾利Ⅲ式土器。41は深鉢形土器、渦巻文や平行の竹管文の曾利Ⅲ式土器。42は陸線の槽円文や、蛇行文の曾利Ⅲ式土器。43は深鉢形土器、粘土紐による蛇行文や綾杉文の曾利Ⅲ式土器。44は深鉢形土器で、半割竹管文の曾利Ⅳ式と思われる土器。45は粘土紐結び付きの縄文後期堀之内Ⅰ式土器。46は深鉢形土器の堀之内Ⅰ式土器。47は深鉢形土器、堀之内Ⅱ式と考えられる土器。48は深鉢形土器の口縁部、時期は不明。

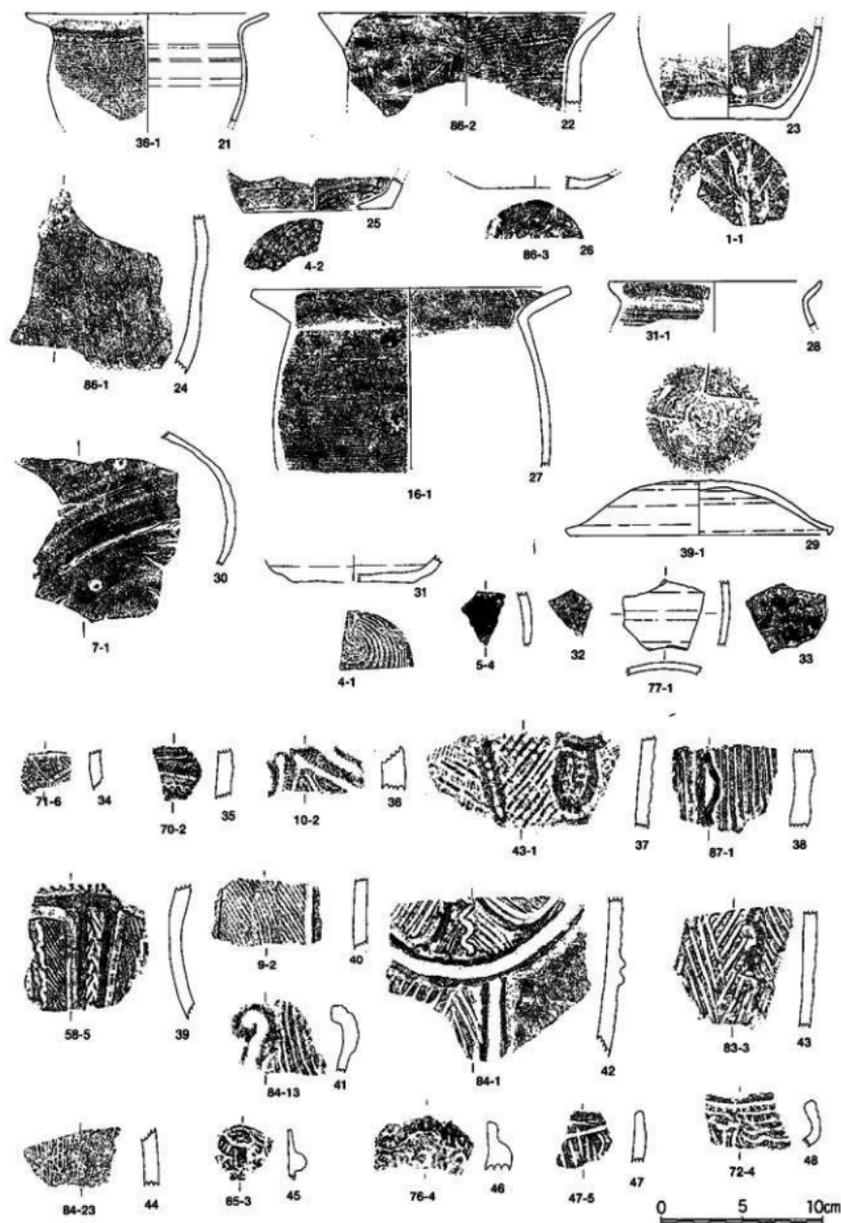


第7図 第1号住居址実測図・遺物分布図及び礫石粘土実測図

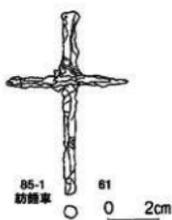
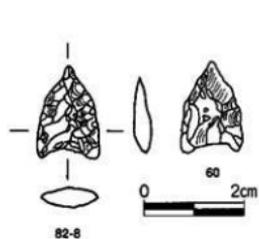
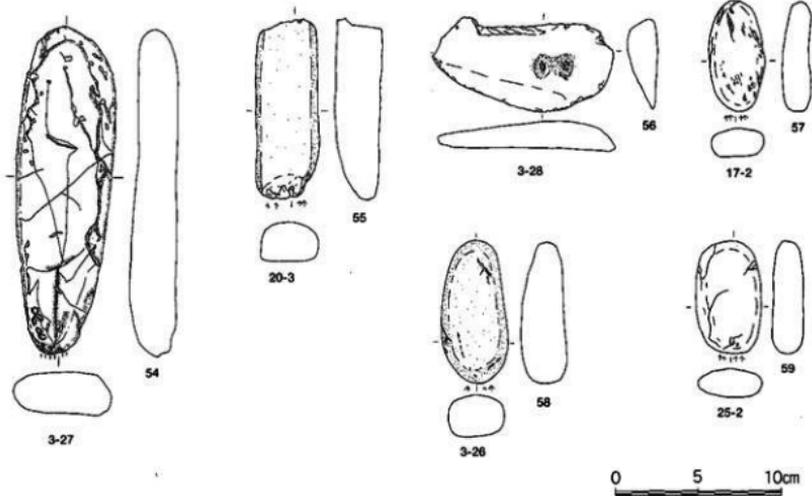
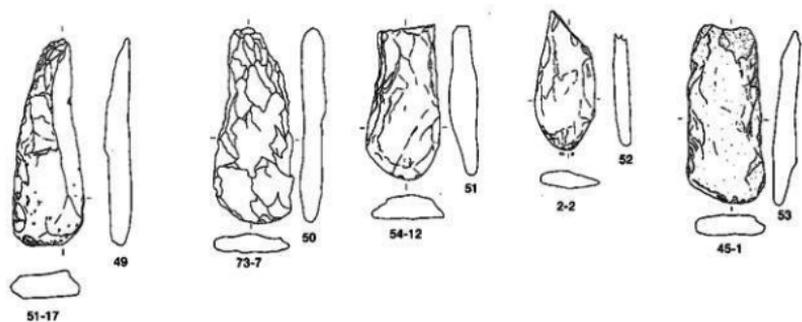




第8图 第1号住居址遗物实测图



第9图 第1号住居址遺物実測図



第10图 第1号住居址遗物实测图

石器。49は緑色岩の打製石斧で、一部磨製。50は打製石斧、岩質不明。51は打製石斧、硬砂岩。52は打製石斧、緑色岩。53は打製石斧、硬砂岩。54は敲石、緑色岩。55は敲石、緑色岩。56は横刃、緑色岩。57は小型の敲石、緑色岩。58は小型の敲石、緑色岩。59は敲石、岩質不明、褐色。60は黒曜石の石鏃、長さ1.9cm。

鉄製品。61は紡錘車、高さ7.2cm、巾5.2cm、厚さ0.3cmを測る。第1号住居址の中から発見されたことは、平安時代の住居人が織物を織っていたこと物語る証拠である。今日この附近に存在している「苧麻*1」が当時から存在していたことを物語っている。

*1 苧麻はイラクサ科に属する多年生の草本で、日本では古くから「からむし」または「まお」と呼ばれていた（この地方では「ちよま」と呼ばれていた）。苧麻は地下に根株を形成し、そこから多数の茎を叢生します。苧麻の生長は早く、気候が順調であれば、年に5～6回の収穫が可能である。

苧麻の茎の韌皮部には繊維細胞がペクチン等のガム質によって融着された状態で存在しており、その繊維細胞は長さが20～200mmと不揃いだが平均約60mmで植物繊維の中でもっとも長く、良質な繊維として現在でも衣料品などの繊維製品に使われることがある。前記の通り、年間を通じての収穫が見込めるため、奈良時代あたりから何らかの形で利用されていたのではないかと考える。



写4 苧麻自生地1

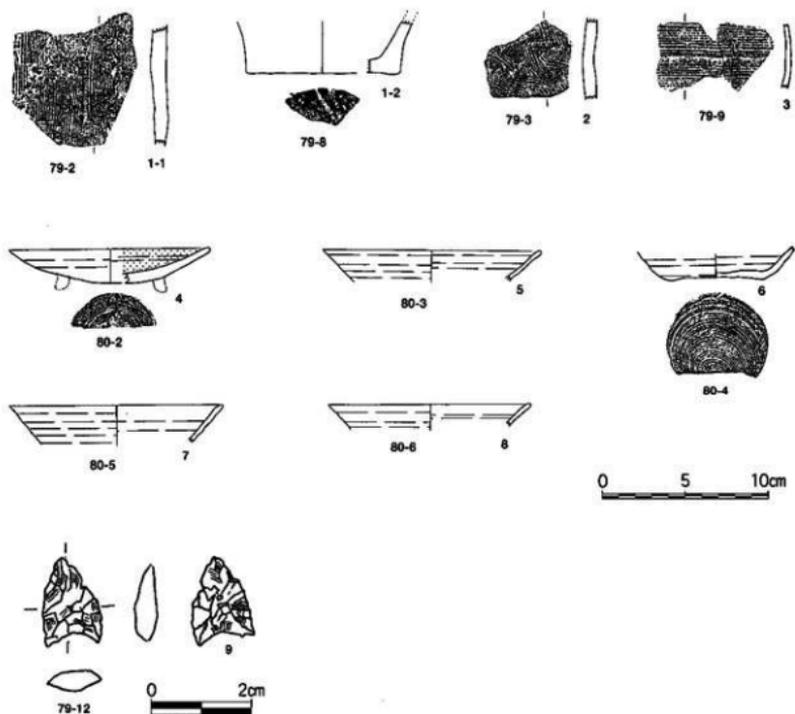


写5 苧麻自生地2

石芯粘土窯遺物 (第11図・図版12上)

土器。1-1は縦形文様のかき目土器。1-2は同甕の底部。2は器形の不明の土器。文様は梯形のある土器。3は全面に竹管具を横に引いた菱形土器。時期は1、2、3とも奈良・平安時代。4は内黒の台付皿。5は土師器の皿。時期は平安時代頃。6は土師器の皿、底部は糸切底。7も同じ土器。8は土師器の赤褐色の土器で、口径12.9cmを測る、時期は平安時代頃。

石器。9は黒曜石の石鏃、長さ1.8cmを測る。



第11図 第1号住居址石芯粘土窯遺物実測図

第9号住居址

(第12図・図版4上)

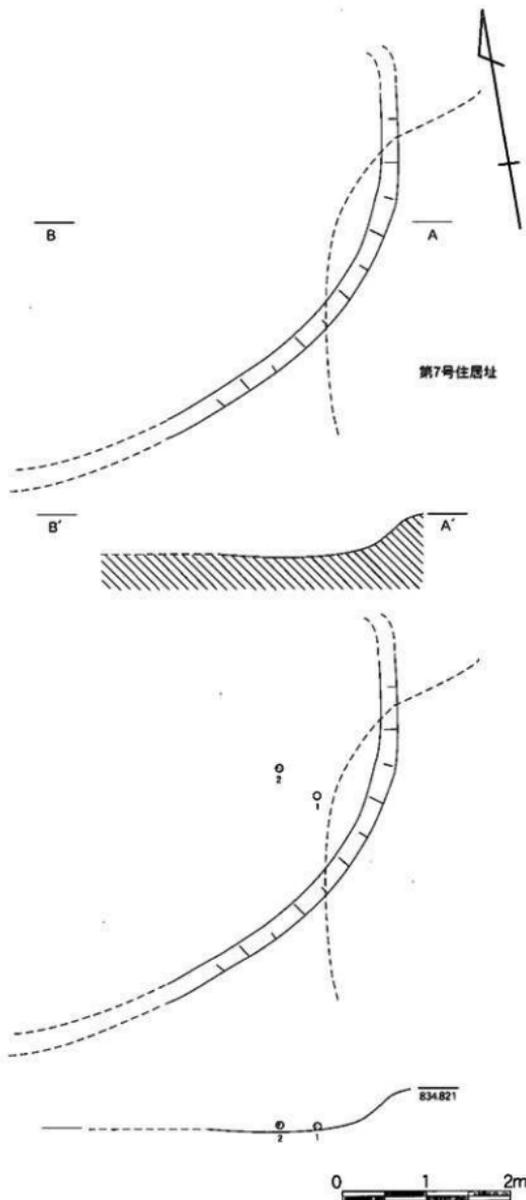
本址は、遺構分布図I・J-14に発見された平安時代の竪穴式住居址である。本址の規模は西、北共に明らかではない。

隣接する遺構の壁の高底は約20cm内外であった。また、壁面には特殊な施設は見受けられなかった。従って規模も不明である。床面は大方硬く踏み固められていたくらいで、柱穴なども見受けられなかった。従って本址の時期は、床から発見された平安時代の灰軸陶器により断定した。

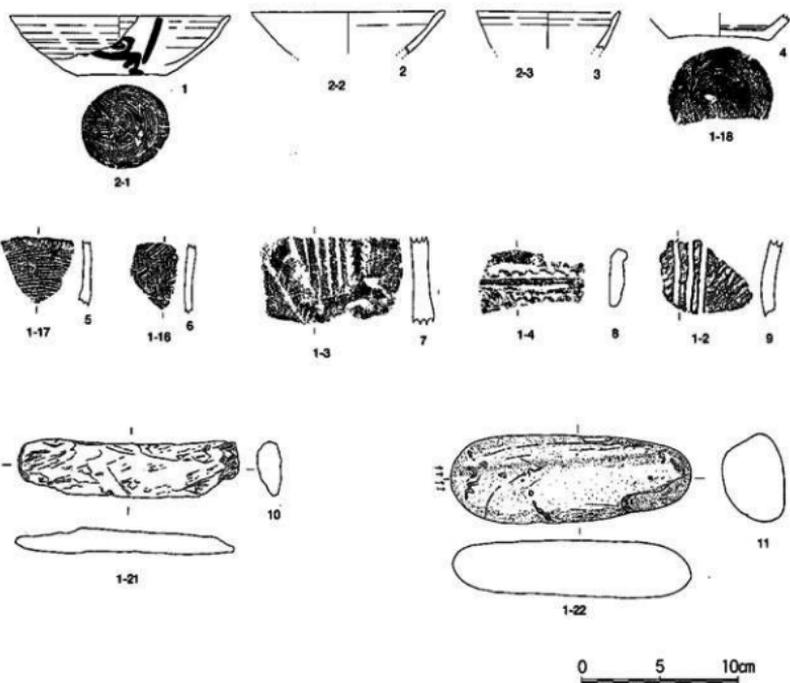
遺物 (第13図・図版19上)

土器。1は灰色の土師器皿で口径13.9cm、高さ3.8cm、底部は糸切底、外側に墨書が記されている。現在解読研究中。2は灰色の土師器皿の破片で、口径12.3cm、高さ2.7cmを測る事が出来る、図状復元。3は2と同じ皿の復元図。4は赤褐色の土師器皿の底部糸切底6.7cmを測る、厚さ0.5cm。5は土師器の腹部の破片。6は磨土器の腹部。7は9住に落ち込んだ土器。隆帯に矢羽根状の痕がある縄文中期後葉の曾利Ⅱ式と考えられる深鉢形土器。8は隆帯と沈線との間に蛇行文のある曾利Ⅱ式土器。9は地文に斜状文と縦の併行沈線文の縄文中期後葉の曾利Ⅱ～Ⅲ式土器。

石器。10は緑色岩の横刃型石器。11は硬砂岩の敲石。



第12図 第9号住居址実測図・遺物分布図



第13图 第9号住居址遺物実測図

(2) 弥生時代の住居址

第4号住居址

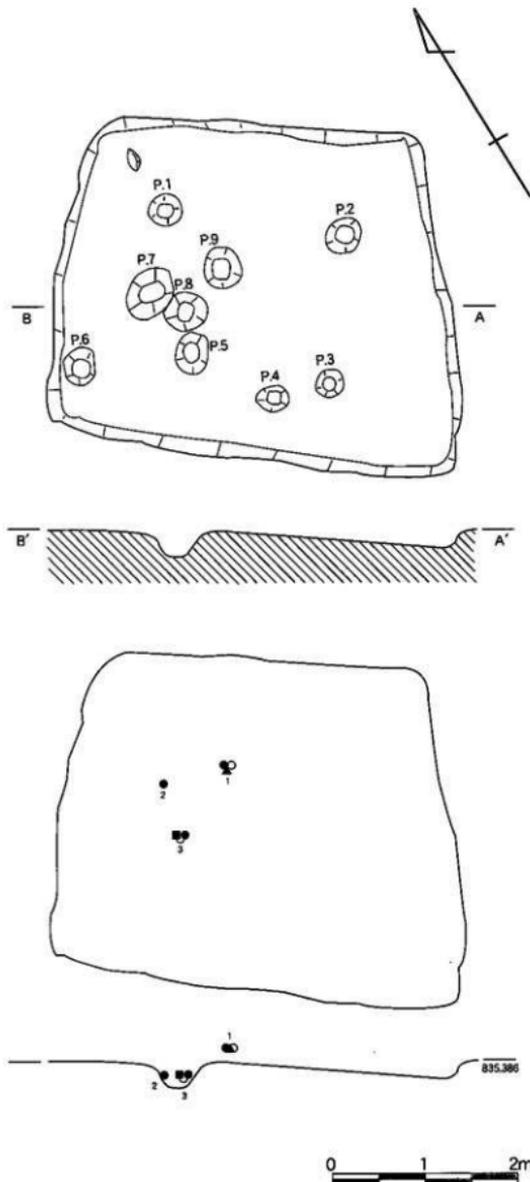
(第14図・図版2下)

本址は、遺構分布図J・K-16に発見された遺構である。本址の規模は東西4.5m、南北3.6mの偶丸方形の竪穴式弥生後期の住居址である。本址も他の住居址と同様に復土の大部分が土地改良工事の折取り去られ、わずかしが残らなかった。壁面には特別の施設は認められなかった。壁の高さは15cm内外であった。本址の床面は全体的によく踏み固められていた。柱穴はP.1、P.2、P.3、P.5が主柱穴で他は支柱穴と考えられる。本址の中から、弥生後期の埋甕が発見された。今回の遺跡の中からは第4号住居址のみであったが、遺物は所々から発見されているので、弥生時代の集落が存在した事は確実である。

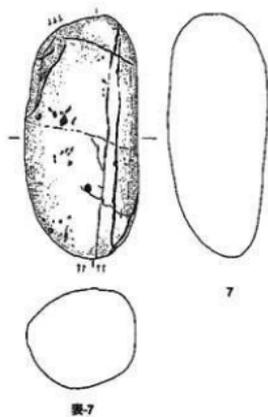
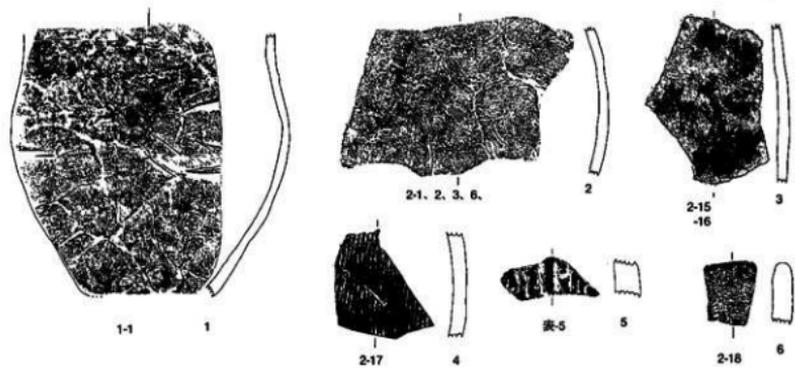
遺物 (第15図・図版15上)

土器。1は埋甕、口径16cm、高さ18cm、弥生の波状文が見られる。2は甕の破片。3は弥生時代の甕の破片。4は須恵器の甕の破片。5は深鉢形土器の縄文中期後葉の破片。6は深鉢形土器の口縁部、時期は縄文中期後葉。

石器。7は長径16cm、巾7cmの敲石、硬砂岩。



第14図 第4号住居址実測図・遺物分布図



第15图 第4号住居址遺物実測図

0 5 10cm

(3) 縄文時代の住居址

第2号住居址

(第16図・図版1下)

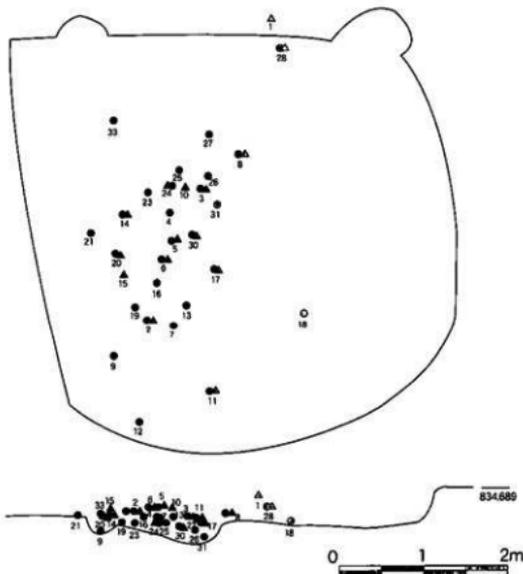
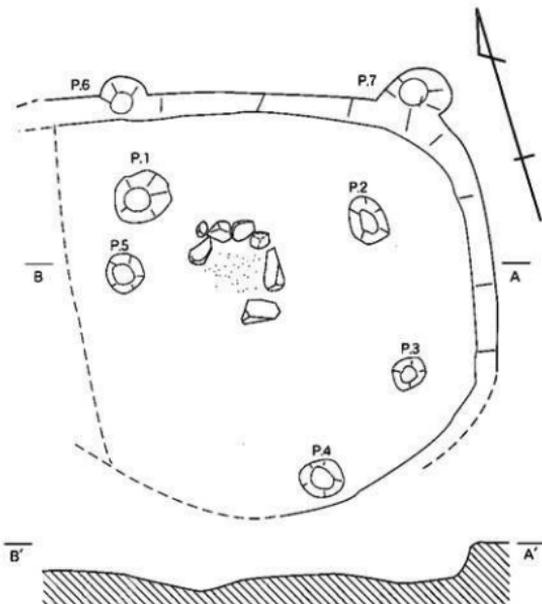
本址は、遺構分布図のI・H-13に発見された遺構である。本址は、縄文中期後葉の竪穴式の住居址である。本址の規模は東西5.2m、南北5.0mの隅丸方形である。この西側は、今までに行われた土地改良工事の折、切り取られたらしい。南側は第1号住居址で切り取られている。この住居址の壁面にはP.6、P.7壁柱が設けられている。床面は一部に軟弱な面も見られたが、大方はよく踏み固められていた。本址の主柱穴はP.1、P.2、P.4は良いと考えられるが、他は支柱穴と考えたい。

また、遺構の西南の隅に甍形土器が認められた。

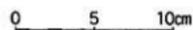
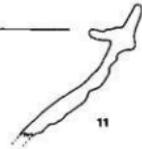
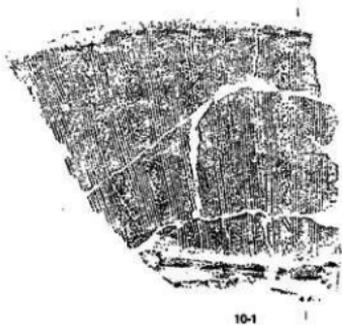
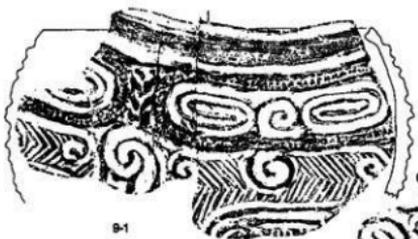
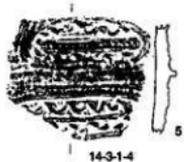
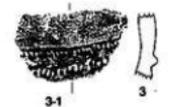
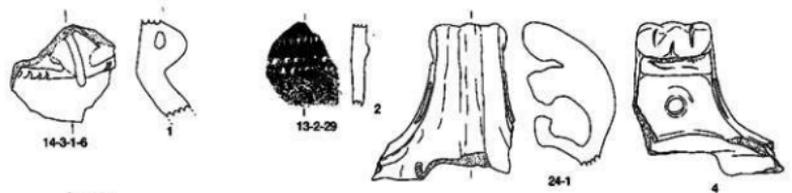
遺物

(第17, 18, 19図・図版13)

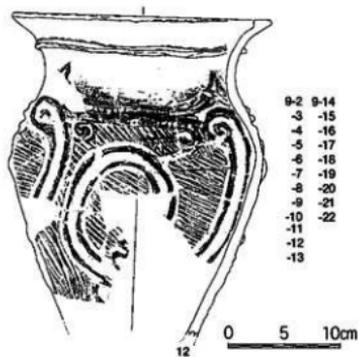
土器。1は隆帯に爪形文や環状把手は勝坂式の後葉に見られる土器。2は縄文中期後葉曾利期の連続刺突文が施された土器。3は隆帯と隆帯の間に連続刺突文が付された曾利系の土器。4は有孔鏝付の深鉢形土器の把手で、内面の頭に縄文中期の山形文が施されている特色のある土器。5は口縁部に隆線区画内に蛇行文や連続刺突文が施されている曾利Ⅱ式と併行する土器。6は5と同じ横位に隆糸が施され、その内に渦巻文や楕円文、連続刺突文、などが施された曾利Ⅱ式に見られる土器。7は6と同じ類の土器。8は口縁部に縄編文が縦に施され左右に楕円区画文のLR文などの加曾利Ⅱ式の土器。9は口縁部は内曲し、その上面には楕円区画文が施され、その内に三条の押引文が、口縁部下は斜縄文が施され



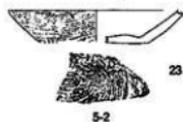
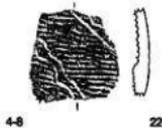
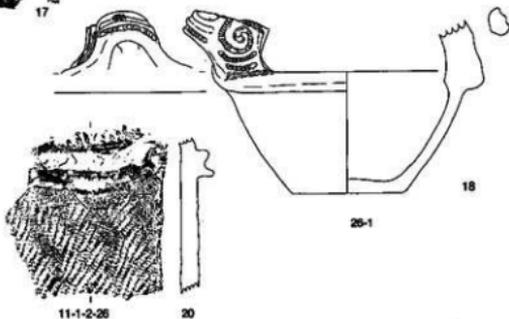
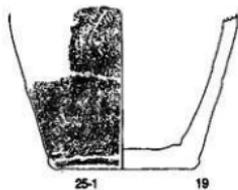
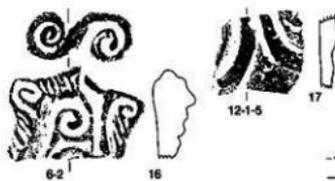
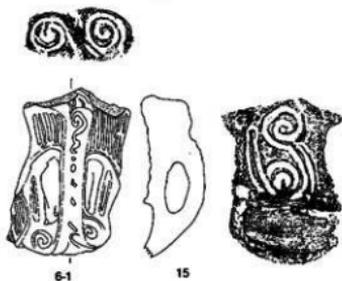
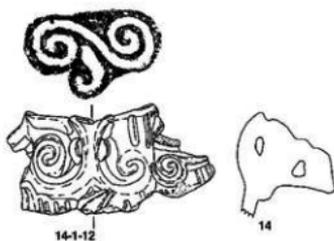
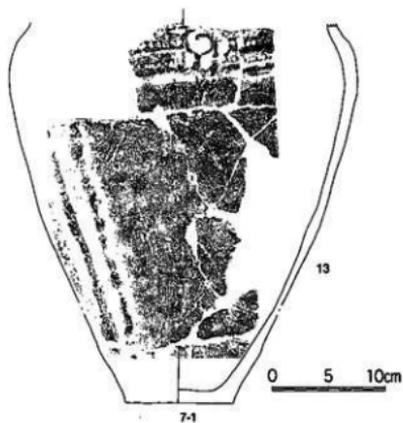
第16図 第2号住居址実測図・遺物分布図



第17图 第2号住居址遺物実測図

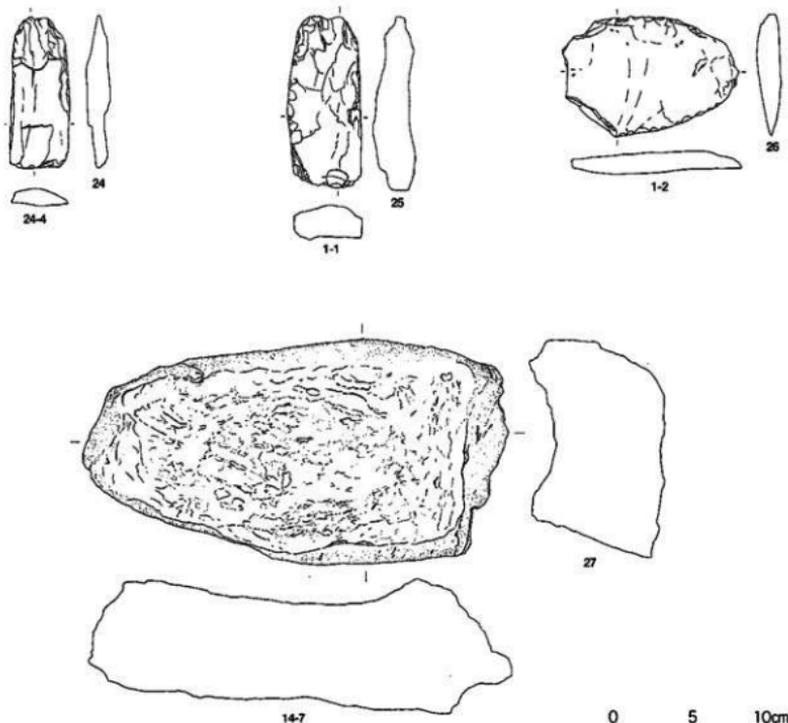


9-2 9-14
 -3 -15
 -4 -16
 -5 -17
 -6 -18
 -7 -19
 -8 -20
 -9 -21
 -10 -22
 -11
 -12
 -13



第18图 第2号住居址遗物实测图

0 5 10cm



第19図 第2号住居址遺物石器実測図

た曾利Ⅲ式に見られる土器。10は深鉢形土器で文様は竹を八割に割った器具で1cm～2cm間隔で引いた文様が施された加曾利EⅠ式によくある文様。11は口縁部の内側に渦巻文と蛇行文の曾利Ⅲ式土器。12は隆線による唐草文や沈線による斜行文などの曾利Ⅲ式土器。13は隆線による渦巻文、胴部は沈線による交付文の曾利Ⅲ式土器。14は深鉢形土器の口縁部に付けられた有孔渦巻文が、よく見られる曾利Ⅲ式にある土器。15は深鉢形の口縁部把手土器で、各箇所にも渦巻文と平行沈線文の付された曾利Ⅲ式土器。16は12と同様の土器。17は粘土を楕円状に附した土器、曾利Ⅲ式にある土器。18は釣手土器で、釣手に渦巻文が付された曾利Ⅲ式土器。19は深鉢形土器の底部、無文、曾利Ⅲ式あたりの土器。20は深鉢形土器、二重隆帯の唐草文形土器で、文様は斜縄文や斜行平行沈線文土器、曾利Ⅲ式に併行する土器。21は20と同じ形の土器。22は地文が斜縄文で、その上に併行沈線蛇行文の曾利Ⅲ式に見られる土器。23は壺の底部と考えられる土器で、文様は横なで痕が見られる。底部は横切痕で一部だけ切られている様である。

石器。24は緑色岩の打製石器。25は24と同じ石器。26は緑色岩の横刃型石器。27は石皿、長径26cm、巾12.0cm、高さ8.0cmを測る。その石皿の部分は内径15cm、内巾7cm、その深さは1.9cmを測る。その岩質は安山岩である。

第3号住居址

(第20図・図版2上)

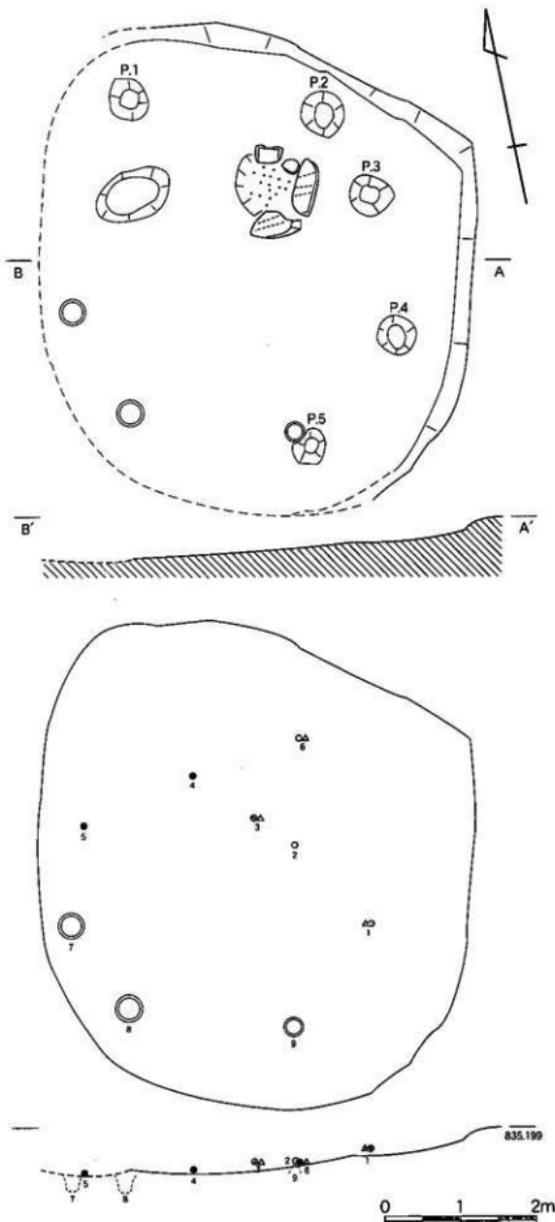
本址は、遺構分布図のI・H・13・14に発見された遺構である。本址の規模は東西5.8m、南北6.4mの偶丸方形の縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址も他の住居址と同様過去に行われた土地改良工事の折に西側の一部を切り取られているようである。

また、それ以後の土地改良の折にも復土は床面に近いところまで切り取られたらしい。しかし、幸いにも床面上約20cmで止まってくれたので、これまでの調査をすることが出来た。床面の大方は良い姿で残された。従って、特殊の石囲炉址も残された。

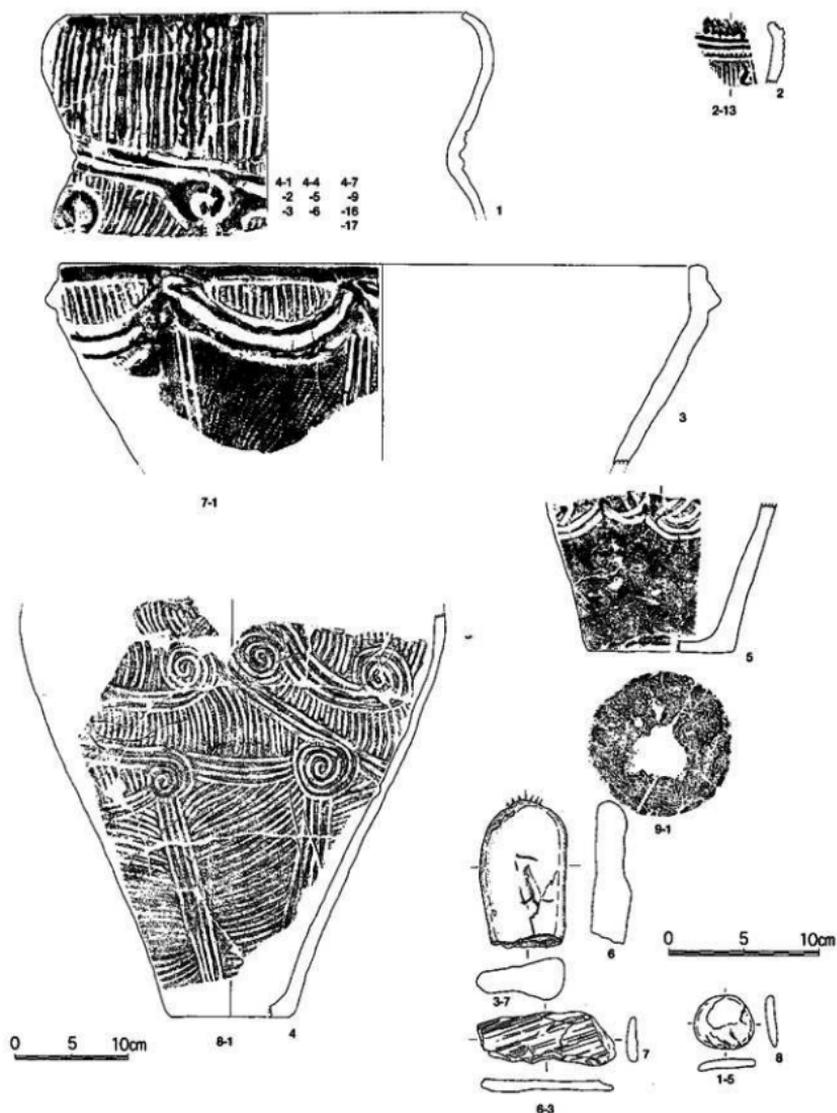
柱穴はP.1、P.2、P.4、P.5は主柱穴と考えられる。他は不明である。その他に、埋裏が2個並んで埋められていた。また伏襲が1個認められたことも注目すべきことである。

遺物 (第21図・図版14)

土器。1はキャリバー形の深甕形土器、口縁部には18cm間隔に蛇行が施され、径部には隆起文が二条重なり端末に渦巻文が施され、胴部には二条の隆起が垂下る、その間は斜文の平行沈線文が施された曾利Ⅱ式土器。2は覆土から発見された土器で、深鉢形の口縁部の一部、平行隆起文の上に刺突連続文、その下方にも連続刺突文、径部には隆帯による蛇行文、その左右に平行の沈線文が施された土器。3は埋裏土器で口縁部は隆起による半楕円文、その間は平行沈線文で埋め、径部以下は沈線による平行文が施されている。その間の区間は斜縄文で埋められる文様。これも曾利Ⅱ～Ⅲ式土器。4は埋裏土器で二条から三条の



第20図 第3号住居址実測図・遺物分布図



第21図 第3号住居址遺物実測図

平行陸線文が斜状に施され、その間を平行の沈線が埋める曾II式土器。5は縄文中期後葉の深鉢形土器で、底部に穴が出来ている。

石器。6は硬砂岩の礫石。7は緑色岩の横刃型石器。8は緑色岩のすり石。

第5号住居址

(第22図・図版3上)

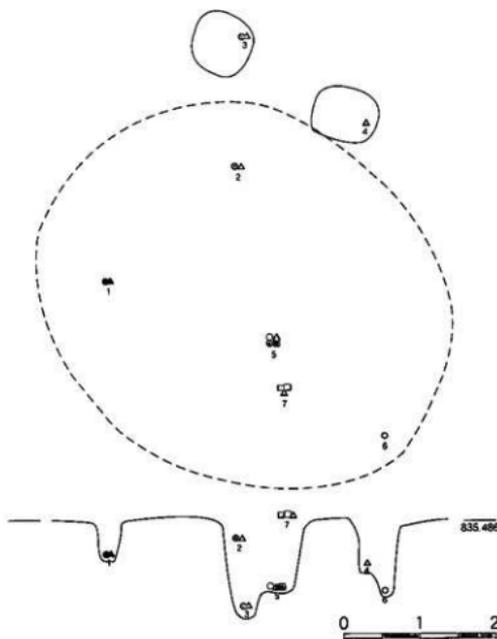
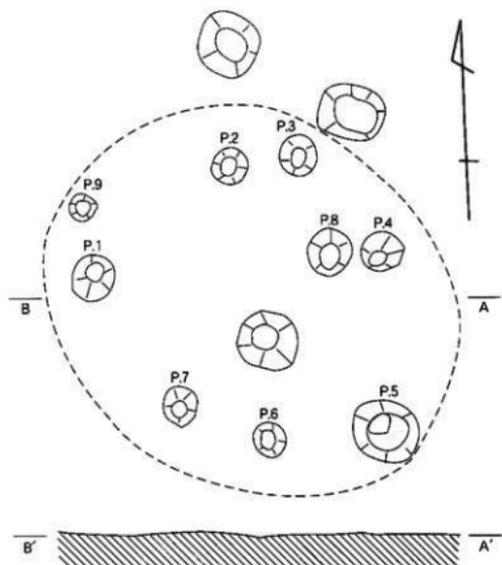
本址は、遺構分布図I・H-14に発見された、縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西5.4m、南北5.2mの楕円形の住居址である。本址も、以前の土地改良工事の折り、住居址の復土の大方は切り取られていたため、住居址の範囲を決定するのに苦労した。従って住居址の壁については明らかにするまでにいたらなかった。床面は北側の一部に軟弱な所が見られたが、他はよく踏み固められていた。

本址の主柱穴と思われるのはP.1、P.2、P.5、P.7の4柱穴で、他は支柱穴と考えられる。また、炉址は中央に位置する深い穴が、それと考えられる。また、北側の2ヶ所の穴は土壇と思われる。

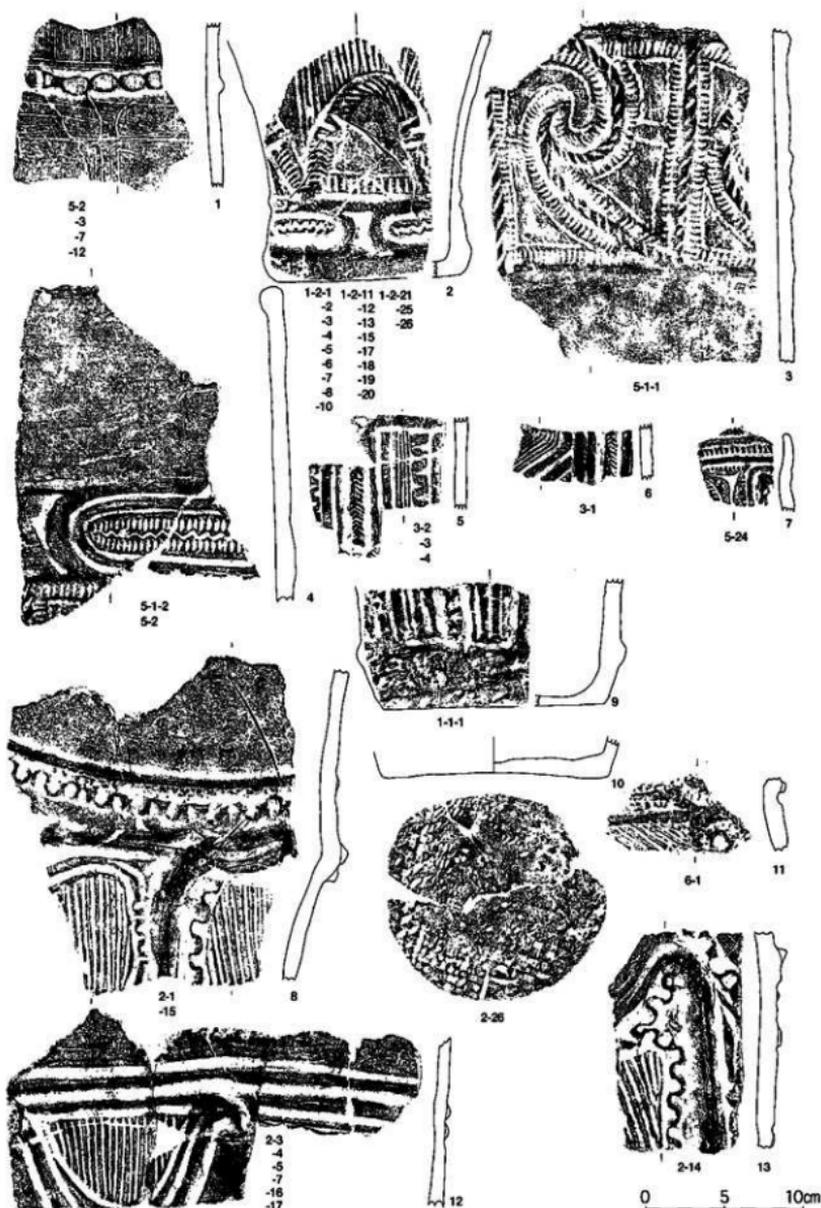
遺物

(第23、24図・図版15下、16)

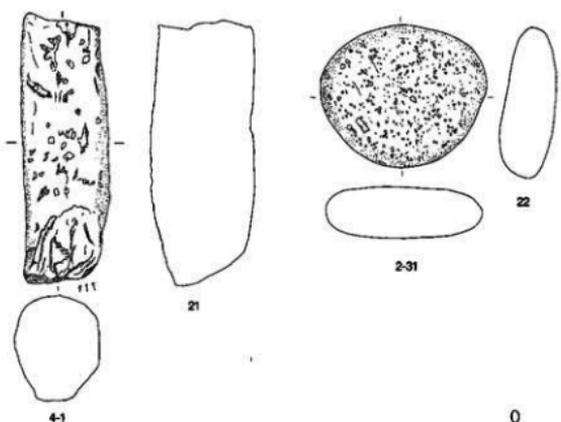
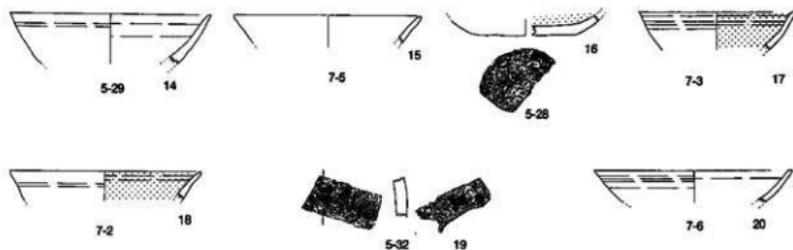
土器。1は深鉢形土器。口縁部は二条の平行沈線文を縦横に施文し、径部に隆帯文が施され、それに指痕文が連続に施された縄文中期初頭の平出ⅢAの土器。2は底部が「く」の字形で、その上の楕円形の内に連続「く」の字形文、その上に「へ」文に連続爪形文や、平行線文が施された勝坂系土器。3は筒形深鉢形土器。隆帯が縦位、横位、又は渦巻状の文様に爪形文様が連続的に施された土器。4は3と同じ器形の土器で、文様は隆線による楕円形区画文の内部に蛇行文の勝坂式の文様。5は隆帯による縦横位の文様に三角状や半載竹管文の阿玉台Ⅰ式によく見られる土器。6も5と同じ器形の土器。7は三角文のある勝坂式土器。8は深鉢形土器。隆



第22図 第5号住居址実測図・遺物分布図



第23图 第5号住居址遗物拓影实测图



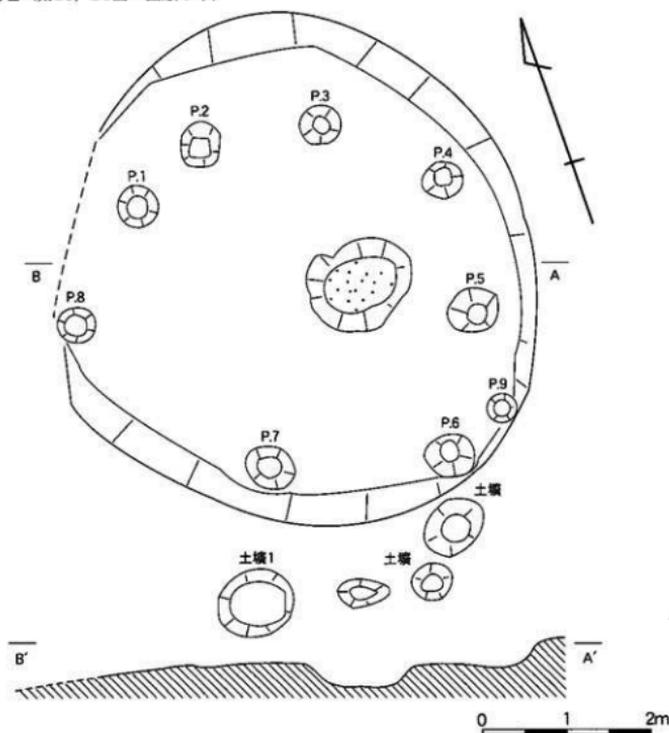
0 5 10cm

第24図 第5号住居址遺物実測図

線の上に竹割文や蛇行のある勝坂系土器。9は深鉢形土器の底部。縦位の隆線文の区画された勝坂期を脱した土器。10は深鉢形の曾利I式土器。底部はアジロ文。11は深鉢形土器。隆線が渦巻文や斜線の竹割文などの曾利I式土器。12は深鉢形土器。横位縦位の渦巻文の曾利I式土器。13は深鉢形土器で、隆線で半円形文や楕円文の施された曾利I式と思われる土器。14、15は土師の鉢形土器。16、17、18は内黒の土師器。19は須恵器、甕の破片。20は灰釉陶器、以上は平安時代のもの。

石器。21は緑色岩の敲石。22は硬砂岩の磨石。

第6号住居址 (第25, 26図・図版3下)



第25図 第6号住居址実測図

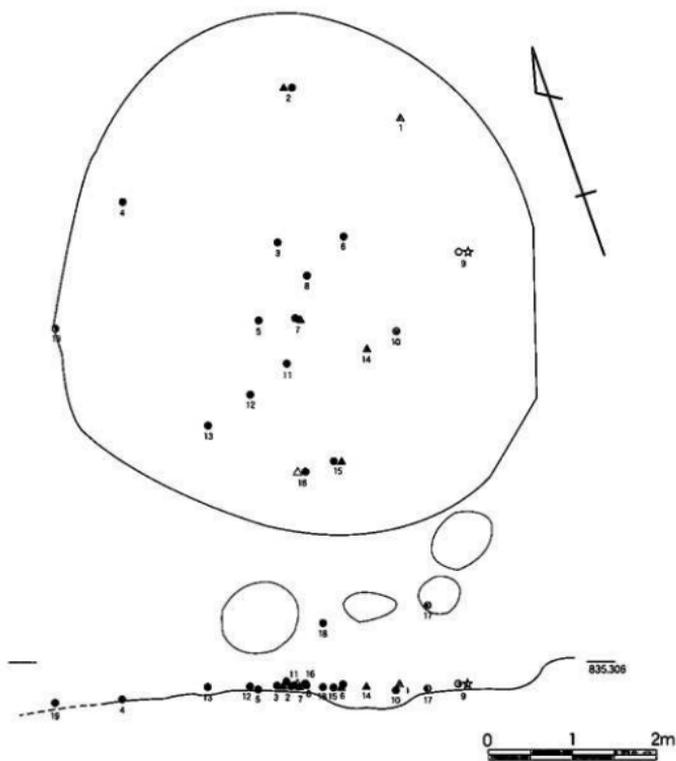
本址は、遺構分布図J・K-14に見えられた縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西6.0m、南北6.0mの楕円形の住居址である。本址も、以前に行われた土地改良工事の時点で上面が変形されていた。本址の壁面には、特別な施設は見えられなかったが、第7号住居址との境に埋嚢が検出された。

本址の床面は、全体的に固くよく踏まれていた。本址の柱穴址はP.1、P.3、P.4、P.5、P.6、P.7の6柱が主柱穴と考えられる。本址の炉址は、中央やや東寄りに設けられていた。また、南側には土嚢と思われる遺構が見られた。

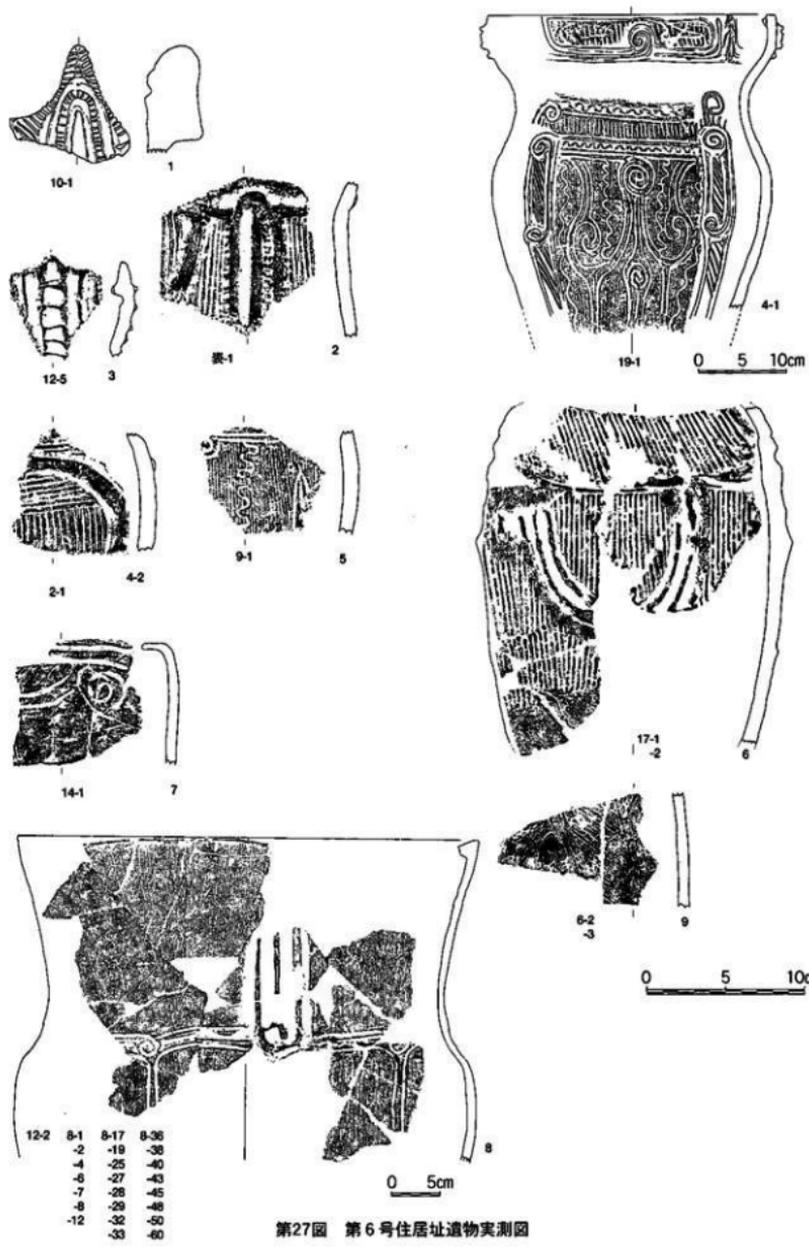
遺物 (第27, 28図・図版17)

土器。1は把手の部分で隆帯間に連続押引文、左右に平行沈線文の唐草Ⅰ式土器。2は唐草文の間に連続押引文の唐草Ⅰ式土器。3は隆線と隆線の間に区切文の唐草Ⅰ式土器。4-1は深鉢形土器、唐草文の間は平行沈線文や蛇行文などの唐草Ⅱ式土器。4-2は隆線の唐草文と蛇帯文と平行沈線文土器。5は平行沈線文や渦巻文、それに沈線による蛇行文の唐草Ⅱ式土器。6は平行沈線文や斜線文の曾利Ⅲ式土器。7は地文が縄文や沈線文、渦巻文の縄文後期の土器。8は平行沈線文と沈線による渦巻文の唐草Ⅱ式に比する土器。9はかき目文の時期不明の土器。

石器。10は一部磨製の打製石器、緑色岩。11は緑色岩の敲石。12は丸石で硬砂岩の敲石。13は硬砂岩の敲石。14は安山岩の凹石。

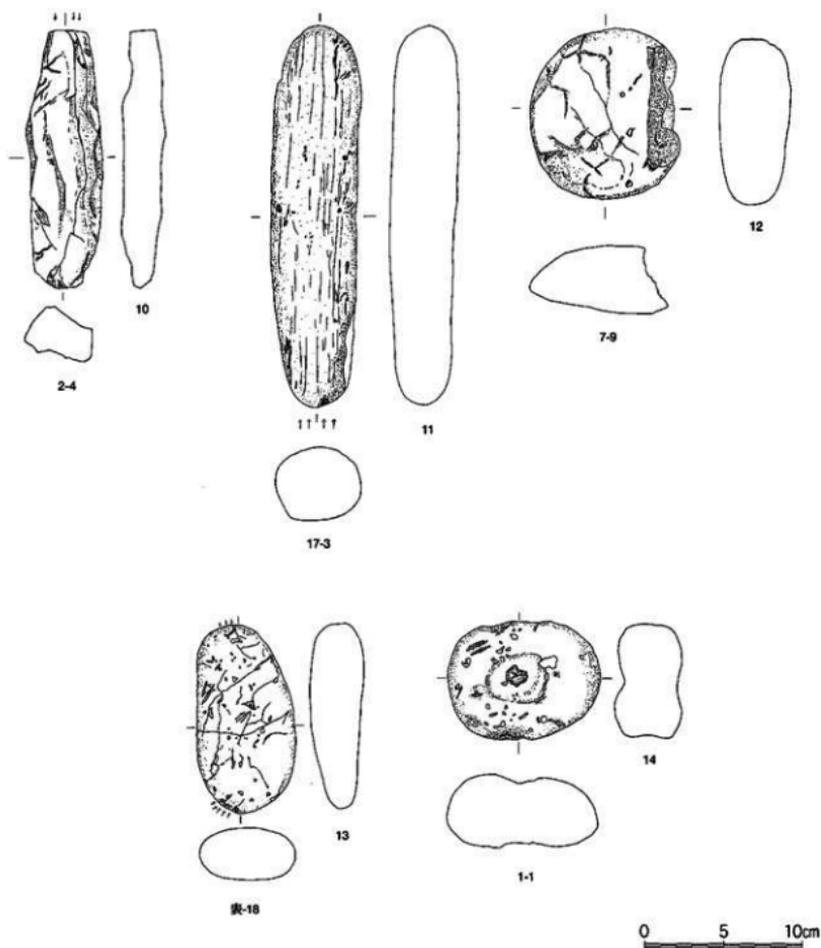


第26图 第6号住居址遺物分布图



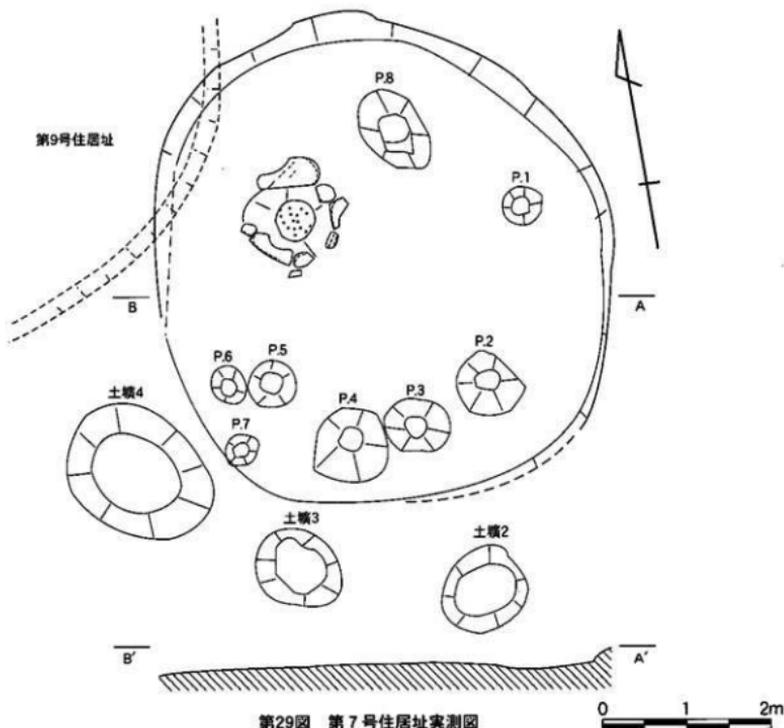
12-2	8-1	8-17	8-36
	-2	-19	-38
	-4	-25	-40
	-6	-27	-43
	-7	-28	-45
	-8	-29	-48
	-12	-32	-50
		-33	-60

第27图 第6号住居址遺物実測図



第28图 第6号住居址遺物石器実測図

第7号住居址 (第29, 30図・図版4上)



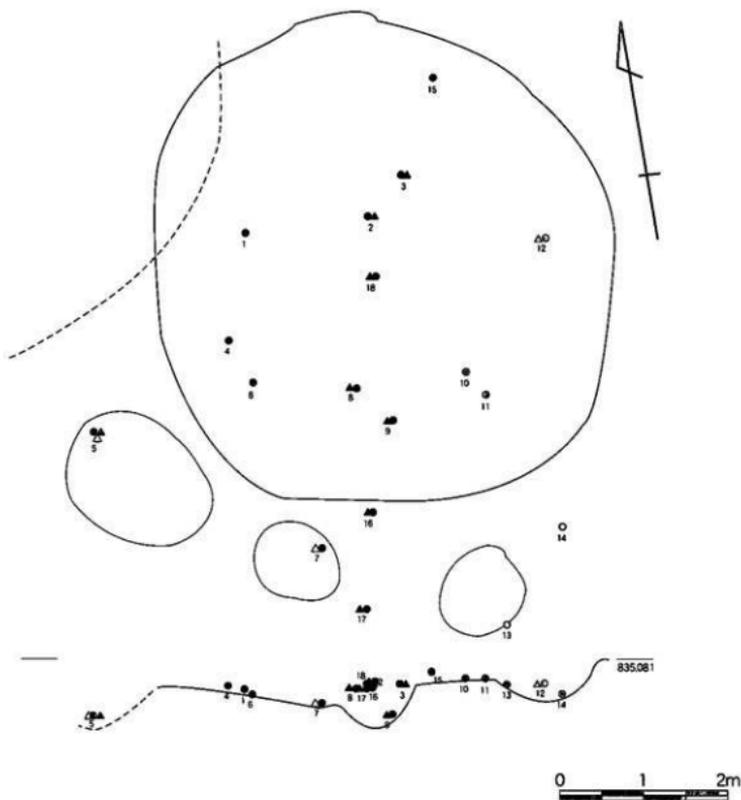
第29図 第7号住居址実測図

本址は、遺構分布図I・J-14に発見された縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西5.3m、南北5.75mの楕円形の住居址である。東側に第6号住居址が接している。西側には第9号住居址の平安時代の遺構が接している。北側と西側は壁に囲まれている。

壁には東側の南方角に埋裏が認められたくらいで、他に特別な施設は見受けられなかった。床面は全般的に硬く踏み固められていた。本址の主柱穴はP.1、P.2、P.4、P.6で他は支柱穴と考えられる。炉址は、中央やや西側寄りに設けられた石囲炉である。住居址の南側には3基の土壙が見られた。

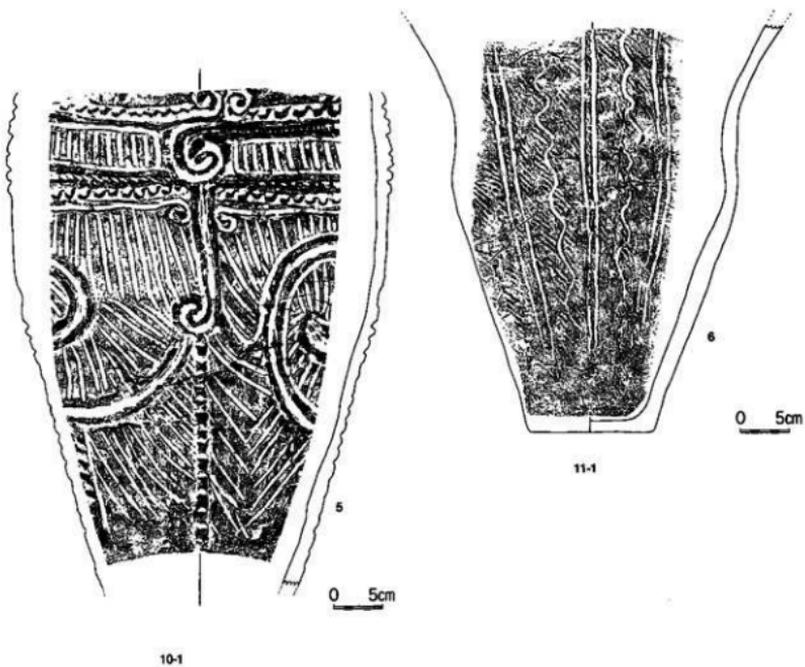
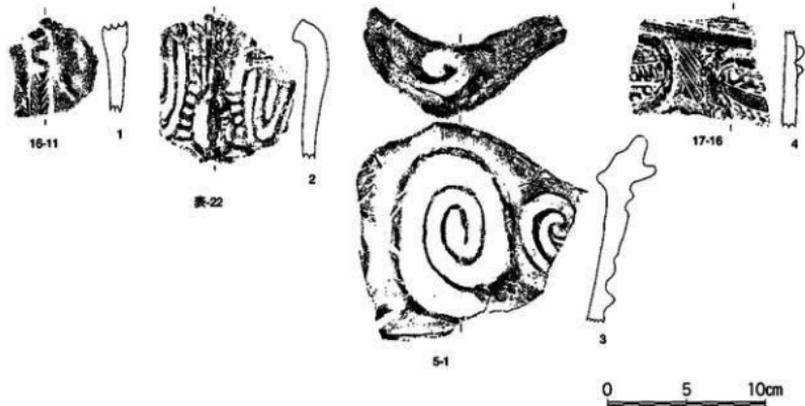
遺物 (第31, 32図・図版18上)

土器。1は隆帯に連続綾杉文などを付した土器。藤内Ⅱ式に見られる土器。2は深鉢形土器の口縁部に粘土紐を貼付けた押引文などの曾利Ⅰ～Ⅱ式土器。3は粘土紐にて楕円文を付した曾利Ⅰ式土器。4は隆帯にて楕円文を付しその内に、連続蛇行文や刺突文などを付した、曾利Ⅱ式土器。5は口径30cm、高さ37.5cmの深鉢形土器。口縁部に粘土紐を貼り、またその下に同じ粘土紐を付け、その下部は唐草文様を施し、その中は斜線の沈線文の唐草文Ⅱ式土器。時期は縄文中期後葉の土器。6は口径29.5cm、高さ33.6cmの深鉢形土器。地文が斜縄文に沈線による平行文や沈線による蛇行文を付した、縄文中期後葉の土器。7は口径22.0cm、高さ31.3cmの深鉢形土器で、口縁部に無文帯がめぐり、頸部には楕円の区画文を配し、区画文の内に綾杉文を施した曾利Ⅲ式土器。時期は縄文中期後葉の土器。

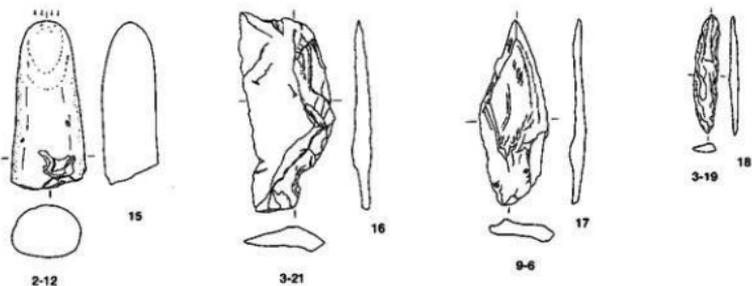
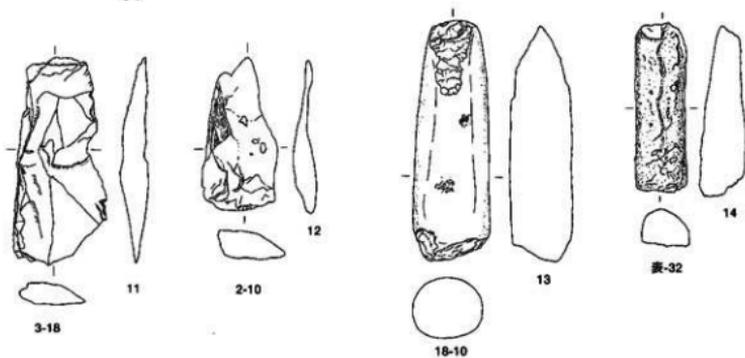
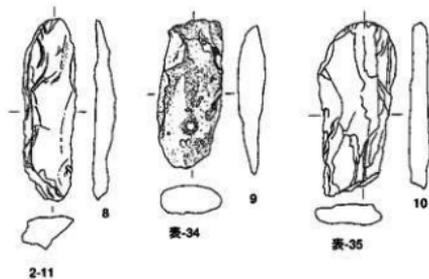
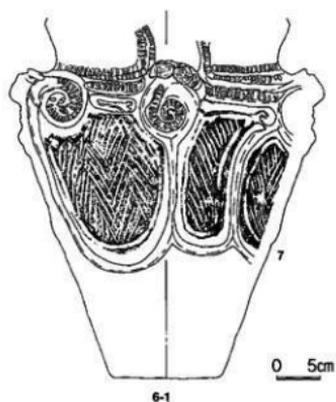


第30図 第7号住居址遺物分布図

石器。8は緑色岩の打製石斧。9は8と同じ。10は硬砂岩の打製石斧。11は10と同じ。12は緑色岩の打製石斧。13は緑色岩の石棒。14は硬砂岩の石棒。15は14と同じ。16は緑色岩の石器。17は緑色岩の横刃型石器。18は緑色岩の横刃型石器。



第31圖 第7号住居址遺物実測圖



0 5 10cm

第32圖 第7号住居址遺物実測圖

第8号住居址

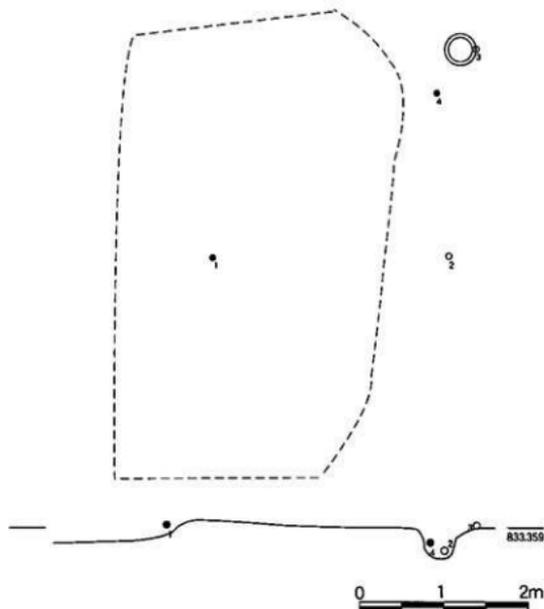
(第33図・図版4下)

本址は、遺構分布図K・L-12に発見された縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西約6m、南北6.3mの楕円形と考えられる。本址も他の住居址と同じく床面すれすれまで切り取られたため、壁は認められなかった。従って壁については記録することは出来ない。床面は所々に軟弱な所が見られた。本址の主柱穴はP.1、P.2と考えられるが、他は支柱穴ではないかと考えられる。炉址は、遺構のほぼ中央に設けられていた。遺構の西側は工場の東側にあたるので調査できなかった。

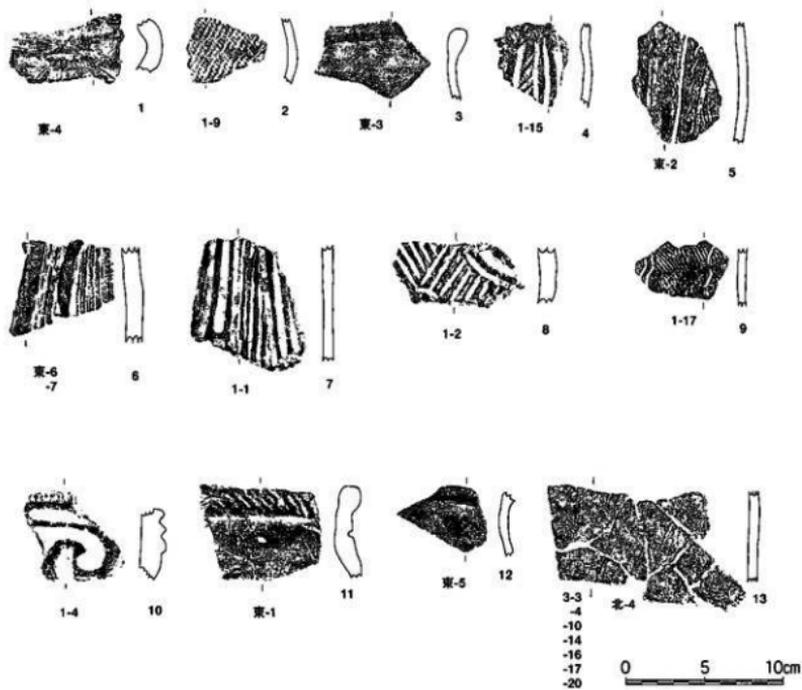


遺物 (第34図・図版18下)

土器。1は深鉢形土器で、底部がややくの字型に曲がり、文様は見られない縄文中期中葉の藤内Ⅱ式に見られるもの。2は地文が斜縄文の1と同じ藤内Ⅱ式と考えられる土器。3は口縁部が無文地で胎土からすると2と同じ土器。4は地文が斜縄文に沈線文の文様を縦に引いた曾利Ⅱ式の縄文中期後葉頃の土器。5は斜縄文、他に隆帯を中心に左右に蛇行文を施した曾利Ⅱ式土器。6は左右に隆帯文を挟み、縦に平行線文を引いた曾利Ⅱ式土器。7は6と同じ類の土器。8は隆線による楕円文に、平行沈線文の曾利Ⅱ式土器。9は斜縄文に沈線による蛇行文の曾利Ⅱ式土器。10は渦巻文の曾利Ⅱ式土器。11は口縁部に斜の隆線を施した曾利Ⅱ式頃の土器。12は無文地の曾利Ⅱ式頃の土器。13は無文地の土師で、時期は平安と考えられる土器。



第33図 第8号住居址実測図・遺物分布図



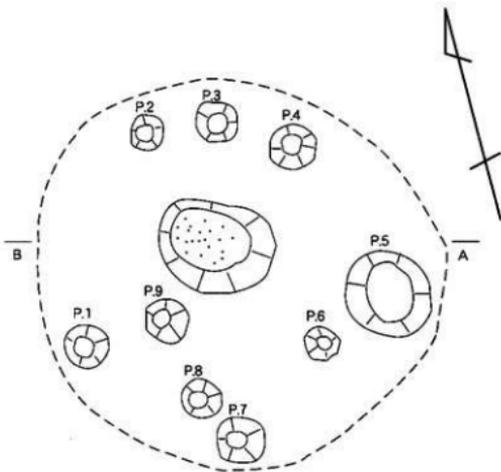
第34图 第8号住居址遺物拓影实例图

第10号住居址

(第35図・図版5上)

本址は、遺構分布図1・J-15に発見された縄文時代中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西4.5m、南北4.3mの楕円形である。

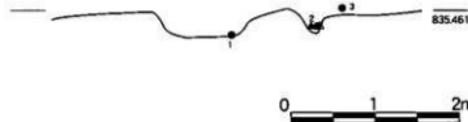
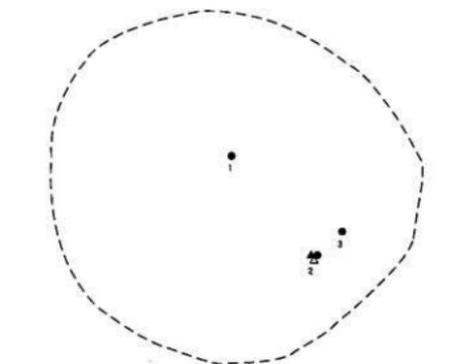
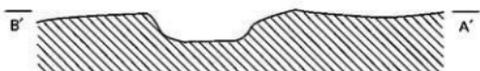
本址も、今日までの土地改良工事の折に、復土の大方が切り取られていた。床面の大部分は硬く踏み固められていた。本址の主柱穴はP.1、P.2、P.3、P.4であると考えられる。その他の柱穴は支柱穴と考えられる。炉址は、ほぼ中心に設けられていた。炉址の中には、焼土が認められた。本址に隣接する遺構は第11号住居址である。



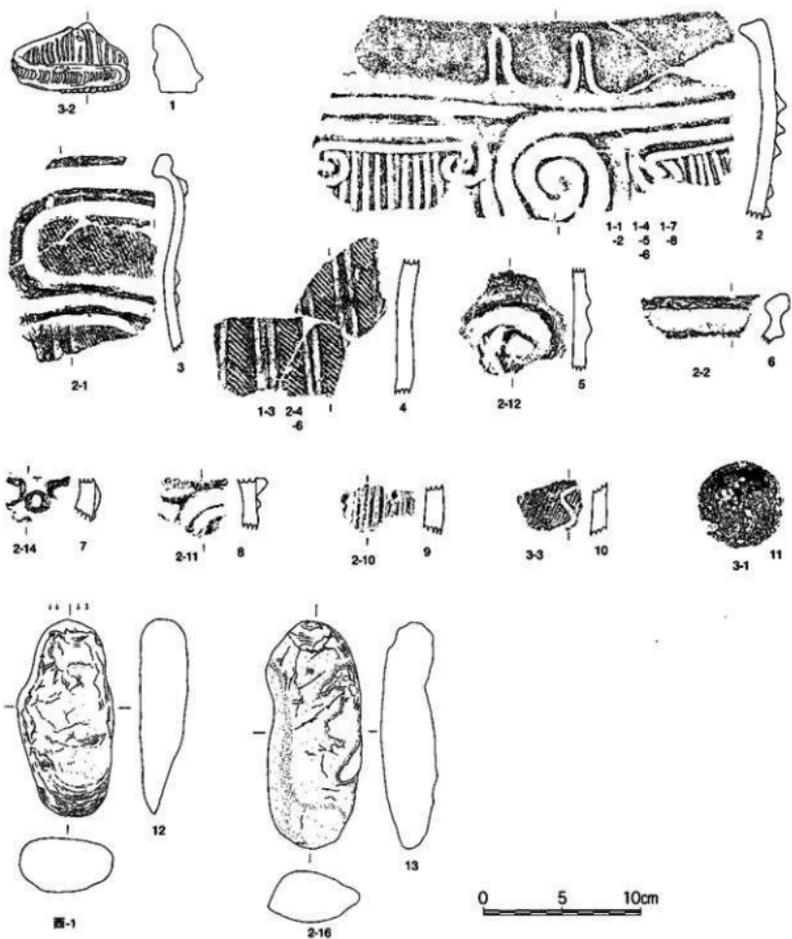
遺物 (第36図・図版19下)

土器。1は深鉢形土器の口縁部、隆帯との内に押引文が見られる。時代は縄文中期後葉。2は深鉢形土器の口縁部、無文帯や渦巻文や楕円文の縄文中期後葉の土器。3は深鉢形土器の口縁部、地文に斜縄文、楕円文、沈線文の縄文中期後葉の土器。4は地文に斜縄文、縦位の沈線文の縄文中期後葉の土器。5は隆線の渦巻文の縄文中期後葉の土器。6は深鉢形土器の口縁部、隆帯の土器で縄文中期後葉の土器。7は粘土紐結合文様の縄文中期後葉の土器。8は渦巻文の縄文中期後葉の土器。9は粘土紐と竹割文との縄文中期後葉の深鉢形土器。10は縦位の平行竹割文に縦位の蛇行沈線文の縄文中期後葉の深鉢形土器。11は土器の底部で器形不明、時期は縄文中期後葉の土器。

石器。12は打製石器で、岩質は不明。13は打製石斧、緑色岩。



第35図 第10号住居址実測図・遺物分布図



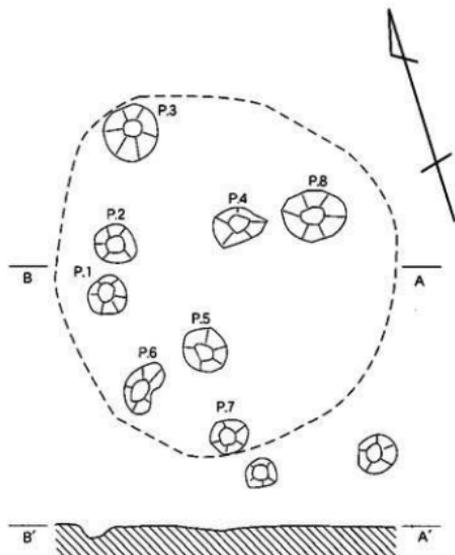
第36图 第10号住居址遗物实测图

第11号住居址 (第37図・図版5下)

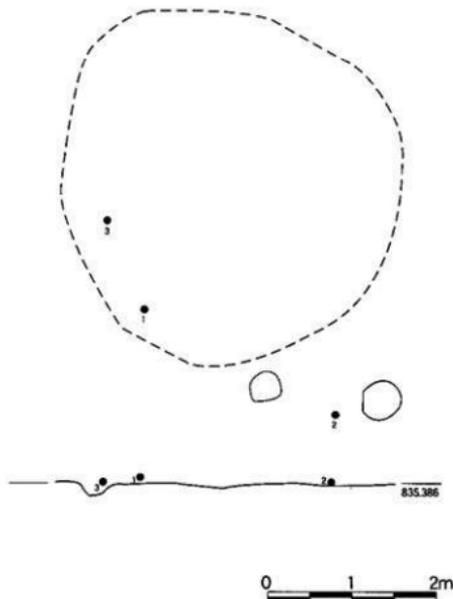
本址は、遺構分布図J-15に発見された縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西4.1m、南北4.1mの楕円形住居址である。本址も今までに行われた土地改良工事の折に古い遺構の復土は殆どというほど切り取られていた。遺構の形体を確認するのに苦勞するほどであった。本址の床面は全般的によく踏み固められていた。支柱穴はP.1、P.3、P.4、P.5の4穴と考へ、他は支柱穴と考へられる。本址の炉址は明らかにするわけにはいかなかった。

遺物 (第38図・図版20上)

土器。1は深鉢形土器の胴部で口径は20cmを測る。土器の文様は縦位に隆線文、その内は縦位の平行沈線文と蛇行文の縄文中期後葉の土器。2は深鉢形土器、文様は唐草文と矢羽根文の縄文中期後葉の土器。

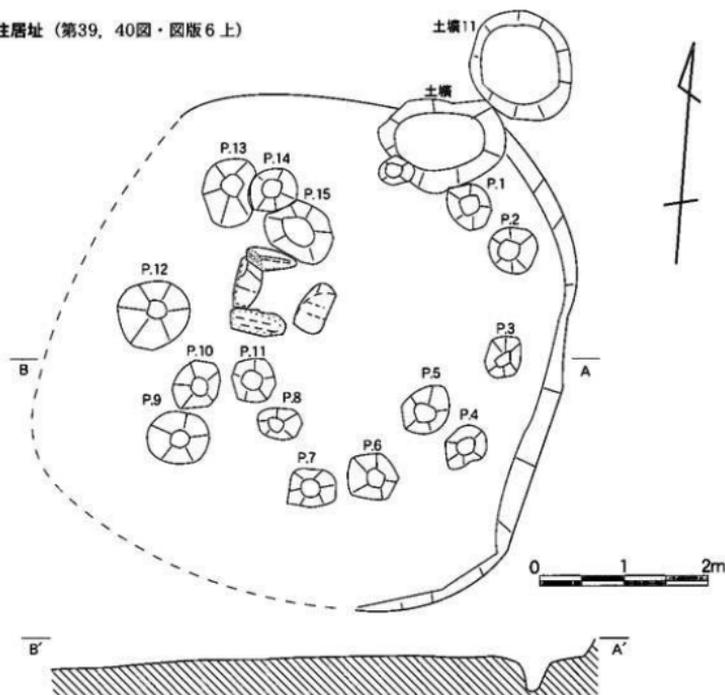


第38図 第11号住居址遺物拓影実測図



第37図 第11号住居址実測図・遺物分布図

第12号住居址 (第39, 40図・図版6上)



第39図 第12号住居址裏測図

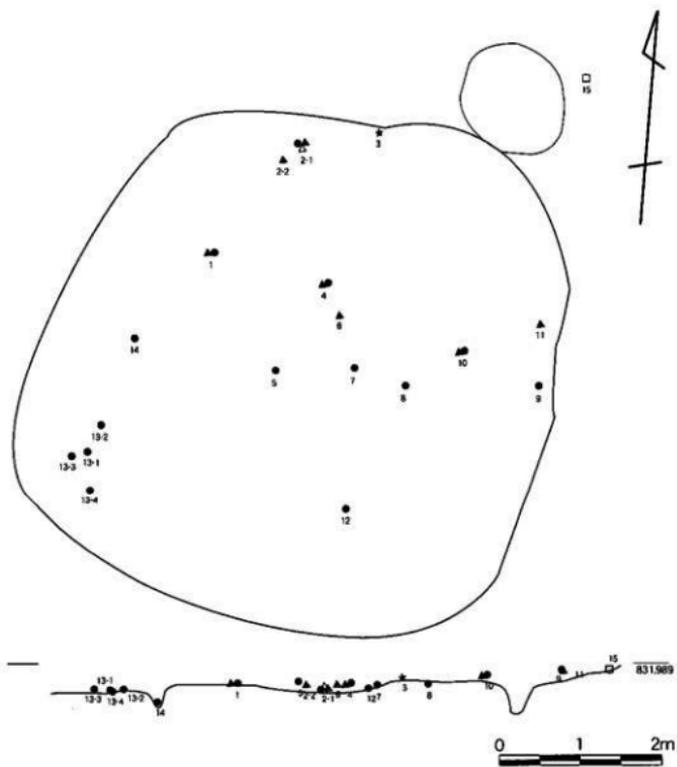
本址は、遺構分布図○・P-11に発見された縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西6.0m、南北6.1mの楕円形の住居址である。本址の壁は北側と東側に認められたが、西側と南側の面には不明な箇所が見られた。床面は大方は硬く踏み固められていた。また、床面に多くの柱穴が認められたが、その中で主柱穴と考えられるのはP.1、P.4、P.9、P.13の4柱穴で他は支柱穴と考えられる。また、本址の炉址は遺構中程にある石囲式のものであると考えられる。

遺物 (第41, 42図・図版20下, 21上)

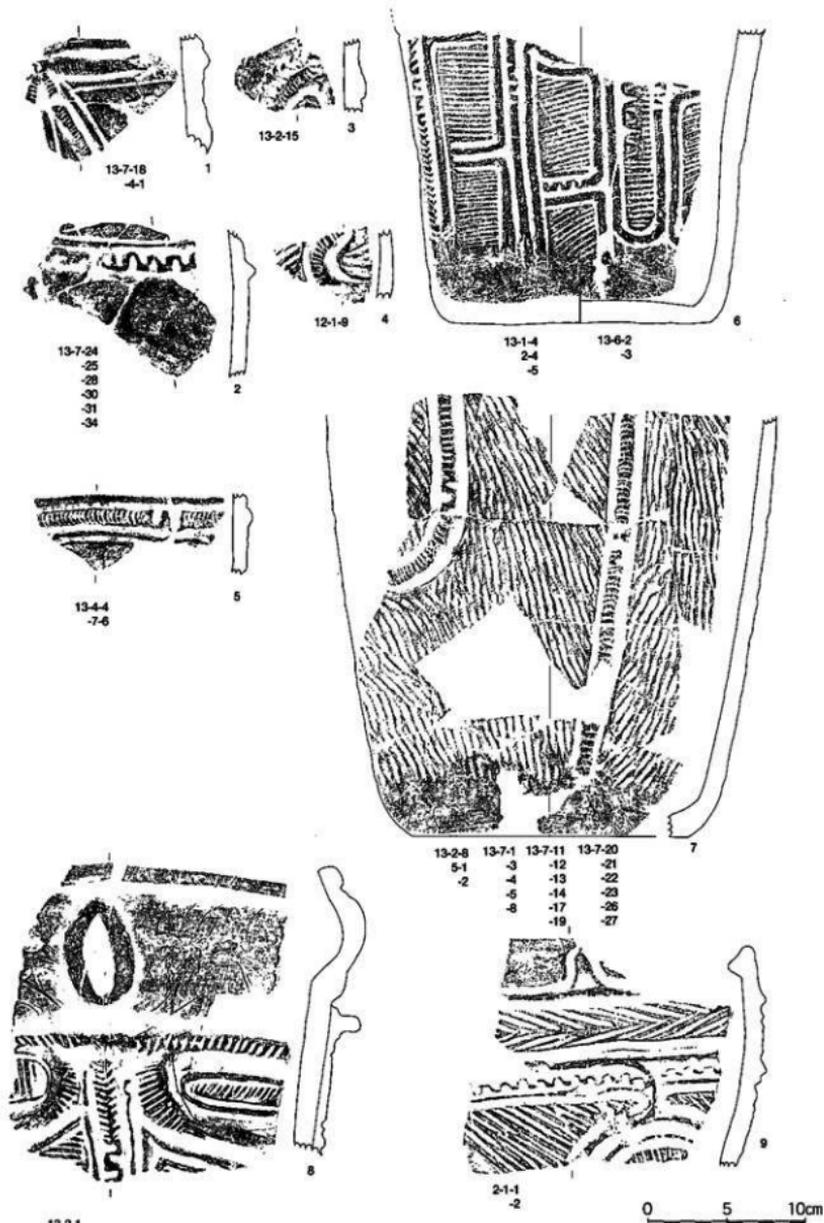
土器。1は隆帯に連続爪形文の縄文中期後葉の深鉢形土器。2は深鉢形で隆起に刻印のある縄文中期後葉の土器。3は深鉢形土器、隆帯に押引文や連続爪形文の縄文中期後葉の土器。4は深鉢形土器で地文が斜縄文、隆帯に爪形文の土器、時代は縄文中期後葉の土器。5は深鉢形土器で、無文と隆線に爪形文などの縄文中期後葉の土器。6は深鉢形土器の底部、区画文に平行文の縄文中期後葉の土器。7の深鉢形土器は多くの破片となったが底部18cmとなった。文様は斜縄文や、隆帯に連続爪形文のある土器。8はキャリパー形の深鉢形土器の口縁部で隆線に連続爪形文や楕円文、平行沈線文の縄文中期後葉の土器。9は深鉢形土器の口縁部で、唐草文、楕円文などの縄文中期後葉の土器。10は深鉢形土器、地文に斜縄文と蛇行文の縄文中期後葉の土器。11は深鉢形土器。地文に斜縄文と縦位の隆線文に連続爪形押引文の縄文中期後葉の土器。12は深鉢形土器の口縁部。隆線と隆線の間に粘土紐の蛇行の縄文中期後葉の土器。

石器。13は緑色岩の敲石、長さ34cm。14は緑色岩の磨製石斧。15は緑色岩の打製石斧。16は硬砂岩の打製石斧。17は緑色岩の打製石斧。18は硬砂岩の敲石。19は硬砂岩の磨石。

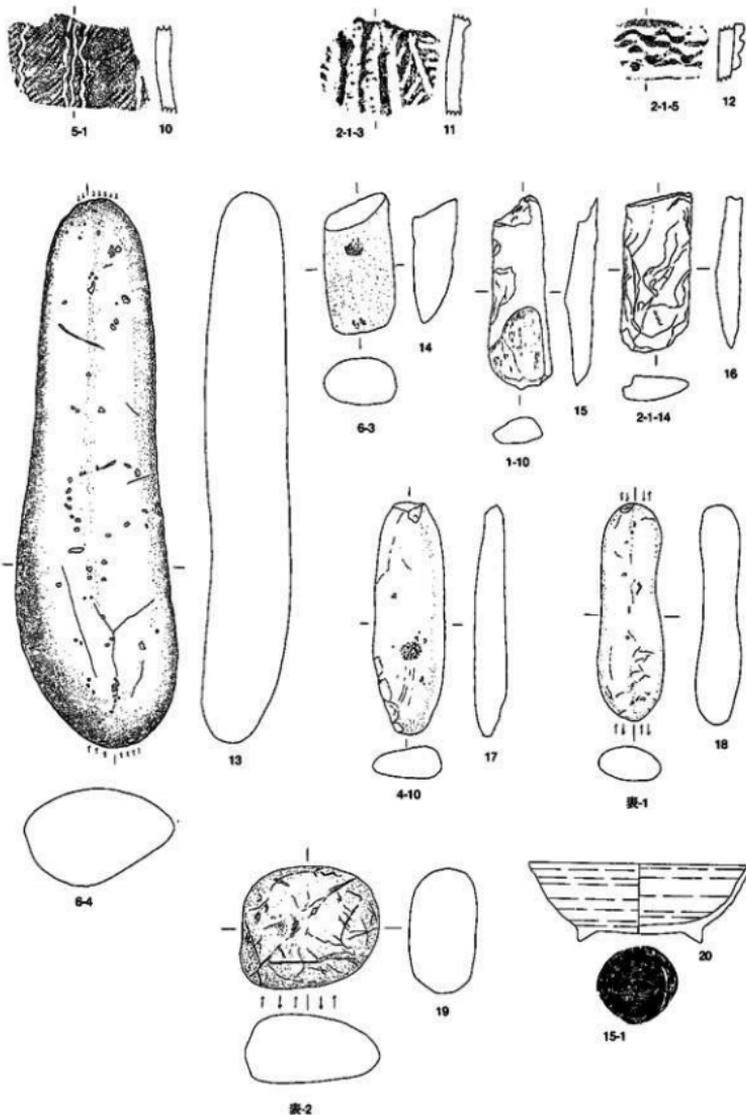
陶器。20は台付の灰釉陶器で口径15cm、高さ約5cmを測る。



第40图 第12号住居址遺物分布图



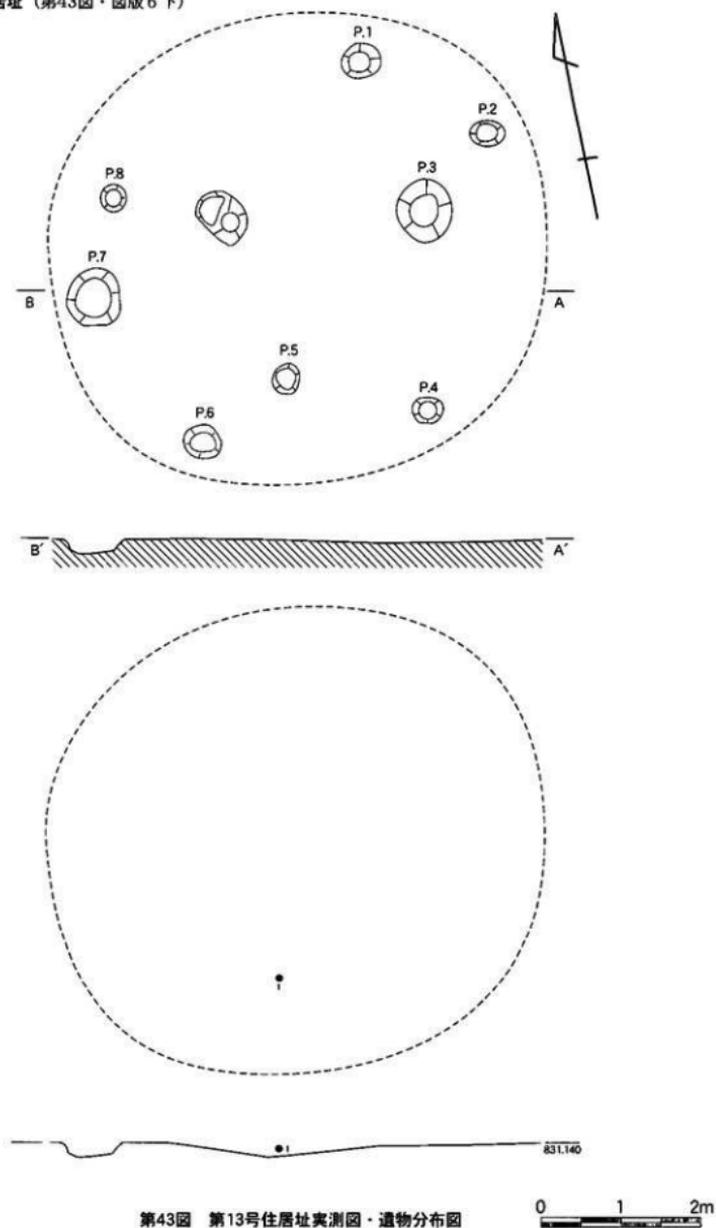
第41图 第12号住居址遺物拓影实测图



第42图 第12号住居址遗物实测图

0 5 10cm

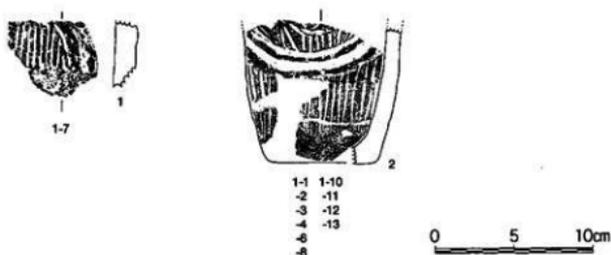
第13号住居址 (第43回・図版6下)



本址は、遺構分布図〇-9に発見された縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西6.2m、南北6mの楕円形である。また、本址も他の住居址と同様に、何度かの土地改良工事の折に住居址の復土は床面すれすれまで切り取られてしまい、残った柱穴はP.1～P.8の8柱穴であった。中央やや東寄りに炉址と考えられる箇所が認められた。

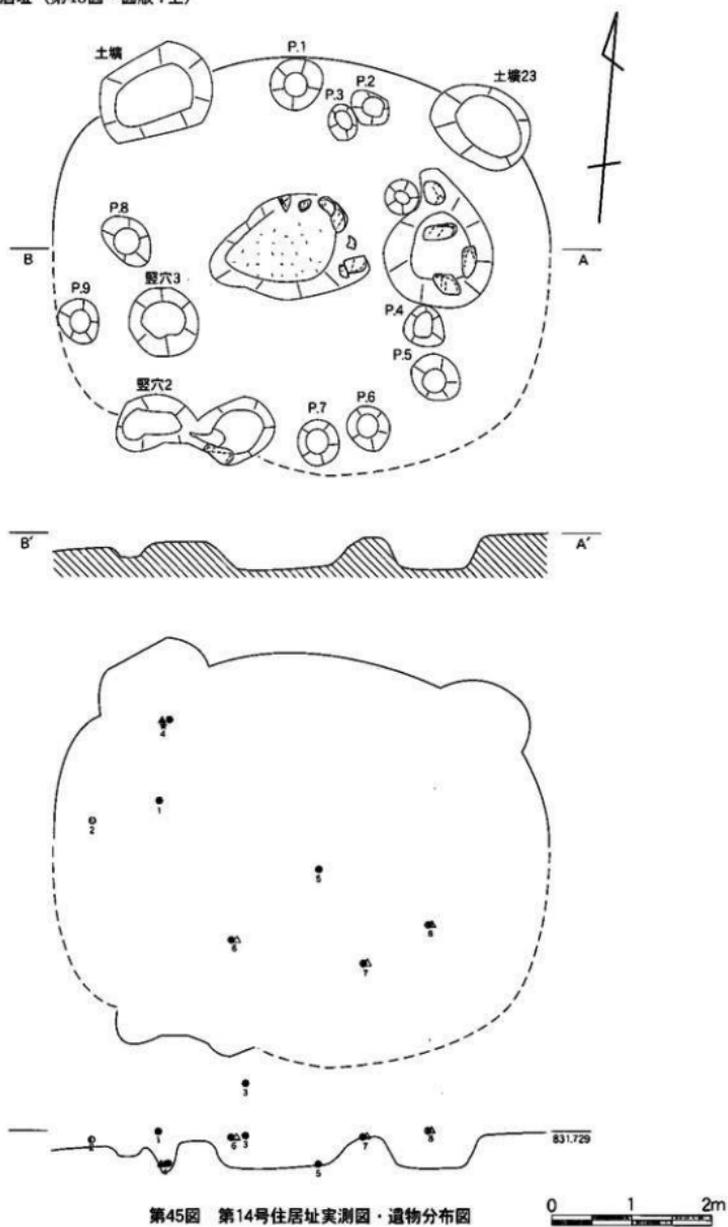
遺物 (第44図・図版21中)

土器。1は陸帯による楕円文と竹割具による平行文の縄文中期後葉の深鉢形土器。2は1と同様の深鉢形土器の底部である。時期も同時期である。



第44図 第13号住居址遺物拓影実測図

第14号住居址 (第45图・图版7上)



第45图 第14号住居址实测图・遺物分布图

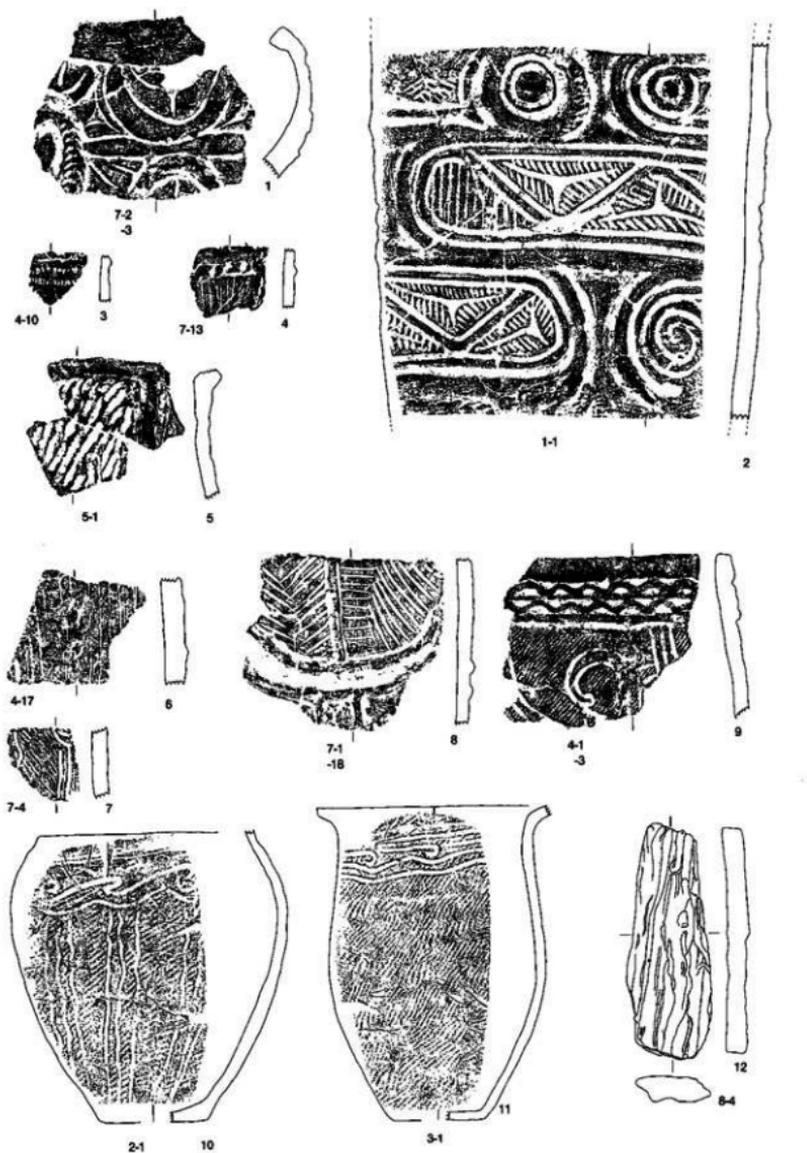
0 1 2m

本址は、遺構分布図P・Q-11・12に発見された縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西6.2m、南北5mの楕円形の住居址となった。本址の範囲は、以前から行われていた土地改良工事のため復土は殆ど切り取られてしまい周辺を確認するのが困難であった。本址の柱穴はP.1、P.3、P.7、P.8が主柱穴と考えられ、他は支柱穴と考えられる。炉址は、中央部の石囲炉と考えられる。また伏壺も認められた。

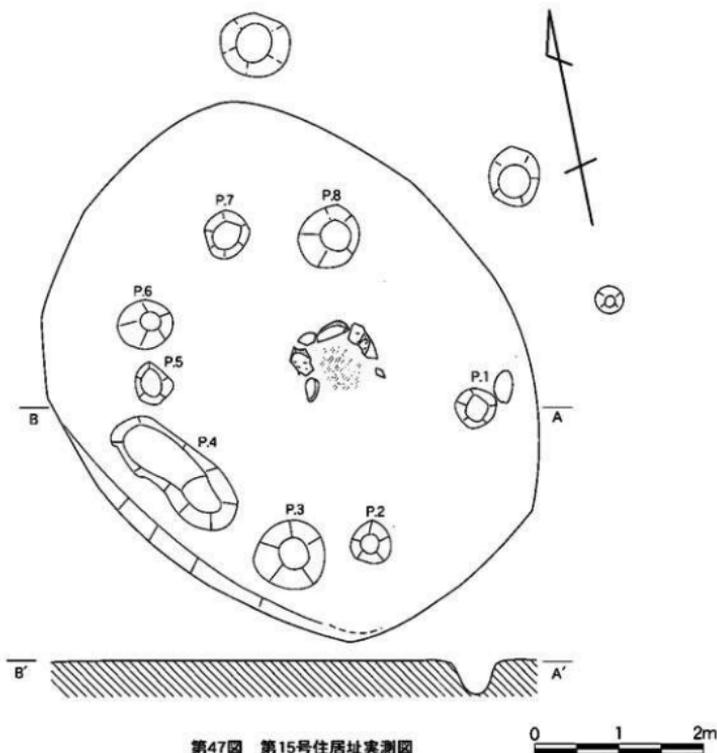
遺物（第46図・図版21下）

土器。1は深鉢形のキャリバー土器の口縁部、隆帯による楕円文、その内に三角連続区画文が見られる縄文中期後葉の籬内I式土器。2は径部と底部をかいた土器で、現状の規模は上径39cm、下径34cm、高さ25.5cm、厚さ1cmの三段区画文土器。上段区画は片側が高い楕円文と同じ楕円文でも縦形の平行文の中に切断した文様の入るもの、中段区画は大形楕円文でも中を更に三角に区切り、その中には井戸尻特有の▽状の文様が区画内に施されているもの、下段区画には大形の楕円文の中を縦の平行沈線文が施された井戸尻I式土器。時代は縄文中期中葉の土器。3は深鉢形土器の口縁部、連続押し爪形文の縄文中期後葉の土器。4は深鉢形土器の口縁部、隆線に押し文や楕円文内に竹割の平行線文の縄文中期後葉の土器。5は深鉢形土器の口縁部、文様が大形の斜縄文を付した、縄文中期後葉の土器。6は深鉢形土器、半割の平行線文と蛇行文の縄文中期後葉の土器。7は深鉢形土器、地文が斜縄文に蛇行波線文の縄文中期後葉の土器。8は深鉢形土器、唐草文と綾杉文の縄文中期後葉の土器。9は深鉢形土器の口縁部、地文が斜縄文に沈線による唐草文、口縁部に粘土紐による蛇行文の縄文中期後葉の土器。10は口径14.5cm、高さ19cm、胴径17cmの伏壺土器。地文が斜縄文と縦位の蛇行文の縄文後期堀之内I式土器。11は口径16cm、高さ21cm、胴径14.5cmの伏壺土器で底部に径1cmの穴がある土器。文様は斜縄文で縄文後期の堀之内式土器。

石器。12は緑色岩の打製石斧。



第46图 第14号住居址遺物實測圖



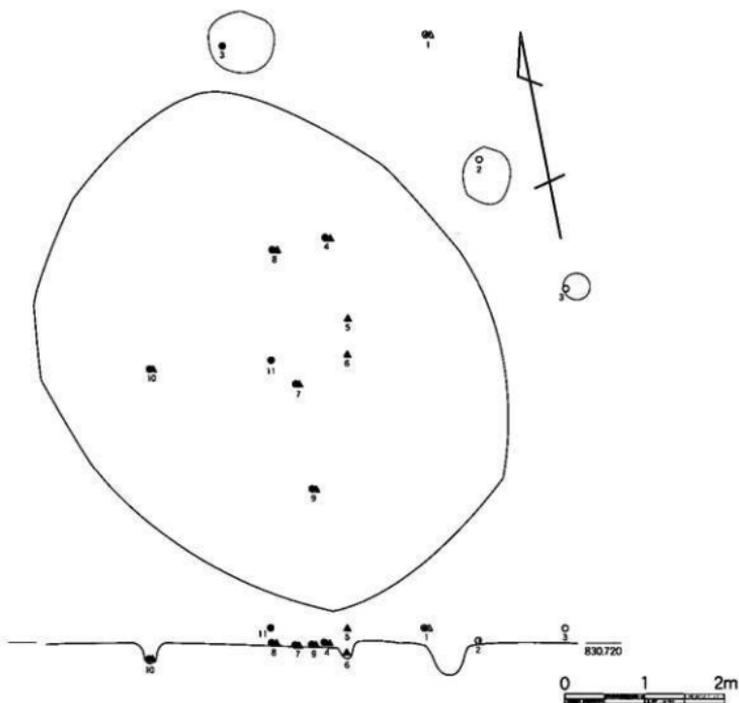
第47図 第15号住居址実測図

本址は、遺構分布図のQ-9に発見された縄文中期後葉の竪穴式住居址である。本址の規模は東西5.8m、南北6.3mの偶丸方形である。本址の周辺は東側と北側はルーム層の一部に切込みのあとが認められたが、西と南の壁は明らかではなかった。本址の壁には特別な施設は認められなかったが、北壁に石皿が立てかけられた状態で認められた。床面は全体的に硬く踏み固められていた。床面には支柱穴P.1、P.3、P.5、P.7が見られた。その他は支柱穴と考えられる。炉址は住居址の中央やや東よりに石囲炉が認められた。

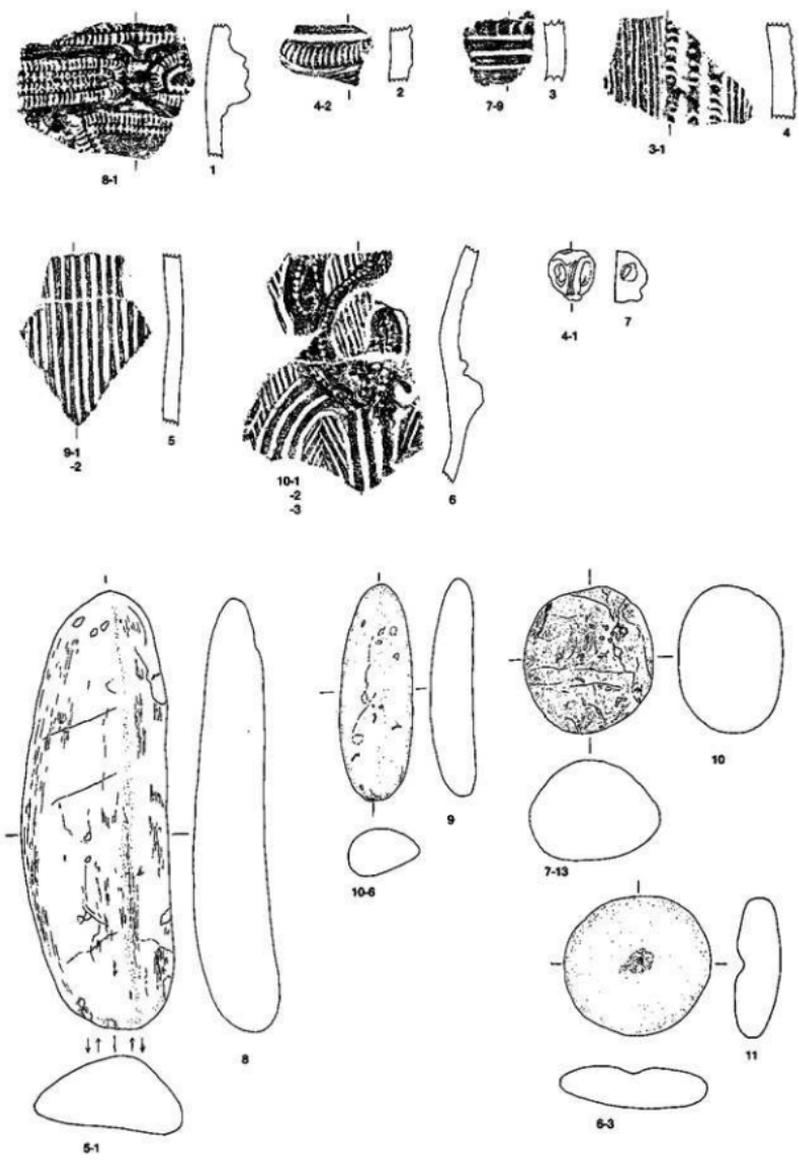
遺物 (第49図・図版22上)

土器。1は深鉢形土器、隆帯による楕円区画文などの内に二重の連続押し爪形文の施された縄文中期中葉の勝坂式に見られる土器。2は深鉢形の口縁部、隆帯に爪形の連続竹管文の縄文中期中葉の土器。3は深鉢形土器、竹割具による文様や、連続爪形文の縄文中期中葉の土器。4は深鉢形土器の胴部、従位の隆線、連続押し文と竹管具による平行文の縄文中期後葉の土器。5は深鉢形土器、竹割具による文様の縄文中期後葉の土器。6は深鉢形土器の胴部、隆線による渦巻文と竹管具による菱杉文の縄文中期後葉の曾利Ⅱ式あたりの土器。7は壺形土器の飾り土器。時期は縄文後期と考えられる。

石器。8は大型の敲石の石器で、長さ29.0cmの緑色岩。9は8と同じ敲石、長さ14.5cm、巾5.0cmの緑色岩。10は敲石、長さ10cm巾9cm硬砂岩。11は凹石、長さ9.5cm、厚さ2.5cmの安山岩。



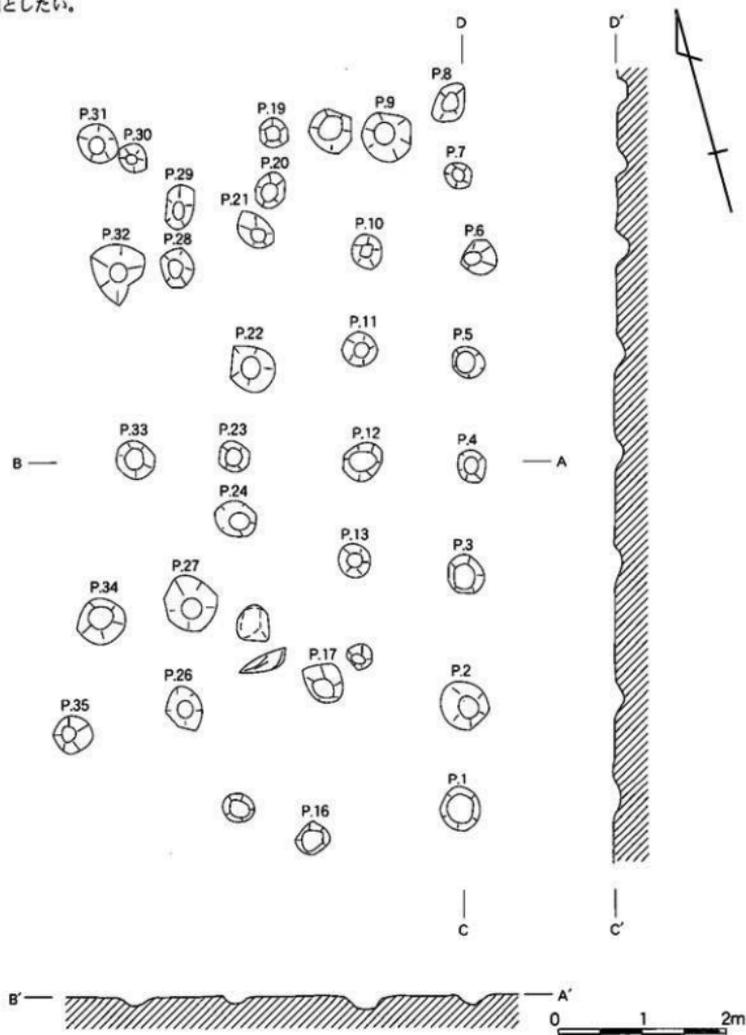
第48図 第15号住居址遺物分布図



第49图 第15号住居址遗物实测图

第1号掘立建物址 (第50図・図版8上)

本址は遺構分布図のK・M・13・14に発見された掘立建物址の第1号址である。遺構の規模は東西6.0m、南北9.5m、面積57㎡である。柱穴数は35個を数えた。その間隔は南北1.00～1.65m平均1.41m、東西1.35m～1.65m、4柱で、平均1.11mの掘立建物址である。この掘立建物址からは遺物は認められなかった。本址がこの状態になるまでには、今までにこの地方で行われた土地改良工事にて現地方面から少なくとも約1.0m程度は切り取られていることを考えておく必要がある。以上のことからして本址の研究は今後の問題としたい。

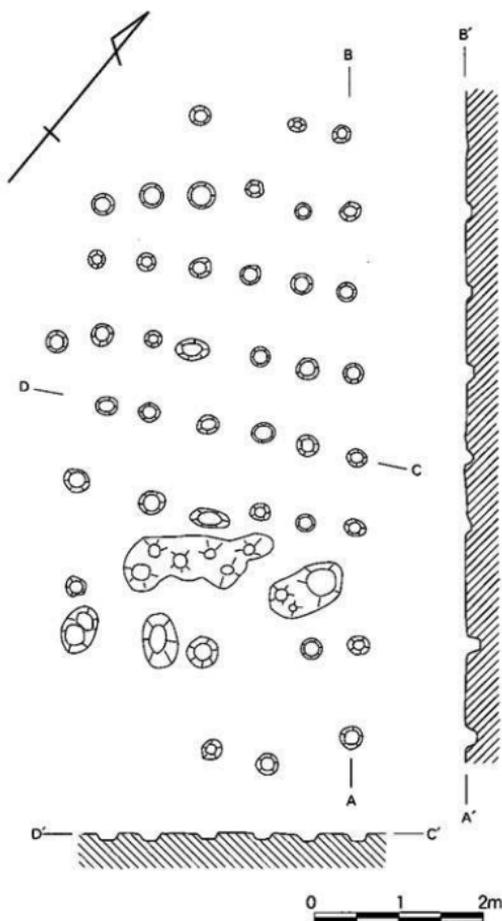


第50図 第1号掘立建物址実測図

第2号掘立建物址

(第51図・図版8下)

本址は、遺構分布図R・S・9・10に発見された掘立建物址である。本址の面積は32㎡である。この柱穴址は南北に8柱、東西に7柱確認された。しかし場所によってはその後の耕作や、土地改良工事の折に消失している柱穴もあったと考えられる。柱穴の規模は外径20～35cm、内径18～25cm、深さ7～15cmであった。柱穴の計は43個を調査できた。また、一柱穴の面積は0.8㎡と計算され、面積の狭い建物址である。本址も他の遺構と同じ状態で遺構の復土は今までに大方取り去られていた。また本址からは、この遺構の時期を特定するような遺物は出土しなかったので、時期の特定は今後の研究によるところである。



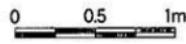
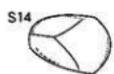
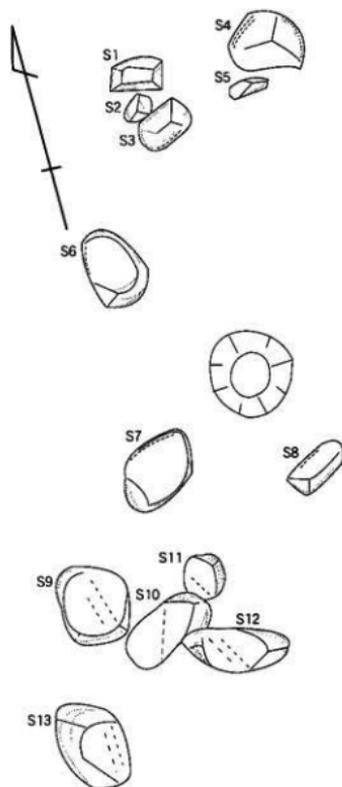
第51図 第2号掘立建物址実測図

集石 (第52図・図版8上)

本址は遺構分布図のK-12の位置に発見されたもので、その規模は東西4.0m、南北13.3mで面積58.2㎡内に広がる遺構である。遺構内の石の数は14個を数えた。石は緑色岩が主であった。この石は、敲石・擦石などの加工した石で、加工場の感が深い箇所であり、縄文時代の生活の香りのするところである。なお、本址内からは遺物を発見することは出来なかった。

表4 集石実測表

No.	長径	短径	材質
1	85cm	75cm	緑色変岩
2	75cm	45cm	緑色変岩
3	45cm	20cm	緑色変岩
4	40cm	30cm	緑色変岩
5	65cm	46cm	緑色変岩
6	100cm	70cm	緑色変岩
7	110cm	80cm	緑色変岩
8	80cm	35cm	緑色変岩
9	55cm	56cm	緑色変岩
10	120cm	60cm	緑色変岩
11	116cm	80cm	緑色変岩
12	130cm	60cm	緑色変岩
13	115cm	85cm	緑色変岩
14	120cm	75cm	緑色変岩



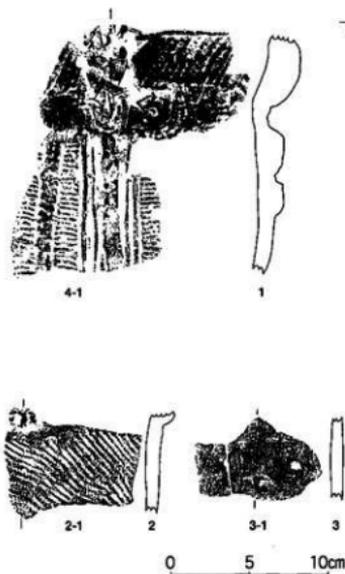
第52図 集石実測図

第1号址 (第53図)

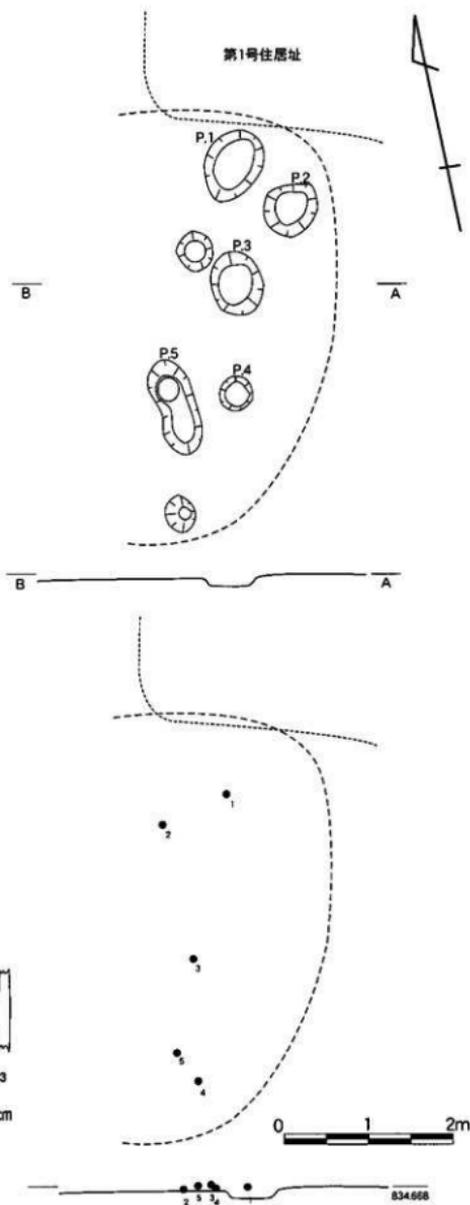
柱穴が並列するので、奈良平安時代のものか。P.1～P.2は1.3m、P.2～P.3は1.3m、P.4～P.2は2.6m、P.2～P.5は2.6mなどの配列からすると、この遺構は奈良平安の頃の遺構と考えられる。

遺物 (第54図・図版22中)

土器。1は小形の深鉢形土器で、縦に長目状文様、頸部に粘土紐を斜状に施し、胴部は竹割具による平行文の縄文中期後葉の土器。2は深鉢形土器の胴部、文様は斜縄文の縄文中期後葉の土器。3は土師器、かき目の垂文。時期は奈良平安時代。



第54図 第1号址遺物実測図



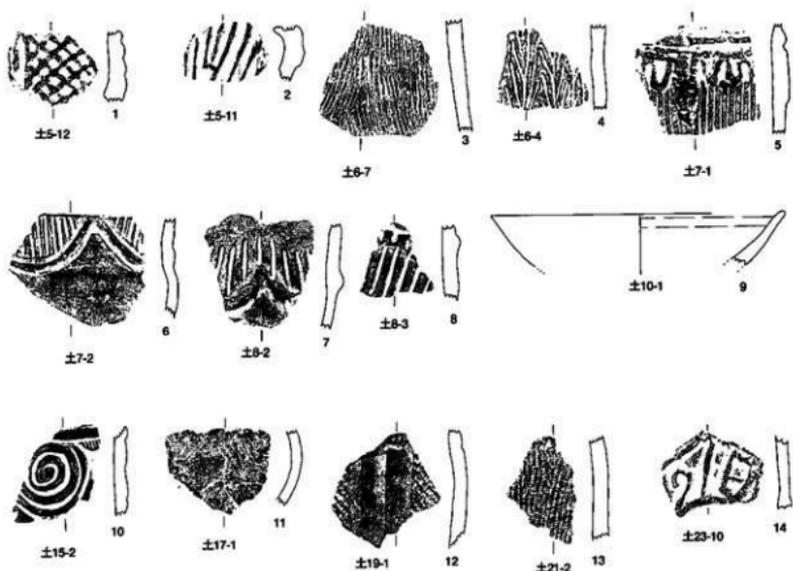
第53図 第1号址実測図・遺物分布図

土壌群 (第56図)

本遺構は遺構分布図N~Pの11~13に発見された遺構である。これは附近に散在する住居地に係わる土壌と考えられる。各土壌の大きさは径30cm~1m内外、深さは30cm~80cmであった。遺構の並び方は別になかった。遺構は第5号土壌~第26号土壌迄であった。出土遺物は多くは縄文中期後葉であったが、内には平安時代の遺物が混じていた。その外に竪穴址が3基散在した。時代は土壌と同時代と考えられる。

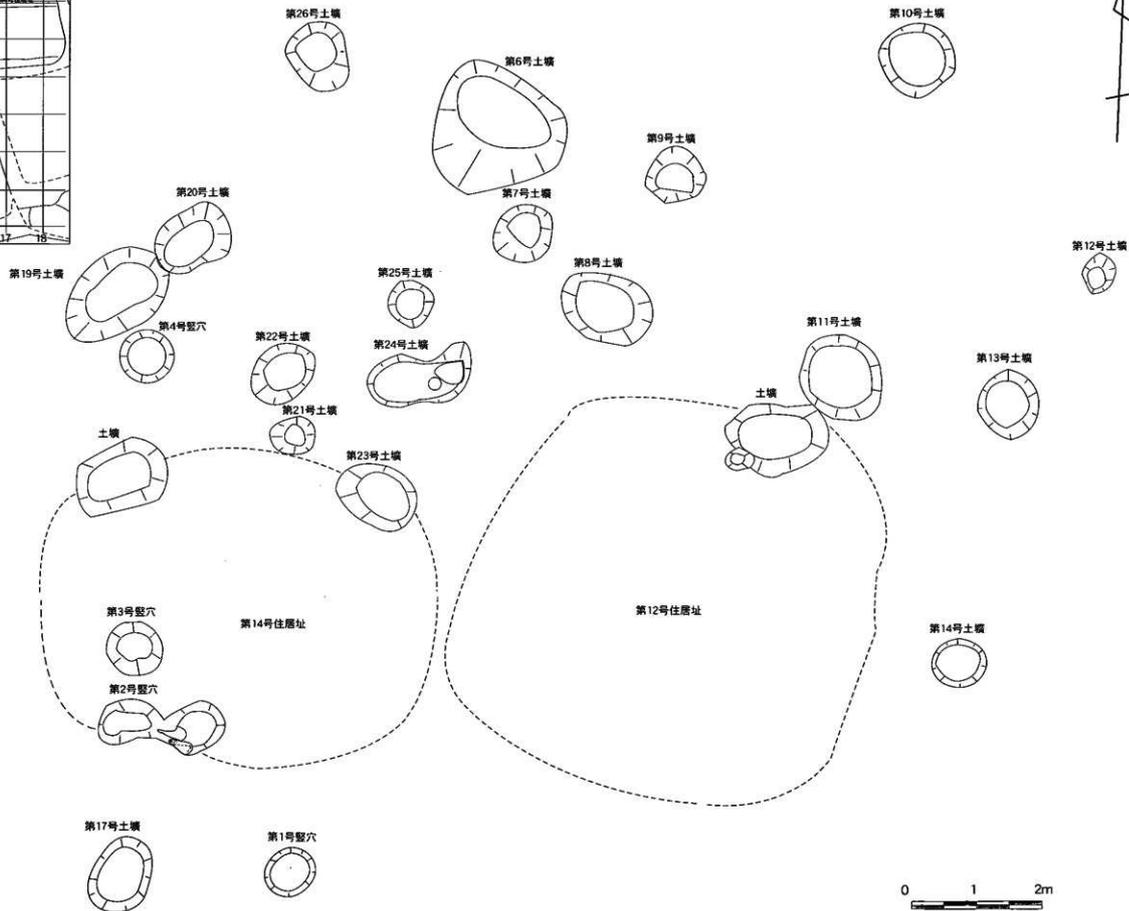
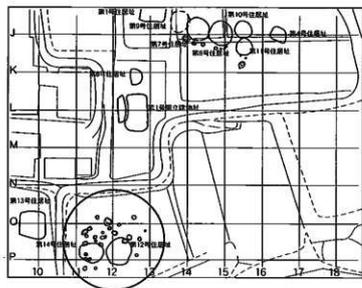
遺物 (第55, 57図・図版23)

1は陸線による区画文の深鉢形土器、時代は縄文中期後葉。2は深鉢形土器で、粘土紐付の縄文時代中期後葉の土器(土壌5)。3は地文が斜線文と併行沈線文の、縄文中期後葉の土器。4は深鉢形土器で、綾杉文を付した土器、時代は縄文中期後葉(土壌6)。5は深鉢形土器、陸線状の蛇行文と平行沈線文の縄文中期後葉の土器。6は深鉢形土器で楕円文に平行沈線文のある土器、時代は縄文中期後葉(土壌7)。7は深鉢形土器で楕円文に平行沈線文のある、縄文中期後葉の土器。8は深鉢形土器、陸線の円形文に平行沈線文の土器。時代は縄文中期後葉(土壌8)。9は土師器の碗、時代は平安時代(土壌10)。10は深鉢形土器で、渦巻文土器。時代は縄文中期後葉(土壌15)。11は土師器で、器形は不明。時代は平安か(土壌17)。12は地文が斜縄文に縦に沈線文の縄文中期後葉の土器(土壌19)。13は斜縄文の深鉢形土器で、時代は縄文中期後葉(土壌21)。14は深鉢形土器で陸線による文様。時代は縄文中期後葉。15は深鉢形土器、陸線による従形及び唐草文と平行沈線文の縄文中期後葉の土器(土壌24)。16は深鉢形土器、陸線による蛇行文の縄文中期後葉の土器。17は深鉢形土器、文様は連続爪形文の縄文中期後葉の土器(土壌25)。18は深鉢形土器、陸線に連続爪形文の縄文中期後葉~後葉の土器(土壌26)。19は緑色岩の石器。20は緑色岩の打製石斧を凹石に再利用したもの(土壌6)。21は緑色岩の磨石(土壌20)。23は緑色岩の打製石斧。24は23と同じ。25は黒曜石の石器(土壌23)。

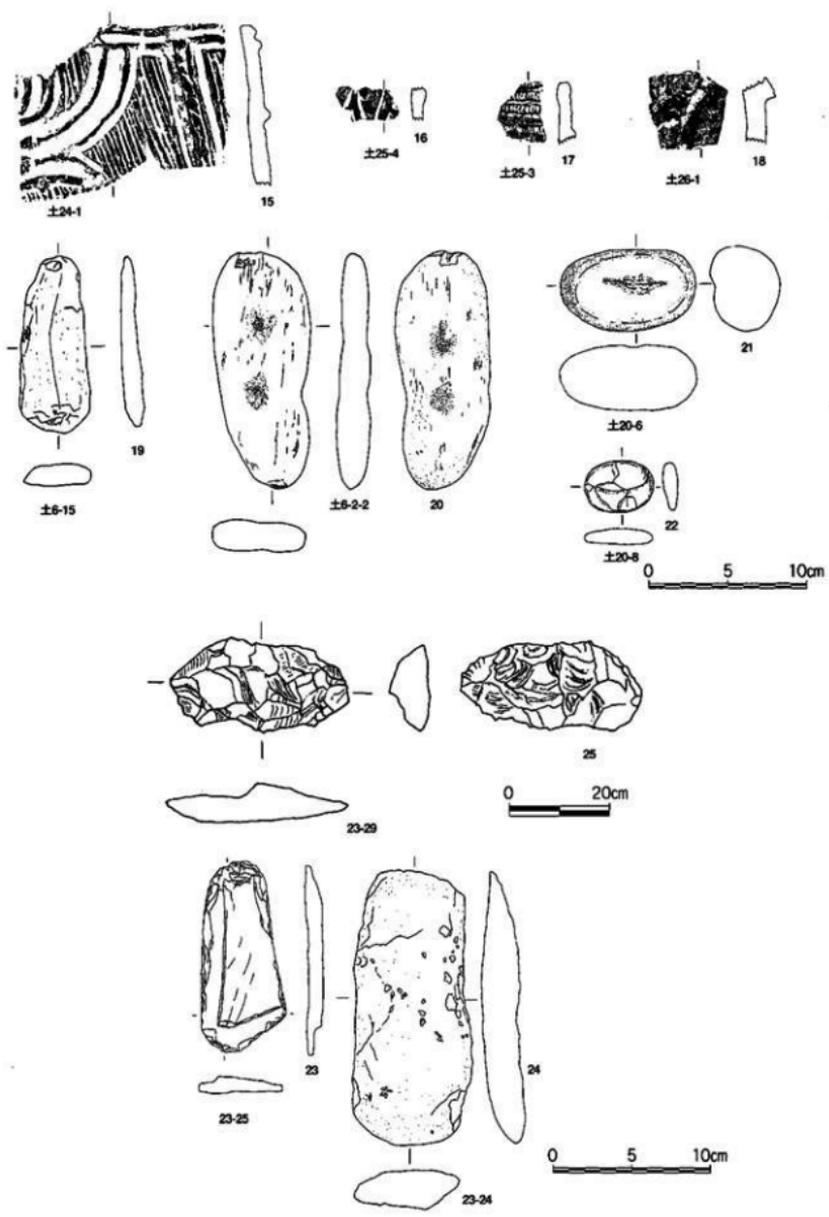


第55図 土壌群遺物実測図

0 5 10cm



第56图 土坑群実測図及び土坑群位置図

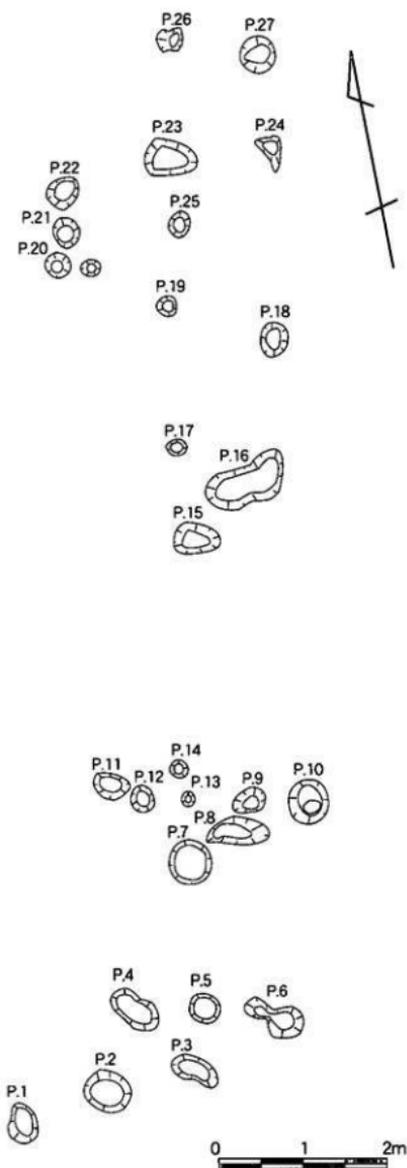


第57圖 土城群遺物実測圖

柱穴址 (第58図)

本址は遺構分布図C-8の第2トレンチに発見された遺構である。面積は東西5m、南北14m内に発見された。遺構南北の2箇所にわたっていた。南はP.1、P.2、P.3、とP.6で、P.1、P.2、P.3は各1m、P.3、P.6間は1.2m、P.6とP.7は2.3m、P.7とP.8、P.10は直列で60cm、80cmと並んでいた。これらの並び方は奈良～平安時代の柱穴址と考えられる遺構である。遺物は改田工事の折取り去られたらしい。

それから北側は、P.16～P.18は1.65m、P.18～P.24は2.25m、P.24～P.27は1.1mと直列に並んでいる。また、P.24、P.23間は1.1m、P.23、P.22間は1.35mとほぼ同一線上に並ぶ。これも建物址らしい並び方である。以上からこの遺構は奈良～平安時代の遺構と考えられる。



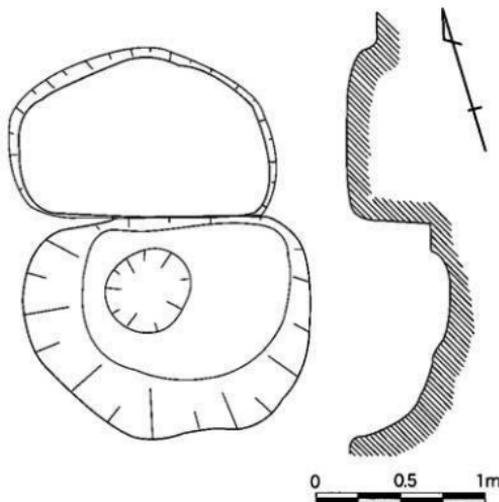
第58図 第2トレンチ柱穴址実測図

ローママウンド (第59図・図版9下)

当ローママウンドは第2号住居址の北側に発見された遺構である。規模は東西2.35m、南北1.75m高さ75cm。この遺構は断面の中ほどに切断了あとが発見されたので本調査団で調べた。それと同じに、地質のほうからも調査した。その状態は別表に記してある通りである。ローママウンドは今日までは、大きな木か何かの切り倒れたときに生じた現象であったが、今回は地質方面と遺物方面から調査をしてみた。今後ローママウンドを調べるときには両面から考える必要が生じた。

遺物 (第60図・図版22下)

縄文中期後葉の土器等数片が出土している。



第59図 ローママウンド実測図

砂粒観察結果

No.1 試料

砂粒のほとんどは結晶片岩類の風化岩片である。わずかに混入する鉱物は斜方輝石および磁鉄鉱で、御岳テフラが二次的に運ばれて混入したものであろう。そのほかに始良Tnテフラ(AT)と思われる無色透明でバブル型の火山ガラスがごく少量みられるが、これも二次的に移動したものか、あるいは下位の地層に含まれていたものが混入したかいずれかであってAT降灰年代の2.5万年前を示すものではない。

No.2 試料

No.1試料とほぼ同様であるが、御岳起源の鉱物はやや増加している。

No.3 試料

No.1試料、No.2試料と比較して御岳テフラの鉱物とATと思われる火山ガラスがかなり多くなっている。特にバブル型のATと思われる火山ガラスは砂粒のほぼ20%を占めており、始良Tnテフラの降灰層準(約2.5万年前)を示すものと思われる。砂粒中に含まれる黒曜石片(遺物ではなく火山起源の鉱物)は御岳上部テフラの特徴を示している。

No.4 試料

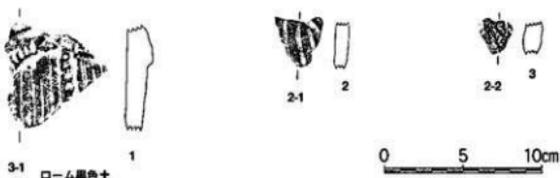
No.3試料と類似しているが御岳テフラの鉱物の量が多くなり、ATと思われる火山ガラスはかなり減少している。砂粒の主体は三岳スコリア(MtS)以降の御岳上部テフラで、火山ガラスは上部の地層から混入してきたものであろう。

表5 ローママウンド砂粒分析結果

試料 No.	採集地点	火山結晶 (%)	火山ガラス (%)	岩片他 (%)	鉱物・岩片等	火山ガラスの形態他	特徴・対比其他
4197	1	5	1	94	opx, mt, fl, qt, 結晶片岩片	bw	風化岩片>御岳テフラ>始良Tnテフラ(AT)
4198	2	7	1	92	opx, mt, fl, qt, 結晶片岩片	bw	風化岩片>御岳テフラ>AT
4199	3	25	20	55	opx, mt, cpx, fl, qt, 結晶片岩片, ob	bw	風化岩片>御岳テフラ>AT
4200	4	60	5	35	opx, mt, ho, cpx, fl, qt, 結晶片岩片, ob	bw	御岳上部テフラ>風化岩片>AT

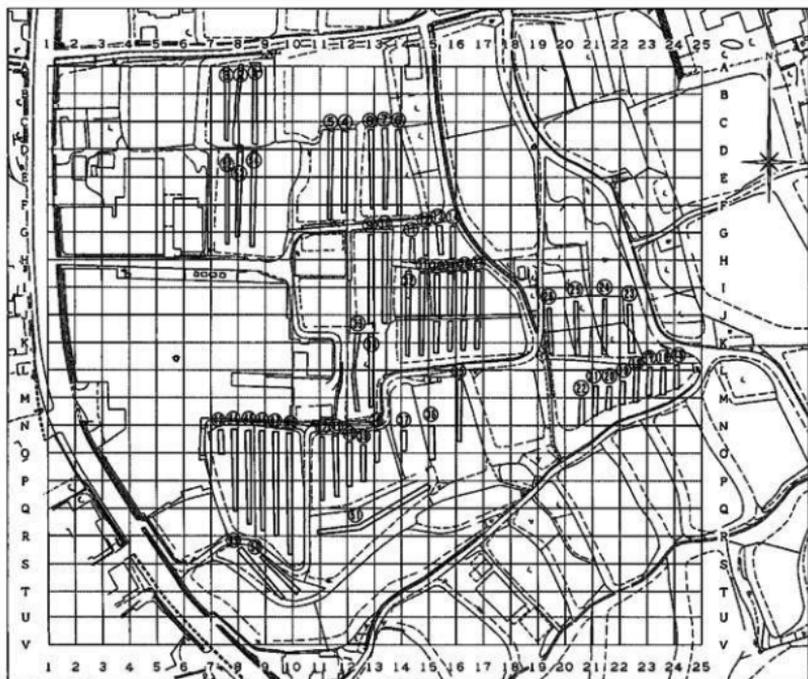
凡例

鉱物・岩片等 opx: 斜方輝石, cpx: 単斜輝石, mt: 磁鉄鉱, ho: 角閃石, fl: 長石, qt: 石英, ob: 黒曜石
火山ガラスの形態他 bw: 泡壁型, pm: 輝石型, br-gl: 褐色ガラス



第60図 ロームマウンド遺物実測図

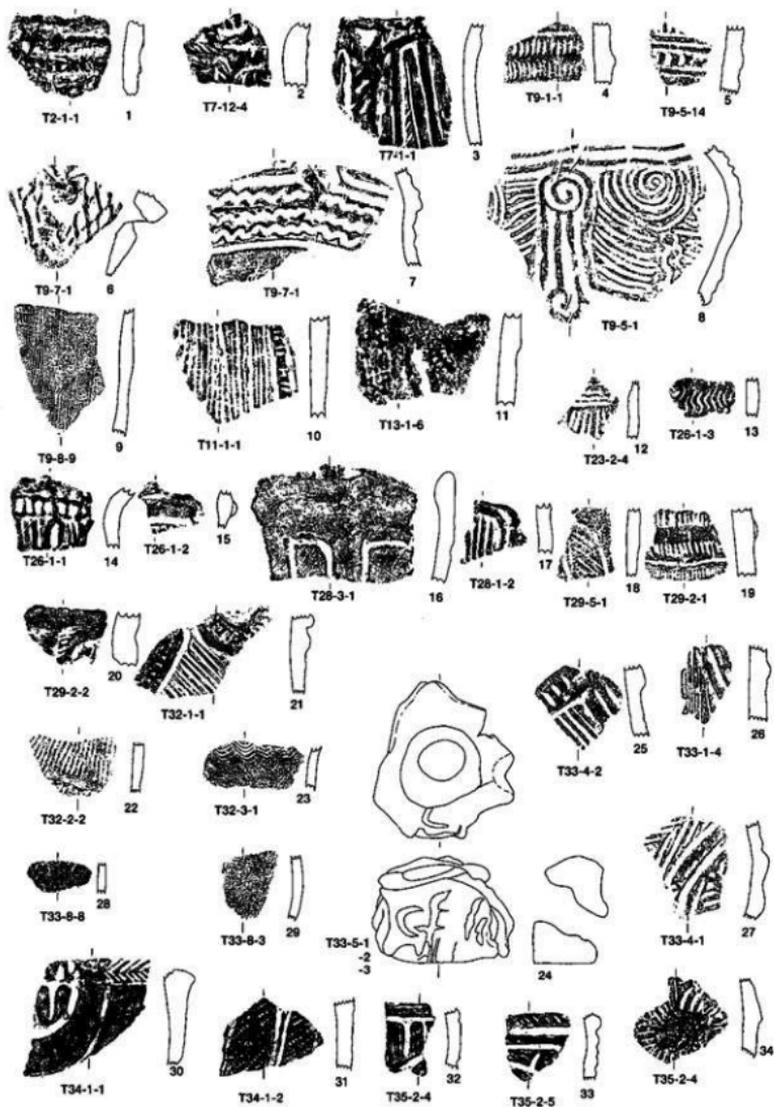
トレンチ調査遺物 (第62, 63, 64図・図版24, 25)



第61図 トレンチ調査図

1は深鉢形土器で、隆線による刻目のある土器。時代は縄文中期後葉(第2トレンチ)。2は隆線による楕円文で時代は縄文中期後葉。3は隆線による文様を付した深鉢形土器。時代は縄文中期後葉(第7トレンチ)。4は深鉢形土器で、連続爪形文の縄文中期後葉の土器。5は深鉢形土器で、刻目文のある縄文中期後葉の土器。6は深鉢形土器で、粘土紐貼付の縄文中期後葉の土器。7は深鉢形土器で、蛇行文のある縄文中期後葉の土器。8は深鉢形の唐草文B形の土器、時代は縄文中期後葉の土器。9は深鉢形土器で、文様は明らかでない。時代は縄文中期後葉の土器(第9トレンチ)。10は深鉢形土器、隆線による文様と竹割

文の土器。時代は縄文時代中期後葉（第11トレンチ）。11は深鉢形土器、陸線のn字文に連続爪形文。時代は縄文中期後葉（第13トレンチ）。12は深鉢形土器、沈線の縦及び横位の縄文中期後葉の土器（第23トレンチ）。13は深鉢形土器の横位帯状の押型文土器。14は陸線の縦横文の縄文中期後葉の土器。15は深鉢形土器、陸線による楕円文の縄文中期後葉の土器（第26トレンチ）。16は深鉢形土器、地文が斜縄文にn字形文様を付した、縄文時代中期後葉の土器。17は陸線による楕円文に竹割具による併行文の縄文中期後葉の土器（第28トレンチ）。18は縦位平行沈線と斜位平行沈線文の縄文中期後葉の土器（第25トレンチ）。19は深鉢形土器、平行陸線間に押引爪形文の縄文中期後葉の土器。20は深鉢形土器、陸線と楕円文に押引爪形文の縄文中期後葉の土器（第29トレンチ）。21は深鉢形土器、陸線と陸線楕円文の間に押引爪形文の縄文中期後葉の土器。22は深鉢形土器、大形の沈線文と地文に斜縄文の縄文中期後葉の土器。23は波状文の弥生式土器（第32トレンチ）。24は有孔の土器、縄文中期後葉の土器。25は深鉢形土器、陸線・陸帯と平行沈線土器、縄文中期後葉の土器。26は深鉢形土器、粘土紐の唐草文と斜行平行沈線文の、縄文中期後葉の土器。27は深鉢形土器、陸線の楕円文その内部に綾杉文の縄文中期後葉の土器。28は波状文の弥生式土器。29は器形、文様不明の土器。時期は弥生か（第33トレンチ）。30は深鉢形土器、陸帯と陸線▽文の縄文中期後葉の土器。31は深鉢形土器、地文に斜縄文と縦位に沈線文の縄文中期後葉の土器（第34トレンチ）。32は縄文中期後葉の土器。33は縄文中期後葉の土器。34は渦巻文の縄文中期後葉の土器（第35トレンチ）。35は連続爪形文の縄文中期後葉の土器。36はかき目の土師器、奈良～平安時代の土器（第37トレンチ）。37は蛇行文の縄文中期後葉の土器。38は同じ蛇行文の縄文中期後葉の土器。39は陸線の楕円文と竹割の平行沈線文、縄文中期後葉の土器。40は陸線に連続押引文の縄文中期後葉の土器。41は陸線に連続押引文の縄文中期後葉の土器。42は地文がかき目に蛇行文の縄文中期後葉の土器（第39トレンチ）。43は▽文の縄文中期後葉の土器。44は楕円文に蛇行文の縄文中期後葉の土器。45は渦巻文の縄文中期後葉の土器。46は渦巻文の特別な土器、縄文中期後葉の土器。47は地文が斜縄文の縄文中期後葉の土器（第41トレンチ）。48は陸帯に連続押引文の縄文中期後葉の土器。49は粘土紐貼り付けの土器、縄文中期後葉の土器。50は縦に平行陸線、地文が斜縄文と蛇行文の縄文中期後葉の土器（第42トレンチ）。51は粘土紐に指痕の縄文中期後葉の土器。52は楕円文に併行沈線文の、縄文中期後葉の土器。53は土師器の底部、奈良～平安時代の土器（第43トレンチ）。54は楕円文に連続押引文の縄文中期後葉の土器。55は深鉢形土器の口縁部、縄文中期後葉の土器。56は大形の楕円文の縄文中期後葉の土器。57は口縁部に粘土紐を貼り付けた、縄文中期後葉の土器。58は地文が斜縄文に蛇行文の縄文中期後葉の土器（第44トレンチ）。59は深鉢形土器の底部「く」の字形土器、縄文中期後葉の土器。60は深鉢形土器の口縁部、▽字形文様、縄文中期後葉の土器。61はかき目土器、縄文中期後葉の土器。62はつまみ形土器、上に小穴、下につまみ形、飾り付け土器、縄文中期後葉の土器（第45トレンチ）。63は渦巻文と連爪文土器、縄文中期後葉の土器。64は口縁部に粘土紐貼り付けの把手、縄文中期後葉の土器（第46トレンチ）。65は楕円文と竹割具の平行文の縄文中期後葉の土器。66は鉢形土器の口縁部、縄文後期の文様の堀之内式土器。67は地文が斜縄文の縄文中期後葉の土器（第48トレンチ）。68は緑色岩の打製石器（第1トレンチ）。69は打製石器、岩質は不明（第2トレンチ）。70は緑色岩の磨石。71は敲石（第33トレンチ）。72は敲石（第34トレンチ）。73は硬砂岩の敲石。74は緑色岩の敲石（第51トレンチ）。75は鉄鏝、時期は平安時代頃（第4トレンチ）。76は鉄鏝（第40トレンチ）。



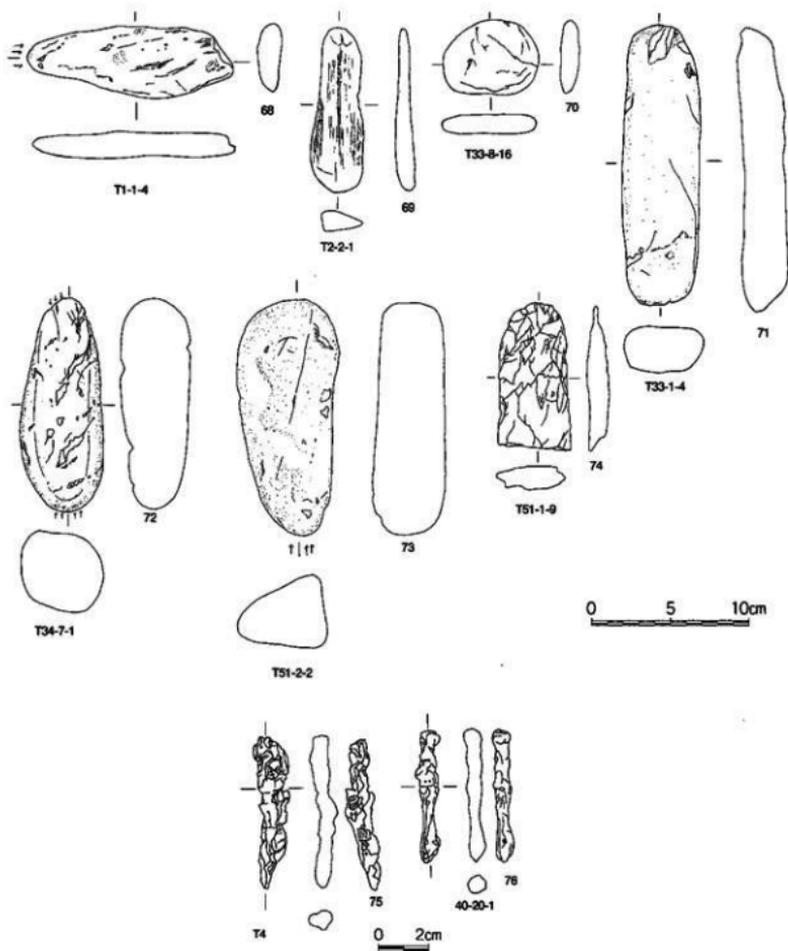
第62図 トレンチ調査遺物実測図

0 5 10cm



第63図 トレンチ調査遺物実測図

0 5 10cm



第64図 トレンチ調査遺物実測図

ま と め

県営圏場整備事業担い手育成型非持地区整備工事にあたり当該地区内にある南原遺跡が消滅してしまう恐れがあるため、平成12年6月5日より7月20日まで7週間にわたり緊急発掘調査を実施した。その結果を要約すれば以下のとおりである。

1. 本発掘事業は長谷村大字非持1051番地ほか約17,000㎡を実施した。

2. 発見された遺構は下記のとおりである。

縄文時代中期後葉の住居址	12軒
弥生時代後期の住居址	1軒
平安時代の住居址	2軒
掘立建物址	2基
柱穴址	1基
土壇	25基

3. 検出された遺物は以下のとおりである。

縄文時代の土器	1,964点
土師器	153点
灰釉陶器	10点
須恵器	9点
鉄器	4点
石器	170点
その他（黒曜石破片など）	61点
遺物合計	2,371点

南原遺跡は非持地区内に存在する遺跡で、縄文時代中期後葉と弥生時代、平安時代の複合遺跡である。本遺跡は遺物の分布状況より南北150m、東西100mの範囲であると考えられる。今回の調査では古くは縄文時代早期の土器が出土しているが、主には縄文時代中期後葉のものであった。今回は平安時代の住居址も明らかになった。特に第1号住居址については、ほぼ完全な形で発掘、調査することができた。本址は平安時代中期と考えられる特徴のある住居址で、その中からは「九」らしき文字の書かれた墨書土器などが検出された。「九」らしき文字の書かれた墨書土器の検出は長野県内においても40軒ほど報告されている。この墨書は集落のマークや目印に使われていたという考え方が一般的ではあるが、この地域にある程度の知識をもった人たちが存在した可能性を示している。今回の調査地区である非持地区には豊平検校を祭った検校塚が現在でも存在し、地域住民によって大切に管理されている。これまでは話話として伝えられていた話であったが、今回の第1号住居址の調査によって何らかの関係や、つながりのある可能性が出てきたことは、今後の地域史を研究する上で重要な手がかりになると思われる。また、第4号住居址は弥生時代の住居址であり、長谷村内において弥生時代の遺構は初めての出土であった。今回弥生時代の住居址を確認できたことで、長谷村内に縄文時代から継続的に集落が存在したことを確認できた。

今回の発掘調査におきましては、東部建設の社長をはじめ、重機オペレーターを動めてくださった安藤さんには発掘当初より理め戻しに至るまで丁寧な作業を心掛けてくださりありがとうございました。峰コンサルの保科さん、赤羽さんには細かい指示にも対応いただき心より感謝申し上げます。高遠町よりご足労願った奥田静子さん、鈴木和恵さんには遺物整理において図版作成や報告書作成に尽力していただきありがとうございました。同じく高遠町の鈴木岬さんには、多くの遺物復元を通して古代のロマンを教え

ていただきました。また、信州大学の井上先生、瀬戸市埋蔵文化財センターの藤沢先生には多くのご意見、ご指導をいただき心より感謝申し上げます。

最後に多くの方々のご尽力を賜り南原遺跡発掘調査を無事に終えられたこと、ならびに報告書の発刊ができましたことに改めて厚く御礼申し上げます。

《参考文献》

- | | | |
|----------------------|------|--------------------|
| 「先史及原始時代の上伊那」 | 1921 | 鳥居龍藏 |
| 「信濃史料 1 卷上下」 | 1956 | 信濃史料刊行会 |
| 「上伊那郡誌 2 卷」 | 1965 | 林 茂樹 |
| 「いわゆるおせんべ土器信濃Ⅲ29」 | 1977 | 増子康真 |
| 「どるめん12号」 | 1978 | 友野良一・赤羽義洋 |
| 「埋文土器編年 世界考古学事典上巻4号」 | 1979 | 江坂輝弥 |
| 「中央道埋文報告書 原村その5」 | 1982 | 笹沢 活 |
| 「中央道埋文 諏訪市」 | | 樋口昇一 |
| 「高遠町誌 上巻歴史」 | 1983 | 高遠町誌刊行会 |
| 「埋文土器 大観1」 | 1989 | 宮下健司 |
| 「日本地名事典(長野県)」 | 1990 | 「角川日本地名大辞典」編集委員会編 |
| 「宮田村誌 資料編」 | 1995 | 宮田村 |
| 「日本土器事典」 | 1997 | 大川清・鈴木公雄・工楽普通 |
| 「伊那谷の自然」 | 1997 | 建設省中部地方建設局天竜川上流事務所 |

南原遺跡発掘調査遺物一覧表

遺構 No.	遺物 No.	押 No.	写真図版 No.	器種	土質	文様	時期	出土	代	中	近	七	備考
				器	質	様	期	部	灰	世	世	世	
1	1-1		10										
	2												
	3												
	4												内黒
	5												内黒
	6												内黒
	7												
	8												
	9												
	10												
	11												
	12												
	2-1												内黒
	2	10	11										
	3-1												
	2												
	3												
	4												
	5												
	6												
	7												
	8												
	9												
	10												
	11												
	12												
	13												
	14												
	15												
	16												
	17												
	18												
	19												
	20												
	21												内黒
	22												
	23												
	24												
	25												
	26	10	11										
	27	10	11										
	28	10	11										
	29												
	4-1	9	10										
	2	9	10										
	5-1												内黒
	2												
	3												
	4	9	10										
	5												
	6												
	6-1												
	2	8	10										
	3	8	10										
	4												
	5												
	6	8	10										黒書
	7												
	8												
	7-1	9	10										
	2												
	8-1	8	10										内黒
	9-1	8	10										
	2	8	11										
	3												

遺構 No.	遺物 No.	押 No.	写真図版 No.	器種	土質	文様	時期	出土	代	中	近	七	備考
				器	質	様	期	部	灰	世	世	世	
1	10-1												
	2	9	11										
	3												
	4												
	5												
	6												
	7												
	8												
	9												
	11-1	8	10										内黒
	2												
	3												
	12-1												
	2												
	3												
	4												
	5												
	13-1												
	2												
	3												
	4												殿石
	14-1												殿石
	2												
	15-1												黒曜石
	2	8											
	16-1	9	10										
	17-1												
	17-2	10	11										
	18-1												
	18-2												内黒
	3												
	4												
	19-1	8	10										
	2												
	20-1												
	2												
	3	10	11										
	21-1												
	2												
	3												
	4												
	5												
	22-1												
	2												
	3												
	4												
	5												
	6												
	7												
	8												
	9												
	10												
	11												
	12												
	13												
	23-1												
	2												
	3												
	4												
	5												
	6												
	24-1												
	2												
	25-1												
	2	10	11										

道 構 No.	道 物 No.	種 No.	写真 図版 No.	器 土 器	種 石 器	編 期 類	文 明 期 類	弥 生	古 土 器	代 灰 土	中 世	近 世	そ の 他	備 考
1	26-1													
	2													
	3													
	27-1													
	28-1													
	2													内黒
	29-1													
	2													内黒
	30-1													殿石
	31-1	9	10											
	2													
	32-1													殿石
	33-1													
	34-1													
	2													
	35-1													
	2													
	3													
	36-1	9	10											
	2													
	3													
	4													
	5													
	37-1													
	2													
	38-1													
	2													?
	3													殿石
	4													殿石
	5													殿石
	6													殿石
	7													殿石
	8													殿石
	9													殿石
	10													殿石
	39-1	9	10											
	2													
	3													
	40-1													
	41-1													炭
	42-1	8	10											
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	43-1	9	11											
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	44-1													?
	45-1	10	11											打割石斧
	46-1													
	2													
	3													
	4													殿石
	5													

道 構 No.	道 物 No.	種 No.	写真 図版 No.	器 土 器	種 石 器	編 期 類	文 明 期 類	弥 生	古 土 器	代 灰 土	中 世	近 世	そ の 他	備 考
1	47-1													
	2													
	3													
	4													
	5	9	11											?
	48-1													
	49-1													
	2													
	3													
	4													
	50-1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													?
	51-1													石皿か?
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	13													?
	14													?
	15													
	16													
	17	10	11											
	52-1	8												
	2	8												朱塗り
	53-1													
	2													
	54-1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12	10	11											
	55-1													内黒
	2													
	3													
	4													
	56-1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													

遺 構 No.	遺 物 No.	押 印 No.	写 真 版 No.	器 種 土 石	器 類 前 期 頭 部	文 明 中 期 後 期	弥 生 期	古 土 器	代 須 恵 師	中 須 恵 師	近 世 其 他	備 考
1	56-12											
	13			○		○						
	14											
	15			○		○						
	16			○		○						
	17											
	18			○		○						
	19			○		○						
	20			○		○						
	21			○		○						
	22			○		○						
	23										○	黒曜石
	24										○	黒曜石
	57-1	8	10	○				○				内黒
	2			○				○				内黒
	3							?				
	4				○							磨石
	58-1			○								
	2			○		○						
	3			○		○						
	4			○		○						
	5	9	11	○								
	6			○		○						
	7					○						
	8										○	黒曜石
	59-1			○				?				
	60-1	8	10	○				○				内黒
	61-1											○
	2											○
	62-1			○		○						
	2			○		○						
	3			○		○						
	4			○		○						
	5			○		○						
	63-1			○		○						
	65-1			○				○				
	2											
	3	9	11	○				?				
	68-1			○		○						
	2			○		○						
	69-1			○		○						
	2			○		○						
	70-1			○		○						
	2	9	11	○								
	3											○
	71-1			○		○						○
	2			○		○						
	3			○		○						
	4			○		○						
	5			○		○						
	6	9	11	○								
	7			○		○						
	72-1			○		○						
	2			○		○						
	3			○		○						
	4	9	11	○				?				
	5			○		○						
	6			○		○						
	7			○		○						
	8											?
	73-1			○		○						?
	2			○		○						
	3			○		○						
	4			○		○						
	5			○		○						

遺 構 No.	遺 物 No.	押 印 No.	写 真 版 No.	器 種 土 石	器 類 前 期 頭 部	文 明 中 期 後 期	弥 生 期	古 土 器	代 須 恵 師	中 須 恵 師	近 世 其 他	備 考
1	73-6											
	7	10	11	○								?
	74-1			○		○						
	2			○		○						
	75-1			○		○						
	2			○		○						
	3											
	4											
	76-1			○		○						
	2			○		○						
	3			○		○						
	4	9	11	○								?
	5											
	77-1	9	10	○							○	
	78-1			○		○						
	2			○		○						
	3			○		○						
	4			○		○						
	5			○		○						
	6			○		○						
	7			○		○						
	8			○		○						
	9											
	79-1			○								
	2	11	12	○								
	3	11	12	○								
	4			○		○						
	5			○		○						
	6			○		○						
	7			○		○						
	8	11	12	○								
	9	11	12	○								
	10			○		○						
	11											
	12	11	12	○								黒曜石
	80-1			○		○						
	2	11	12	○								
	3	11	12	○								
	4	11	12	○								
	5	11	12	○								
	6	11	12	○								
	81-1	8		○		○						
	82-1	8		○		○						
	2	8	10	○								
	3	8	10	○								
	4	8	10	○								
	5	8		○								
	6	8	10	○								
	7			○								
	8	10	11	○								
	83-1			○		○						
	2			○		○						
	3	9	11	○								
	4			○		○						
	5			○		○						
	6			○		○						
	7			○		○						
	8			○		○						
	9			○		○						
	10			○		○						
	11			○		○						
	12			○		○						
	13			○		○						
	14			○		○						
	15			○		○						

遺構 No.	遺物 No.	坪 No.	写真図版 No.	器種 土器	種類 石	文 期 中 初 後	弥生 期	古 土 器	代 須 恵	氏 器	中 世	近 世	そ の 他	備考
1	83-16													
	17													
	84-1	9	11											
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	13	9	11											
	14													
	15													
	16													
	17													
	18													
	19													
	20													
	21													
	22													
	23	9	11											
	24													
	25													
	26													
	27													
	28													
	29													
	30													
	31													
	32													
	33													
	34													
	35													
	36													
	37													
	38													
	85-1	10												○ 紡錘車
	86-1	9	10											
	2	9	10											
	3	9	10											
	4													
	5													
	6													
	87-1	9	11											
	2													
	3													
	4													
2	1-1	19	13											打製石類
	2	19	13											横刃
	3													
	2-1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													

遺構 No.	遺物 No.	坪 No.	写真図版 No.	器種 土器	種類 石	文 期 中 初 後	弥生 期	古 土 器	代 須 恵	氏 器	中 世	近 世	そ の 他	備考
2	2-12													
	13													
	14													
	15													
	16													
	17													
	3-1	17	12											
	2													
	3													
	4													
	5													
	4-1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8	18	13											
	9													
	10													
	11													
	12													
	13													
	14													
	15													
	16													
	17													
	18													
	19													
	20													
	21													
	22													
	23													
	24													
	25													
	26													
	27													
	28													
	29													
	30													
	31													
	32													
	33													
	34													
	35													
	36													
	37													
	38													
	39													
	40													
	5-1													
	2	18	13											
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	13													
	14													

遺構 No.	遺物 No.	押 版 No.	写真 図版 No.	器種		文 様	弥 生	古 土	代 灰	中 世	近 世	考 の 備
				土 器	石 器							
2	5-15											
	16											
	17											
	18											
	19											
	20											
	21											
	22											
	23											
	24											
	25											
	26											
	27											
	28											
	29											
	30											
	31											
	32											
	33											
	34											
	35											
	36											
	37											
	38											
	39											
	6-1	18	13									
	2	18	13									
	3											
	4											
	5											
	6											
	7											
	8											
	9											
	10											
	11											
	12											
	13											
	14											
	15											
	16											
	17											
	18											
	19											
	20											
	7-1	18										復元
	8-1											
	2											
	3											
	4											
	5											
	6											
	7											
	8											
	9											
	10											
	11											
	12											
	13											
	14											
	15											
	16											
	17											
	18											
	19											

遺構 No.	遺物 No.	押 版 No.	写真 図版 No.	器種		文 様	弥 生	古 土	代 灰	中 世	近 世	考 の 備
				土 器	石 器							
2	8-20											
	21											
	9-1	17	12									
	2	18										復元
	3	18										復元
	4	18										復元
	5	18										復元
	6	18										復元
	7	18										復元
	8	18										復元
	9	18										復元
	10	18										復元
	11	18										復元
	12	18										復元
	13	18										復元
	14	18										復元
	15	18										復元
	16	18										復元
	17	18										復元
	18	18										復元
	19	18										復元
	20	18										復元
	21	18										復元
	22	18										復元
	23											
	24											
	25											
	10-1	17	12									
	11-1	18	13									
	2											
	3											
	4											
	5											
	6											
	7											
	8											
	9											
	10											
	11											
	12											
	13											
	14											
	15											
	16											
	17											
	18											
	19											
	20											
	21											
	22											
	23											
	24											
	25											
	26	18	13									
	27											
	28											
	29											
	30											
	31											
	32											
	33											
	34											
	35											
	36											
	37											

遺構 No.	遺物 No.	押 No.	写真 図版 No.	器		縄		文		弥 生	古 土 師	代 須 恵	中 世	近 世	そ の 他	備 考
				土 器	石 器	前 期	中 期	後 期	前 期							
2	11-38															
	39															
	40															
	41															
	42															
	43															
	44															
	45															
	46															
	47															
	48															
	49															
	50															
	51															
	52															
	53															
	54															
	55															
	56															
	57															
	58															
	59															
	60															
	61															
	62															
	63															
	64															
	69															
	70															
	71															
	72															
	73															敵石
	12-1-1															
	2															
	3															
	4															
	5	18	13													
	6															
	7															
	8															
	9															
	10															
	11															
	12															
	13															
	14															
	15															
	16															
	17															
	18															
	19															
	20															
	12-2-1															
	2															
	3															
	4															
	5															
	6															
	7															
	8															
	9															
	10															
	11															
	12															
	13															

遺構 No.	遺物 No.	押 No.	写真 図版 No.	器		縄		文		弥 生	古 土 師	代 須 恵	中 世	近 世	そ の 他	備 考
				土 器	石 器	前 期	中 期	後 期	前 期							
2	12-14															
	15															
	16															
	17															
	18															
	19															
	20															
	21															
	22															
	23															
	24															
	25															
	26															
	27															
	28															
	29															
	30															
	31															
	32															
	33															
	34															
	35															
	36															
	37															
	13-1-1															
	2															
	3															
	4															
	5															
	6															
	7															
	8															
	9															
	10															
	11															
	12															
	13															
	14															
	15															
	16															
	17															
	18															
	19															
	20															
	21															
	22															
	23															
	24															
	25															
	26															
	27															
	28															
	29															
	30															
	31															
	13-2-1	17														
	2															
	3															
	4															
	5															
	6															
	7															
	8															
	9															
	10															

遺構 No.	遺物 No.	坪面 No.	写真図版 No.	器土	縄文 前期 中前期 後期	弥生 前期 後期	古 土	代 須恵	中 世	近 世	そ の 他	備考
2	13-11			○								
	12			○								
	13			○								
	14			○								
	15			○								
	16			○								
	17			○								
	18			○								
	19			○								
	20			○								
	21			○								
	22			○								
	23			○								
	24			○								
	25			○								
	26			○								
	27			○								
	28			○								
	29	17	12	○		○						
	30			○								
	31			○								
	32			○								
	33			○								
	34			○								
	35			○								
	36			○								
	37			○								
	38			○								
	39			○								
	40			○								
	41			○								
	42			○								
	43			○								
	44			○								
	45			○								
	46			○								
	47			○								
	48			○								
	49			○								
	50			○								
	51			○								
	52			○								
	53			○								
	54			○								
	55			○								
	56			○								
	57			○								
	58			○								
	59			○								
	60			○								
	61			○								
	62			○								
	63			○								
	64			○								
	65			○								
	66			○								
	67			○								
	68			○								
	69			○								
	70			○								
	71			○								
	72			○								○ 黒曜石
	14-1-1			○								
	2			○								
	3			○								

遺構 No.	遺物 No.	坪面 No.	写真図版 No.	器土	縄文 前期 中前期 後期	弥生 前期 後期	古 土	代 須恵	中 世	近 世	そ の 他	備考
2	14-1-4			○								
	5			○								
	6			○								
	7			○								
	8			○								
	9			○								
	10			○								
	11			○								
	12	18	13	○								
	13			○								
	14			○								
	15			○								
	16			○								
	17			○								
	18			○								
	19			○								
	20			○								
	21			○								
	22			○								
	14-2-1			○								礎石
	14-3-1			○								
	2			○								
	3			○								
	4	17	12	○								
	5			○								
	6	17	12	○		○						
	7			○								
	8			○								
	9			○								
	10			○								
	11			○								
	12			○								
	13			○								
	14			○								
	15			○								
	16			○								
	17			○								
	18			○								
	19			○								
	14-7	19	13	○								石礎
	15-1			○								
	2			○								
	3			○								
	4			○								
	5			○								
	6			○								
	16-1			○								
	2			○								
	3			○								
	4			○								

遺構 No.	遺物 No.	種 目 No.	写真 図版 No.	器種		縄文		弥生	古 土 師	代 須 恵	中 須 恵	近 世	そ の 他	備 考
				土 器	石 器	前 期	中 期							
2	16-5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	13													
	14													
	15													
	16													
	17													
	18													
	19													
	20													
	21													
	17-1	17	12											
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	13													
	14													
	15													
	16													
	17													
	18													
	19													
	20													
	21													
	22													
	23													
	24													
	25													
	24-1	17	12											
	2													
	3													
	4	19	13											打製石器
	25-1	18												
	26-1	18												
	27-1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	28-1													
	2													
	3	17	12											
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													磁石
	12													○ 平安、鉄磁?
	30-1													
	2													
	3													
	31-1													
	2													
	3													
	4													
	5													
	6													
	7													
	8													
	9													
	10													
	11													
	12													
	13													

編 構 No.	遺 物 No.	採 取 No.	写真 図版 No.	器 種			文 明			外 師 生	古 代 師	中 代 師	近 世	そ の 他	備 考
				土 器	石 器	前 期	中 期	後 期	土 師						
2	31-14														
	15														
	16														
	17														
	18														
	19														
	20														
	21														
	22														
	33-1														
	2														
	3														
	4														
	5														
	6														
3	1-1														
	2														
	3														
	4														
	5	21	14												
	2-1														
	2														
	3														
	4														
	5														
	6														
	7														
	8														
	9														
	10														
	11														
	12														
	13	21	14												
	14														
	15														
	16														
	3-1														
	2														
	3														
	4														
	5														
	6														
	7	21	14												
	4-1	21	14												
	2	21	14												
	3	21	14												
	4	21	14												
	5	21	14												
	6	21	14												
	7	21	14												
	8														
	9	21	14												
	10														
	11														
	12														
	13														
	14														
	15														
	16	21	14												
	17	21	14												
	18														
	19														
	20														
	5-1														
	2														

編 構 No.	遺 物 No.	採 取 No.	写真 図版 No.	器 種			文 明			外 師 生	古 代 師	中 代 師	近 世	そ の 他	備 考
				土 器	石 器	前 期	中 期	後 期	土 師						
3	6-1														
	2														
	3	21	14												
	7-1	21	14												
	8-1	21	14												
	9-1	21	14												
4	表-1														
	2														
	3														
	4														
	5	15	15												
	6														
	7	15	15												殿石
	1-1	15	15												
	2-1	15	15												
	2	15	15												
	3	15	15												
	4														
	5														
	6	15	15												
	7														
	8														
	9														
	10														
	11														
	12														
	13														
	14														
	15	15	15												
	16	15	15												
	17	15	15												
	18	15	15												
5	1-1-1	23													
	2														
	3														
	4														
	5														
	6														
	7														
	1-2-1	23													土
	2	23													
	3	23													
	4	23													
	5	23													
	6	23													
	7	23													
	8	23													
	9														
	10	23													
	11	23													
	12	23													
	13	23													
	14														
	15	23													
	16														
	17	23													
	18	23													
	19	23													
	20	23													
	21	23													
	22														
	23														
	24														
	25	23													
	26	23													

遺構 No.	遺物 No.	埴輪 No.	写真版 No.	器土	器前	器中	器後	文期	文後	文晩	外生	古代	代須	代灰	中須	近志	その	備考	
				器	期	期	期	初	中	後	生	土	師	志	師	志	世	他	
5	1-2-27																		
	28																		土
	2-1	23	16																
	2-2																		
	3	23	16																
	4	23	16																
	5	23	16																
	6																		
	7	23	16																
	8																		
	9																		
	10																		
	11																		
	12																		
	13																		
	14	23	16																
	15	23	16																
	16	23	16																
	17	23	16																
	18																		
	19																		
	20																		
	21																		
	22																		
	23																		
	24																		
	25																		
	26	23	16																
	27																		
	28																		
	29																		
	30																		
	31	24	16																
	3-1	23	15																
	2	23	15																
	3	23	15																
	4	23	15																
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	4-1	24	16																磁製石刷
	2																		
	5-1-1	23	15																
	2	23	15																
	5-1																		平出重 A
	2	23	15																
	3	23	15																
	4																		
	5																		
	6																		
	7	23	15																
	8																		
	9																		
	10																		
	11																		
	12	23	15																
	13																		
	14																		
	15																		
	16																		
	17																		
	18																		
	19																		
	20																		
	21																		
	22																		
	23																		
	5	5-24	23	15															
	25																		
	26																		?
	27																		
	28	24	16																
	29	24	16																
	30																		
	31																		
	32	24	16																
	33																		
	34																		炭
	6-1	23	16																
	2																		
	3																		
	7-1																		
	2	24	16																
	3	24	16																
	4																		
	5	24	16																
	6	24	16																
	7																		磁石
	6	表-1	27	17															
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	6																		
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
	11																		
	12																		
	13																		
	14																		
	15																		
	16																		
	17																		
	18	28	17																磁石
	1-1	28	17																磁石
	2-1	27	17																
	2																		
	3																		
	4	28	17																打製石刷
	5																		黒曜石
	3-1																		
	2																		
	3																		
	4-1																		
	2																		
	3																		
	4																		
	5																		
	5-1																		
	6-1																		
	2	27	17																?
	3	27	17																?
	4																		
	5																		
	6																		
	7-1																		
	2																		

遺 構 No.	遺 物 No.	神 宮 No.	写 真 版 No.	土 器 No.	陶 器 No.	文 物 No.	弥 生 期 No.	古 代 No.	中 世 No.	近 世 No.	備 考
6	7-3			○		○					
	4			○							
	5			○		○					
	6			○		○					
	7			○		○					
	8										
	9	28	17	○							殿石
	10			○							
	8-1	27		○		○					
	2	27		○		○					
	3			○		○					
	4	27		○		○					
	5			○		○					
	6	27		○		○					
	7	27		○		○					
	8	27		○		○					
	9			○							
	10			○							
	11			○		○					
	12	27		○		○					
	13			○		○					
	14			○		○					
	15			○		○					
	16			○		○					
	17	27		○		○					
	18			○		○					
	19	27		○		○					
	20			○		○					
	21			○		○					
	22			○		○					
	23			○		○					
	24			○		○					
	25	27		○		○					
	26		17	○		○					
	27	27		○		○					
	28	27		○		○					
	29	27		○		○					
	30			○		○					
	31			○		○					
	32	27		○		○					
	33	27		○		○					
	34			○		○					
	35		17	○		○					
	36	27		○		○					
	37			○		○					
	38	27		○		○					
	39			○		○					
	40	27		○		○					
	41			○		○					
	42			○		○					
	43	27		○		○					
	44			○		○					
	45	27		○		○					
	46			○		○					
	47			○		○					
	48	27		○		○					
	49			○		○					
	50	27		○		○					
	51			○		○					
	52			○		○					
	53			○		○					
	54			○		○					
	55			○		○					
	56			○		○					
	57			○		○					

遺 構 No.	遺 物 No.	神 宮 No.	写 真 版 No.	土 器 No.	陶 器 No.	文 物 No.	弥 生 期 No.	古 代 No.	中 世 No.	近 世 No.	備 考
	58			○		○					
	59			○							
	60	27		○		○					
6	8-61			○							
	62			○		○					
	63			○		○					
	64			○		○					
	9-1	27	17	○							
	2			○		○					
	3			○		○					
	4			○							○
	10-1	27	17	○		○					
	2			○		○					
	3			○		○					
	4			○		○					
	5			○		○					
	6			○		○					
	7			○		○					
	8			○		○					
	9			○		○					
	10			○		○					
	11			○		○					
	11-1			○		○					
	2			○		○					
	3			○		○					
	4			○		○					
	12-1			○		○					
	2	27		○		○					
	3			○		○					
	4			○		○					
	5	27	17	○		○					
	13-1			○		○					
	2			○		○					
	14-1	27	17	○		○		?			
	2			○							殿石
	3			○							殿石
	4			○							殿石
	15-1			○		○					
	2			○		○					
	3			○		○					
	4			○		○					
	5			○		○					
	6			○		○					
	7			○		○					
	8			○		○					
	9			○		○					
	10			○		○					
	11			○		○					
	12			○		○					
	13			○		○					
	14			○		○					
	15			○		○					
	16			○		○					
	17			○		○					
	18			○		○					
	19			○		○					
	20			○		○					
	21			○		○					
	16-1			○		○					
	2			○		○					
	3			○		○					
	4			○		○					○ 殿石
	17-1	27	17	○		○					
	2	27	17	○		○					
	3	28	17	○		○					

遺構 No.	遺物 No.	押印 No.	写真図版 No.	石土器	土器	前期	中期	後期	文様	弥生	古土器	代	中世	近世	その他	備考
6	18-1			○				○								
	2			○				○								
	3															
	4			○				○								
	5			○				○								
	19-1	27		○				○								
	2			○				○								
	3			○				○								
	4			○				○								
	5			○				○								
	6			○				○								
	7			○				○								
	8			○				○								
	9			○				○								
	10			○				○								
	11			○				○								
	12			○				○								
	13			○				○								
	14			○				○								
	15			○				○								
	16			○				○								
	17			○				○								
	18			○				○								
	19			○				○								
	20			○				○								
	21			○				○								
	22			○				○								
	23			○				○								
	24			○				○								
	25			○				○								
	26			○				○								
	27			○				○								
7	表-1			○				○								
	2			○				○								
	3			○				○								
	4			○				○								
	5			○				○								
	6			○				○								
	7			○				○								
	8			○				○								
	9			○				○								
	10			○				○								
	11			○				○								
	12			○				○								
	13			○				○								
	14			○				○								
	15			○				○								
	16			○				○								
	17			○				○								
	18			○				○								
	19			○				○								
	20			○				○								
	21			○				○								
	22	31	18	○				○								
	23			○				○								
	24			○				○								
	25			○				○								
	26			○				○								
	27			○				○								
	28			○				○								
	29			○				○								
	30			○				○								
	31			○				○								
	32	32	18	○				○								
	33			○				○								

遺構 No.	遺物 No.	押印 No.	写真図版 No.	石土器	土器	前期	中期	後期	文様	弥生	古土器	代	中世	近世	その他	備考
	34	32	18	○												
	35	32	18	○												
	1-1			○					○							
7	1-2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	7			○					○							
	8			○					○							
	9			○					○							
	10			○					○							
	11			○					○							
	12			○					○							
	13			○					○							
	2-1			○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	7			○					○							
	8			○					○							
	9			○					○							
	10	32	18	○					○							
	11	32	18	○					○							
	12	32	18	○					○							
	3-1			○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	7			○					○							
	8			○					○							
	9			○					○							
	10			○					○							
	11			○					○							
	12			○					○							
	13			○					○							
	14			○					○							
	15			○					○							
	16			○					○							
	17			○					○							
	18	32	18	○					○							打製石器
	19	32	18	○					○							横刃
	20			○					○							
	21	32	18	○					○							石さじ
	4-1			○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	7			○					○							
	8			○					○							
	5-1	31	18	○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	7			○					○							
	8			○					○							
	9			○					○							

遺 構 No.	遺 物 No.	押 図 No.	写 真 図 版 No.	器 種 土 器	器 類 石 器	文 期 中 初 頭	文 期 中 中 頭	文 期 中 後 頭	文 期 後 頭	殊 異 陶 器	古 土 器	代 須 恵 器	中 須 恵 器	近 世 器	そ の 他	備 考
7	5-10			○				○								
	11															
	12			○				○								
	13			○				○								
	14			○				○								
	15			○				○								
	16			○				○								
	17			○				○								
	18			○				○								
	19			○				○								
	20			○				○								
	21			○				○								
	22			○				○								
	23			○				○								
	24			○				○								
	25			○				○								
	26			○				○								
	27			○				○								
	28			○				○								
	29			○				○								
	30			○				○								
	31			○				○								
	32			○				○								
	33			○				○								
	34			○				○								
	35			○				○								
	36			○				○								
	37			○				○								
	38			○				○								
	39			○				○								
	40			○				○								
	41			○				○								
	42			○				○								
	43			○				○								
	44			○				○								
	45			○				○								
	46			○				○								
	47			○				○								
	48			○				○								
	49			○				○								
	50			○				○								
	51			○				○								
	52			○				○								
	53			○				○								
	54			○				○								
	55			○				○								
	56			○				○								
	57			○				○								
	58															○ 黒曜石
	59															○ 黒曜石
	60															○ 黒曜石
	61															○ 黒曜石
	6-1	32		○				○								
	7-1			○				○								
	2			○				○								
	3															○ 黒曜石
	8-1			○				○								
	2			○				○								
	3			○				○								
	4			○				○								
	5			○				○								
	9-1			○				○								
	2			○				○								
	3			○				○								
	4			○				○								

遺 構 No.	遺 物 No.	押 図 No.	写 真 図 版 No.	器 種 土 器	器 類 石 器	文 期 中 初 頭	文 期 中 中 頭	文 期 中 後 頭	文 期 後 頭	殊 異 陶 器	古 土 器	代 須 恵 器	中 須 恵 器	近 世 器	そ の 他	備 考
7	9-5								○							
	6	32	18	○												
	10-1	31		○					○							
	11-1	31		○					○							
	12-1			○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	13-1			○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	7			○					○							
	8			○					○							
	9			○					○							
	10			○					○							
	11			○					○							
	12			○					○							
	13			○					○							
	14			○					○							
	15			○					○							
	16			○					○							
	17			○					○							
	18			○					○							
	15-1			○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	16-1			○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	7			○					○							
	8			○					○							
	9			○					○							
	10			○					○							
	11	31	18	○					○							
	12			○					○							
	13			○					○							
	14			○					○							
	15			○					○							
	17-1			○					○							
	2			○					○							
	3			○					○							
	4			○					○							
	5			○					○							
	6			○					○							
	7			○					○							
	8			○					○							
	9			○					○							
	10			○					○							
	11			○					○							
	12			○					○							
	13			○					○							
	14			○					○							
	15			○					○							
	16	31	18	○					○							
	17			○					○							

遺 構 No.	遺 物 No.	種 類 No.	写 真 版 No.	土 器	縄 文 前 期	縄 文 中 期	縄 文 後 期	弥 生	古 土 器	代 灰 土	代 陶 器	中 世	近 世	備 考
7	18-1			○			○							
	2													
	3						○							
	4			○			○							
	5			○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	8			○										打製石器
	9													半磨製or敲製
	10	32	18	○										半磨製or敲製
	11			○										
8	1-1	34	18	○			○							
	2	34	18	○			○							
	3			○										
	4	34	18	○			○							
	5			○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	8			○			○							
	9	34	18	○			○							
	10			○			○							
	11			○			○							
	12			○			○							
	13			○			○							
	14			○			○							
	15	34	18	○			○							
	16			○			○							
	17	34	18	○			○							
	18			○			○							
	3-1			○					○					
	2			○					○					
	3	34		○					○					
	4	34		○					○					
	5			○					○					
	6			○					○					
	7			○					○					
	8			○					○					
	9			○					○					
	10	34		○					○					
	11			○					○					
	12			○					○					
	13			○					○					
	14	34		○					○					
	15			○					○					
	16	34		○					○					
	17	34		○					○					
	18			○					○					
	19			○					○					
	20	34		○					○					
	東-1	34	18	○			○							
	2	34	18	○			○							
	3	34	18	○			○							
	4	34	18	○			○							
	5	34	18	○			○							
	6	34	18	○			○							
	7	34	18	○			○							
	北-1			○					○					
	2			○					○					
	3			○					○					
	4	34	18	○					○					
9	1-1			○			○							
	2	13	19	○			○							
	3	13	19	○			?							
	4	13	19	○			○							
	5			○			○							

遺 構 No.	遺 物 No.	種 類 No.	写 真 版 No.	土 器	縄 文 前 期	縄 文 中 期	縄 文 後 期	弥 生	古 土 器	代 灰 土	代 陶 器	中 世	近 世	備 考
	6			○			○							
	7			○										
	8			○			○							
9	1-9			○			○							
	10			○			○							
	11			○			○							
	12			○			○							
	13			○			○							
	14			○			○							
	15			○			○							
	16	13	19	○			○							
	17	13	19	○			○							
	18	13	19	○										
	19													○ 黒曜石
	20													○ 黒曜石
	21	13	19	○			○							
	22	13	19	○			○							
	2-1	13	19	○										
	2	13	19	○										○
	3	13	19	○										○
10	1-1	36	19	○			○							
	2	36	19	○			○							
	3	36	19	○			○							
	4	36	19	○			○							
	5	36	19	○			○							
	6	36	19	○			○							
	7	36	19	○			○							
	8	36	19	○			○							
	2-1	36	19	○			○							
	2	36	19	○			○							
	3	36	19	○			○							
	4	36	19	○			○							
	5	36	19	○			○							
	6	36	19	○			○							
	7	36	19	○			○							
	8	36	19	○			○							
	9	36	19	○			○							
	10	36	19	○			○							
	11	36	19	○			○							
	12	36	19	○			○							
	13	36	19	○			○							
	14	36	19	○			○							
	15	36	19	○			○							
	16	36	19	○			○							
	17	36	19	○			○							
	18	36	19	○			○							○ 黒曜石
	3-1	36	19	○			○							○ 炭
	2	36	19	○			○							
	3	36	19	○			○							
	西-1	36	19	○			○							
11	1-1	38	20	○			○							
	2	38	20	○			○							
	3	38	20	○			○							
	4	38	20	○			○							
	5	38	20	○			○							
	6	38	20	○			○							
	7	38	20	○			○							
	8	38	20	○			○							
	9	38	20	○			○							
	10	38	20	○			○							
	11	38	20	○			○							
	12	38	20	○			○							
	2-1	38	20	○			○							
	2	38	20	○			○							
	3	38	20	○			○							

遺 構 No.	遺 物 No.	種 類 No.	写真 図版 No.	器 種 No.	土 器 No.	銅 器 No.	鉄 器 No.	文 物 No.	陶 器 No.	石 器 No.	骨 器 No.	古 銅 器 No.	代 銅 器 No.	中 世 No.	近 世 No.	そ の 他 No.	備 考
11	2-4	38	20														
	5																
	6																
	7																
	8	38	20														
	9																
	10	38	20														
	11	38	20														
	12	38	20														
	13	38	20														
	14																
	15	38	20														
	16	38	20														
	17																
	18	38	20														
	19	38	20														
	20																
	21																
	22																
	3-1																
	2																
	3																
12	表-1	42	21														
	2	42	21														藏石
	1-1																
	2																
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
	9																
	10	42	21														
	2-1-1	41	20														
	2	41	20														
	3	42	21														
	4																
	5	42	21														
	6																
	7																
	8																
	9																
	10																
	11																
	12																
	13																
	14	42	21														打製石器
	15																○ 黒曜石
	2-2-1																
	2																
	3																
	4																
	3-1																○ 木炭
	4-1																
	2																
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
	9																
	10	42	21														
	5-1	42	21														

遺 構 No.	遺 物 No.	種 類 No.	写真 図版 No.	器 種 No.	土 器 No.	銅 器 No.	文 物 No.	陶 器 No.	石 器 No.	骨 器 No.	古 銅 器 No.	代 銅 器 No.	中 世 No.	近 世 No.	そ の 他 No.	備 考	
12	5-2																
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
	9																
	10																
	11																
	12																
	13																
	14																
	15																
	16																○ 釘
	6-1																
	2																
	3	42	21														藏製
	4	42	21														
	7-1																
	2																
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
	9																
	10																
	11																
	12																
	13																
	14																
	8-1																
	2																
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
	9-1																
	2																
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
	9																
	10																
	11																
	12																
	13																
	14																
	15																
	16																
	17																
	18																
	19																
	20																
	21																
	22																
	23																
	24																

遺 構 No.	遺 物 No.	押 込 No.	写 真 原 版 No.	土 器	石 器	銅 器	文 物	弥 生	古 土 器	代 灰	中 世	近 世	そ の 他	備 考
				器	器	器	器	期	期	期	期	期	期	
12	9-25													
	10-1			○			○							
	2			○			○							
	3			○			○							
	4			○			○							
	5			○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	8			○			○							
	9			○			○							
	10			○			○							
	11			○			○							
	12			○			○							
	11-1			○										
	2			○										
	12-1			○			○							
	13-1-1			○			○							
	2			○			○							
	3			○			○							
	4	41		○			○							
	5			○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	9	41	20	○			○							
	10			○			○							
	11			○			○							
	12			○			○							
	13			○			○							
	14			○			○							
	15			○			○							
	16			○			○							
	17			○			○							
	18			○			○							
	19			○			○							
	20			○			○							
	21			○			○							
	22			○			○							
	23			○			○							
	24			○			○							
	25			○			○							
	13-2-1	41	20	○			○							
	2			○			○							
	3			○			○							
	4	41		○			○							
	5	41		○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	8	41	20	○			○							
	9			○			○							
	10			○			○							
	11			○			○							
	12			○			○							
	13			○			○							
	14			○			○							
	15	41	20	○			○							
	13-3-1			○			○							
	2			○			○							
	3			○			○							
	4			○			○							
	5			○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	8			○			○							
	9			○			○							
	10			○			○							

遺 構 No.	遺 物 No.	押 込 No.	写 真 原 版 No.	土 器	石 器	銅 器	文 物	弥 生	古 土 器	代 灰	中 世	近 世	そ の 他	備 考
				器	器	器	器	期	期	期	期	期	期	
12														
	12			○			○							
	13			○			○							
12	14			○			○							
	13-4-1	41	20				○							
	2			○			○							
	3			○			○							
	4	41	20				○							
	5			○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	13-5-1	41	20	○			○							
	2	41	20				○							
	3			○			○							
	4			○			○							
	5			○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	8			○			○							
	9			○			○							
	10			○			○							
	11			○			○							
	12			○			○							
	13			○			○							
	14			○			○							
	15			○			○							
	13-6-1			○			○							
	2	41		○			○							
	3	41		○			○							
	4			○			○							
	5			○			○							
	6			○			○							
	7			○			○							
	8			○			○							
	9			○			○							
	10			○			○							
	13-7-1	41	20	○			○							
	2			○			○							
	3	41	20				○							
	4	41	20				○							
	5	41	20				○							
	6	41	20				○							
	7			○			○							
	8	41	20				○							
	9			○			○							
	10			○			○							
	11	41	20				○							
	12	41	20				○							
	13	41	20				○							
	14	41	20				○							
	15			○			○							
	16			○			○							
	17	41	20				○							
	18	41	20				○							
	19	41	20				○							
	20	41	20				○							
	21	41	20				○							
	22	41	20				○							
	23	41	20				○							
	24	41	20				○							
	25	41	20				○							
	26	41	20				○							
	27	41	20				○							
	28			○			○							
	29			○			○							

遺 構 No.	遺 物 No.	種 類 No.	写真 図版 No.	器 種 土 器	銅 器	文 明 期	弥 生 期	古 土 器	代 須 恵 器	中 代 灰 土 器	近 世	そ の 他	備 考
12	137加	41	20	○		?							
	31	41	20	○		?							
	32			○		?							
12	33			○		?							
	34	41	20	○		?							
	14-1			○			○						
	2			○			○						
	3			○			○						
	4			○			○						
	15-1	42		○				○					
13	1-1	44	21	○			○						
	2	44	21	○			○						
	3	44	21	○			○						
	4	44	21	○			○						
	5			○			○						
	6	44	21	○			○						
	7	44	21	○			○						
	8	44	21	○			○						
	9			○			○						
	10	44	21	○			○						
	11	44	21	○			○						
	12	44	21	○			○						
	13	44	21	○			○						
14	1-1	46		○			○						
	2-1	46		○			○						
	3-1	46		○			○						
	4-1	46	21	○			○						
	2			○			○						
	3	46	21	○			○						
	4			○			○						
	5			○			○						
	6			○			○						
	7			○			○						
	8			○			○						
	9			○			○						
	10	46	21	○		?							
	11			○			○						
	12			○			○						
	13			○			○						
	14			○			○						
	15			○			○						
	16			○			○						
	17	46	21	○			○						
	18			○			○						
	19			○			○						
	20			○			○						
	21			○			○						
	22			○			○						
	23			○			○						
	24			○			○						
	25			○			○						
	26			○			○						
	27			○			○						
	28			○			○						
	29			○			○						
	30			○			○						
15	1-1			○			○						
	2			○			○						
	3			○			○						敲石
	2-1			○			○						
	2			○			○						
	3-1	49	22	○		?							
	4-1	49	22	○			○						
	2	49	22	○			○						
	3			○			○						
	5-1	49	22	○			○						
	6-1			○			○						
	2			○			○						
	3	49	22	○			○						凹石
	4			○			○						
	7-1			○			○						
	2			○			○						
	3			○			○						
	4			○			○						
	5			○			○						
	6			○			○						
	7			○			○						
	8			○			○						
	9	49	22	○		?							
	10			○		?							
	11			○		?							
	12			○			○						

遺 構 No.	遺 物 No.	種 類 No.	写真 図版 No.	器 種 土 器	銅 器	文 明 期	弥 生 期	古 土 器	代 須 恵 器	中 代 灰 土 器	近 世	そ の 他	備 考
14	15			○									
	16			○									
	17			○									
	18	46	21	○									
	19			○									○ 黒燧石
	8-1			○									
	2			○									
	3			○									
	4	46	21	○									打製石斧
	9-1			○									
	2			○									
	3			○									
	4			○									
	5			○									
	6			○									
	7			○									
	8			○									
	9			○									
	10			○									
	11			○									
	12			○									
	13			○									
	14			○									
	15			○									
	16			○									
	17			○									
	18			○									
	19			○									
	20			○									
	21			○									
	22			○									
	23			○									
	24			○									
	25			○									
	26			○									
	27			○									
	28			○									
	29			○									
	30			○									
15	1-1			○									
	2			○									
	3			○									敲石
	2-1			○									
	2			○									
	3-1	49	22	○		?							
	4-1	49	22	○									
	2	49	22	○									
	3			○									
	5-1	49	22	○									
	6-1			○									
	2			○									
	3	49	22	○									凹石
	4			○									
	7-1			○									
	2			○									
	3			○									
	4			○									
	5			○									
	6			○									
	7			○									
	8			○									
	9	49	22	○		?							
	10			○		?							
	11			○		?							
	12			○									

遺構No.	遺物No.	押込No.	写真図版No.	出土器	縄文前期	縄文中期	縄文後期	弥生前期	弥生中期	弥生後期	古墳	代灰	中世	近世	その他	備考
15	7-13	49	22	○												蔵石
	8-1	49	22	○		○										
	2			○			○									
	3			○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6			○			○									
	9-1	49	22	○			○									
	2	49	22	○			○									
	3			○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6			○			○									
	10-1	49	22	○			○									
	2	49	22	○			○									
	3	49	22	○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6	49	22	○			○									隠製石弁
	11-1			○			○									
土	5-1			○			○									
	2			○			○									
	3			○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6			○			○									
	7			○			○									
	8			○			○									
	9			○			○									
	10			○			○									
	11	56	23	○			○									
	12	56	23	○			○									
	13			○			○									
	14			○			○									
	15			○			○									
	16			○			○									
	17			○			○									
	6-1			○			○									
	2			○			○									
	3			○			○									
	4	56	23	○			○									
	5			○			○									
	6			○			○									
	7	56	23	○			○									
	8			○			○									
	9			○			○									
	10			○			○									
	11			○			○									
	12			○			○									
	13			○			○									
	14			○			○									
	15	56	23	○			○									
	16			○			○									
	6-2-1			○			○									
	2	56	23	○			○									凹石
	3			○			○									
	4			○			○									
	7-1	56	23	○			○									
	2	56	23	○			○									
	3			○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6			○			○									
	7			○			○									
	8			○			○									

遺構No.	遺物No.	押込No.	写真図版No.	出土器	縄文前期	縄文中期	縄文後期	弥生前期	弥生中期	弥生後期	古墳	代灰	中世	近世	その他	備考
土	9			○			○									
	10			○			○									
	11			○			○									
	12			○			○									
	13			○			○									
	14			○			○									
	7-15			○			○									
	16			○			○									
	17			○			○									
	18			○			○									
	19			○			○									
	20			○			○									
	21			○			○									
	22			○			○									
	23			○			○									
	24			○			○									
	25			○			○									
	26			○			○									
	27			○			○									
	28			○			○									
	8-1			○			○									
	2	56	23	○			○									
	3	56	23	○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6			○			○									
	9-1			○			○									○ 木炭
	10-1	56	23	○			○									○
	11-東			○			○									○
	15-1			○			○									?
	2	56	23	○			○									
	3			○			○									
	17-1	56	23	○			○									○
	19-1	56	23	○			○									
	2			○			○									
	3			○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6			○			○									
	7			○			○									○ 黒曜石
	20-1			○			○									
	2			○			○									
	3			○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6	56	23	○			○									蔵石
	7			○			○									
	8	56	23	○			○									
	9			○			○									
	20東-1			○			○									
	2			○			○									
	3			○			○									
	4			○			○									
	5			○			○									
	6			○			○									

图 版



第1号 住居址



第2号 住居址



第3号 住居址



第4号 住居址



第5号 住居址



第6号 住居址



第7号 住居址及び 第9号 住居址



第8号 住居址



第10号 住居址



第11号 住居址



第12号 住居址



第13号 住居址



第14号 住居址



第15号 住居址



第1号 掘立建物址及び集石



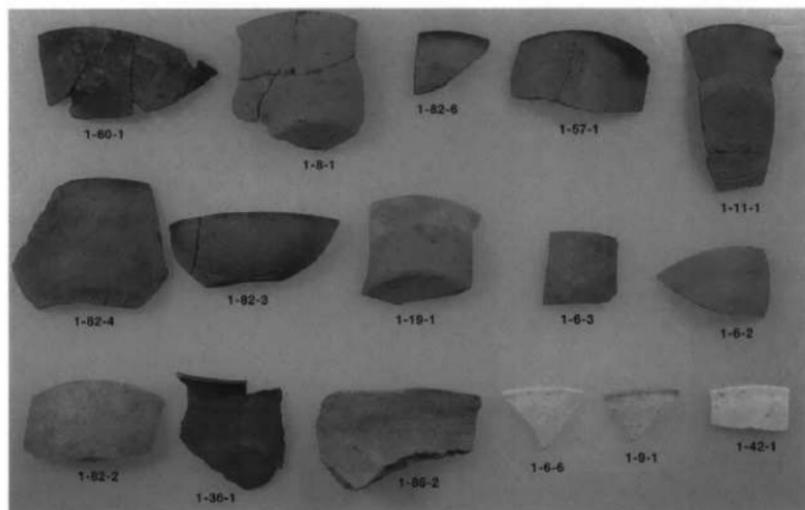
第2号 掘立建物址



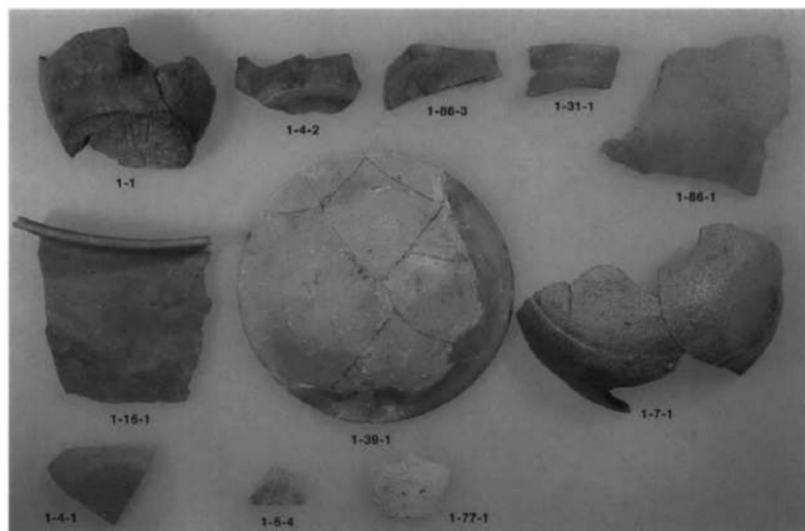
第1号 住居址石芯粘土窯



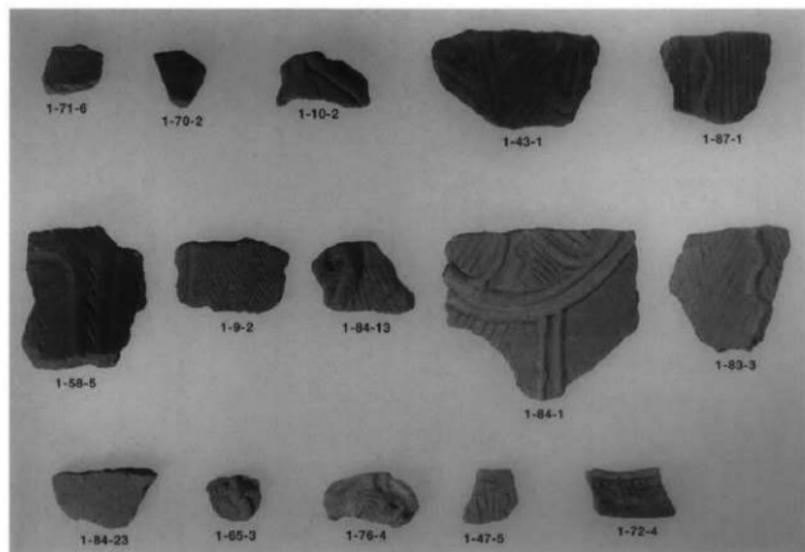
ロームマウンド



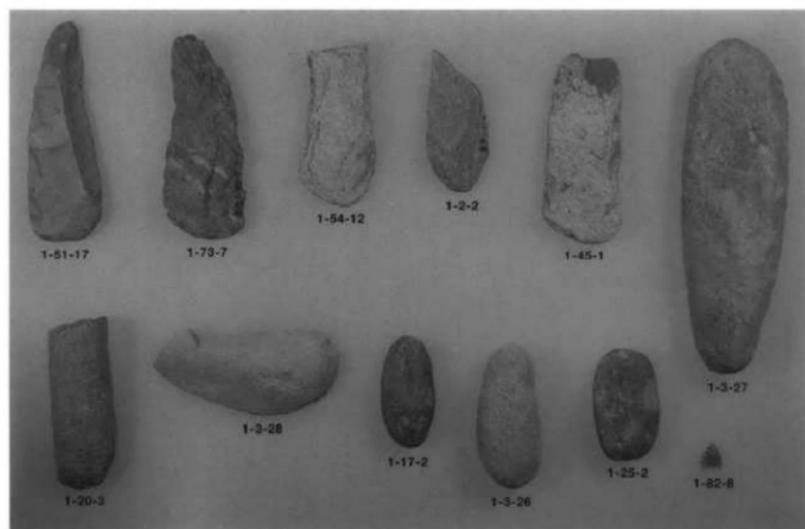
第1号 住居址遺物-1 (数字は遺物番号)



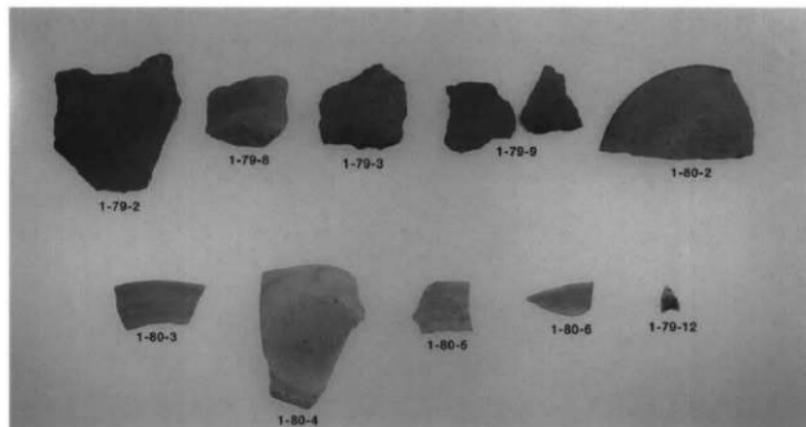
第1号 住居址遺物-2 (数字は遺物番号)



第1号 住居址遺物-3 (数字は遺物番号)



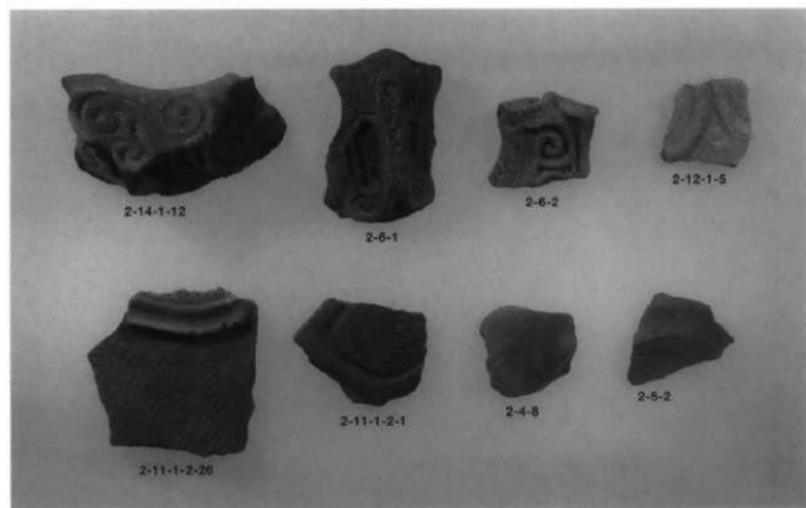
第1号 住居址遺物-4 (数字は遺物番号)



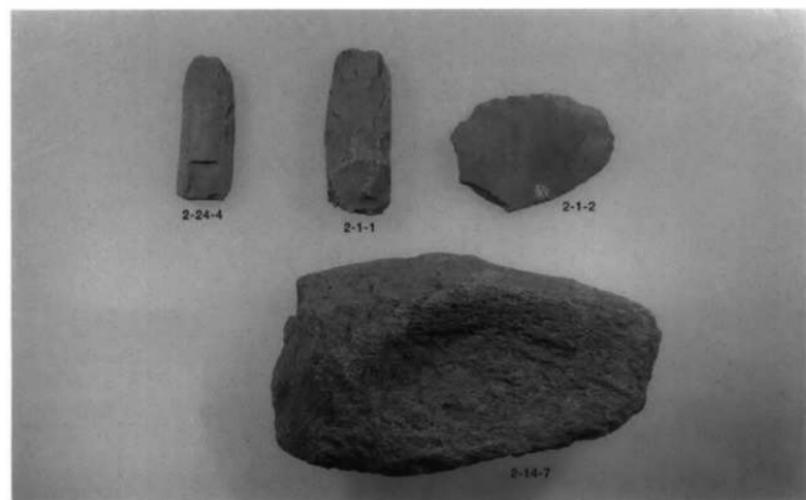
第1号 住居址石芯粘土器遺物 (数字は遺物番号)



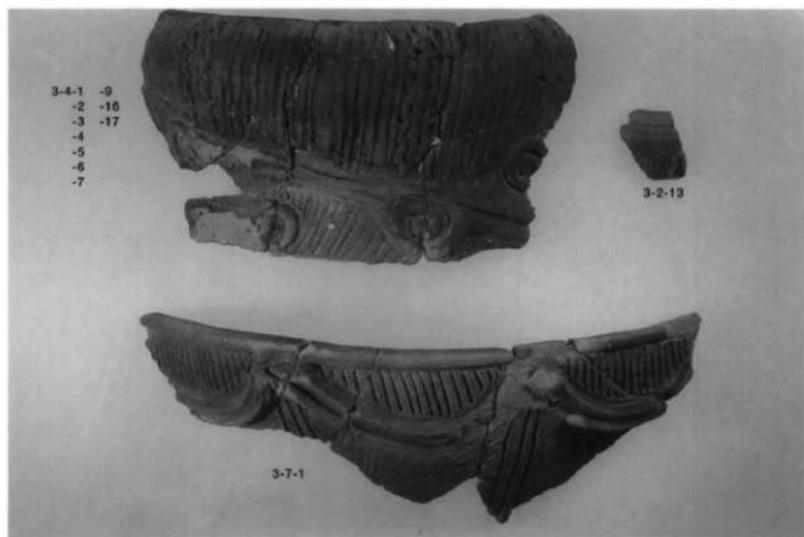
第2号 住居址遺物一1 (数字は遺物番号)



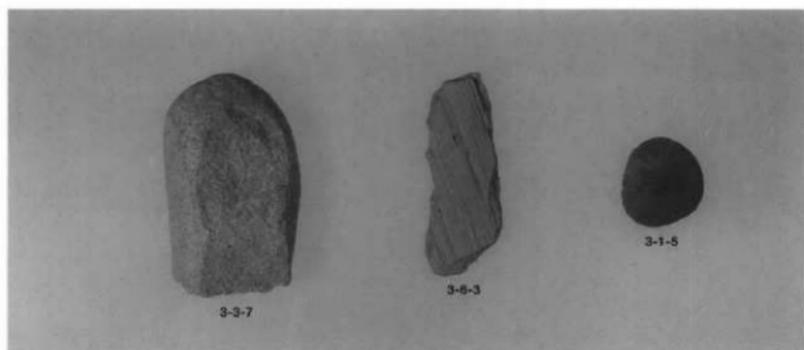
第2号 住居址遺物-2 (数字は遺物番号)



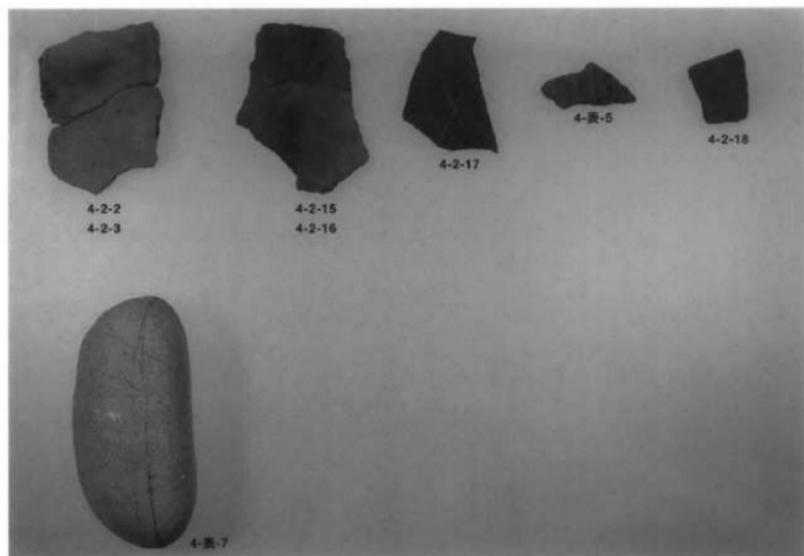
第2号 住居址遺物-3 (数字は遺物番号)



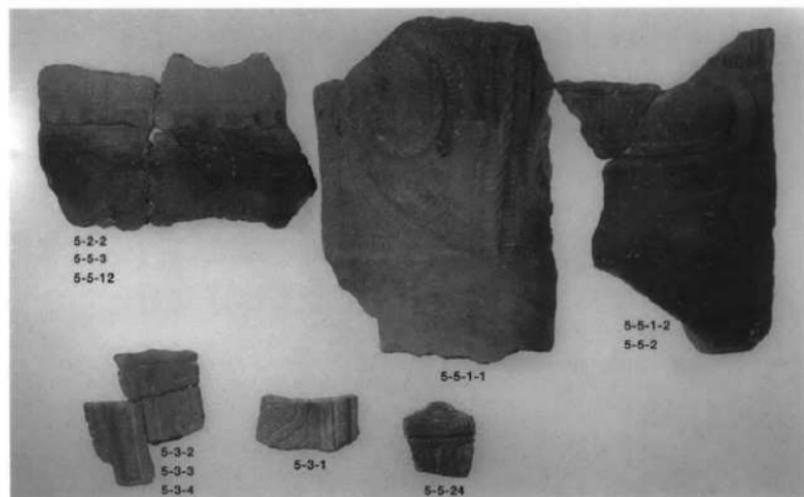
第3号 住居址遺物-1 (数字は遺物番号)



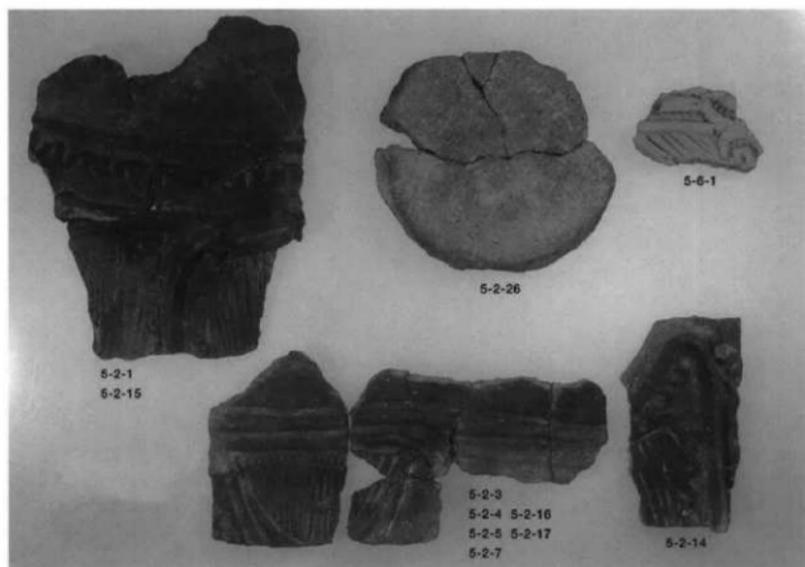
第3号 住居址遺物-2 (数字は遺物番号)



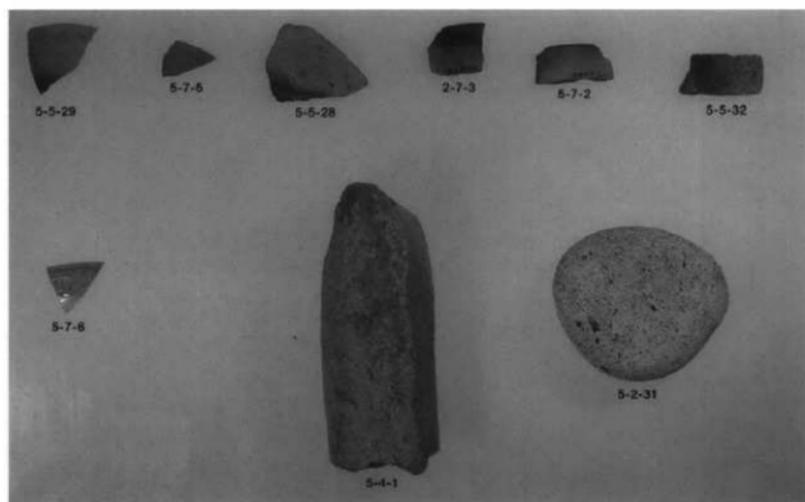
第4号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



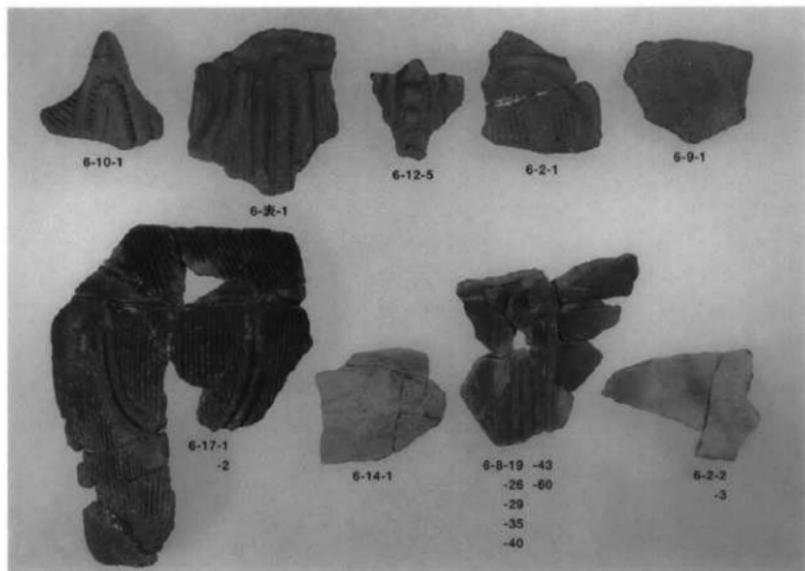
第5号 住居址遺物-1 (数字は遺物番号)



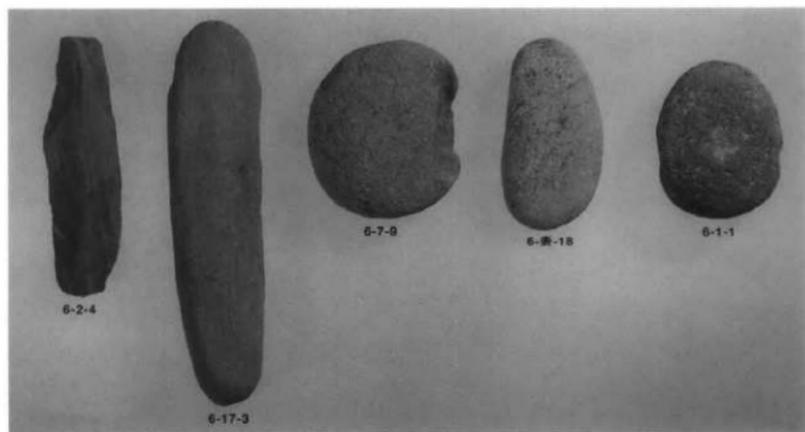
第5号 住居址遺物-2 (数字は遺物番号)



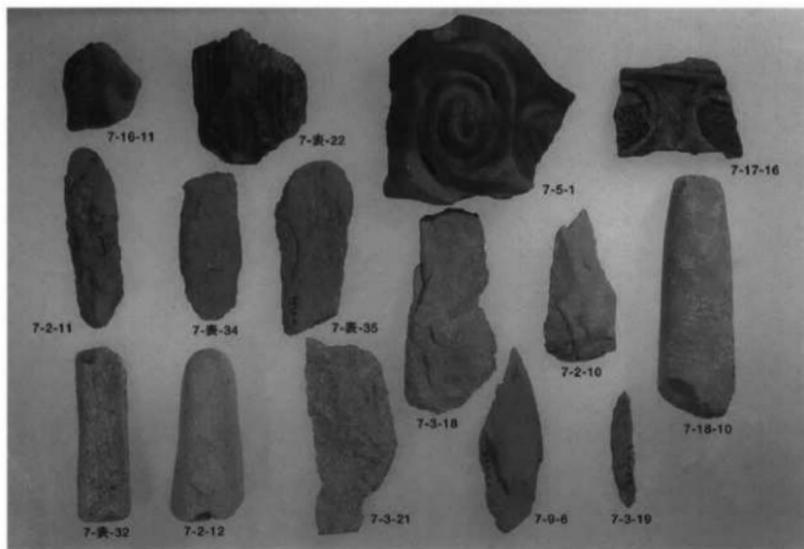
第5号 住居址遺物-3 (数字は遺物番号)



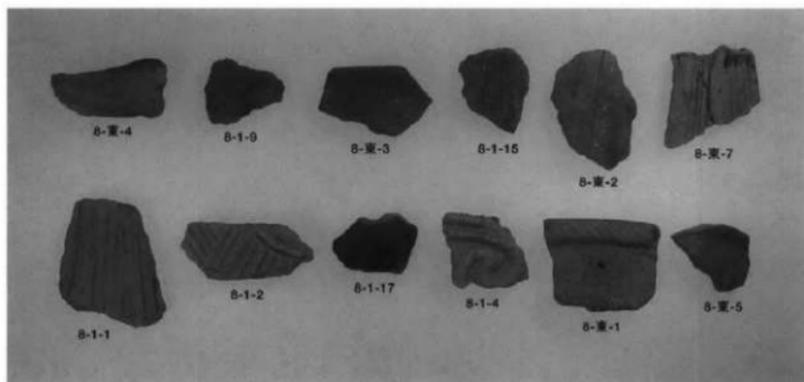
第6号 住居址遺物-1 (数字は遺物番号)



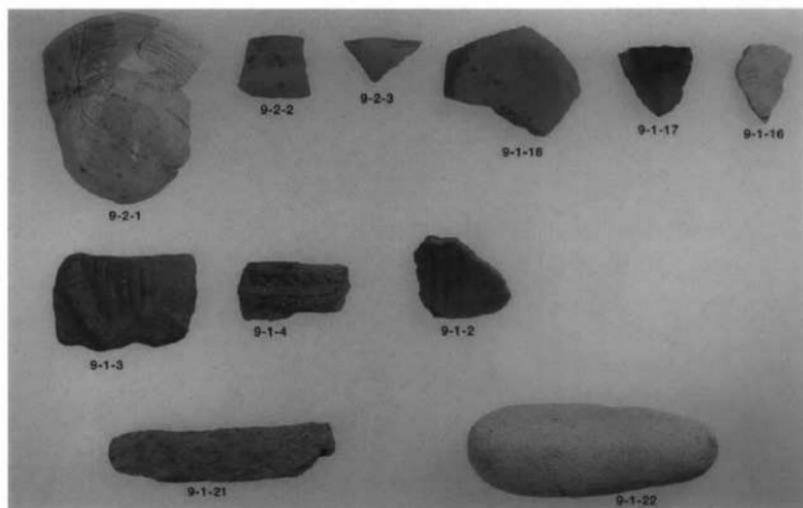
第6号 住居址遺物-2 (数字は遺物番号)



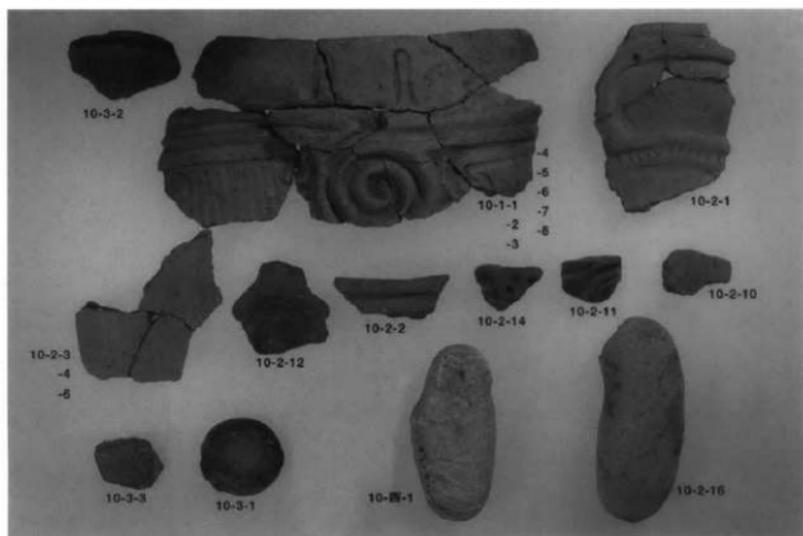
第7号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



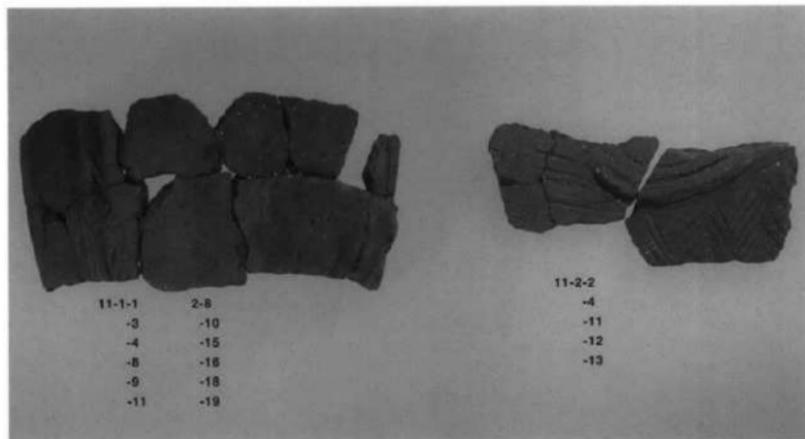
第8号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



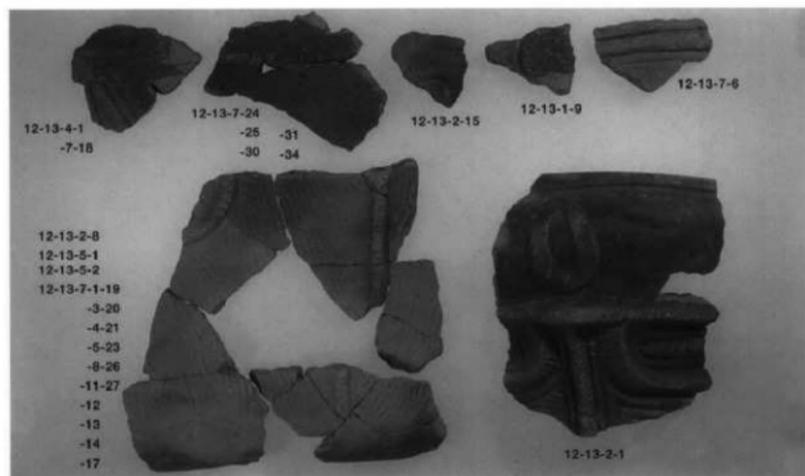
第9号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



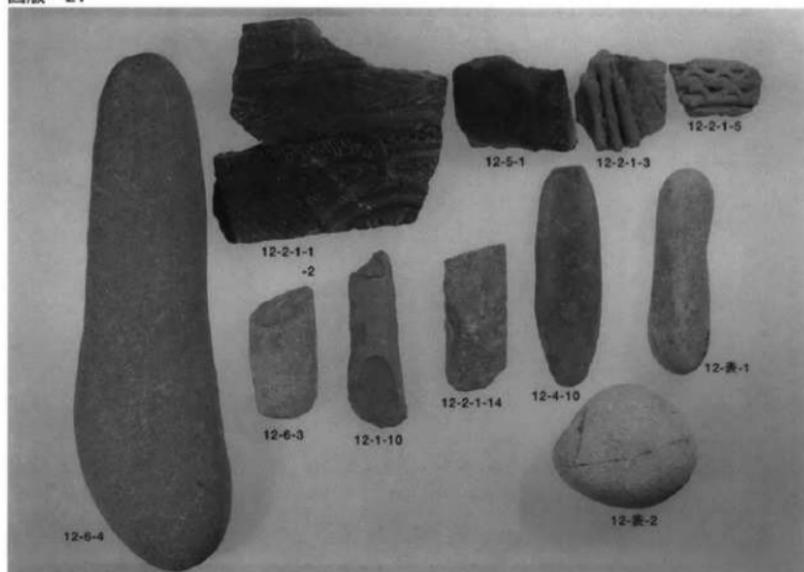
第10号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



第11号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



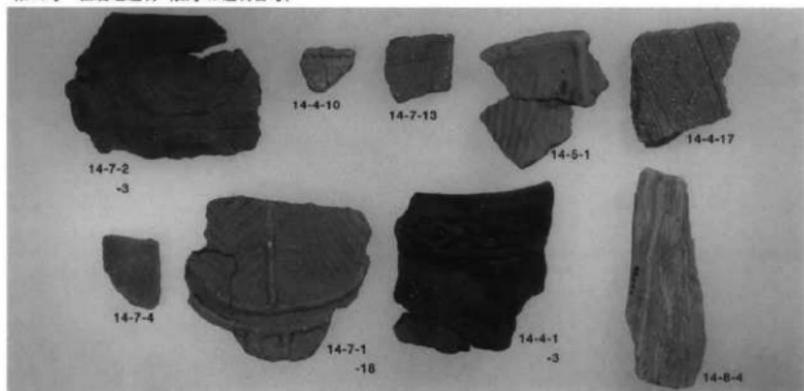
第12号 住居址遺物-1 (数字は遺物番号)



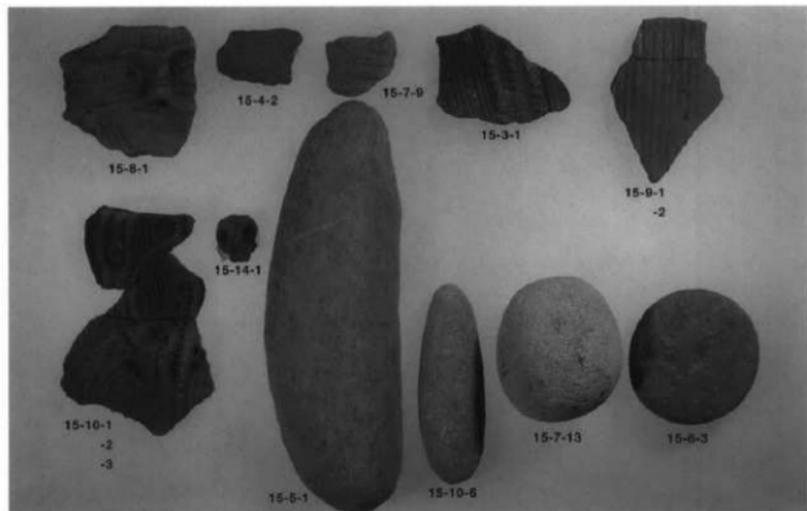
第12号 住居址遺物-2 (数字は遺物番号)



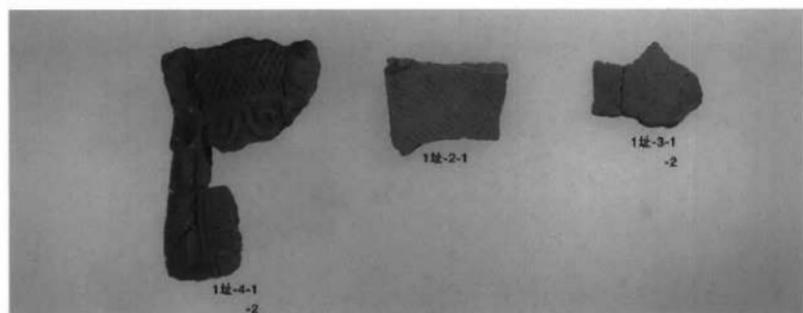
第13号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



第14号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



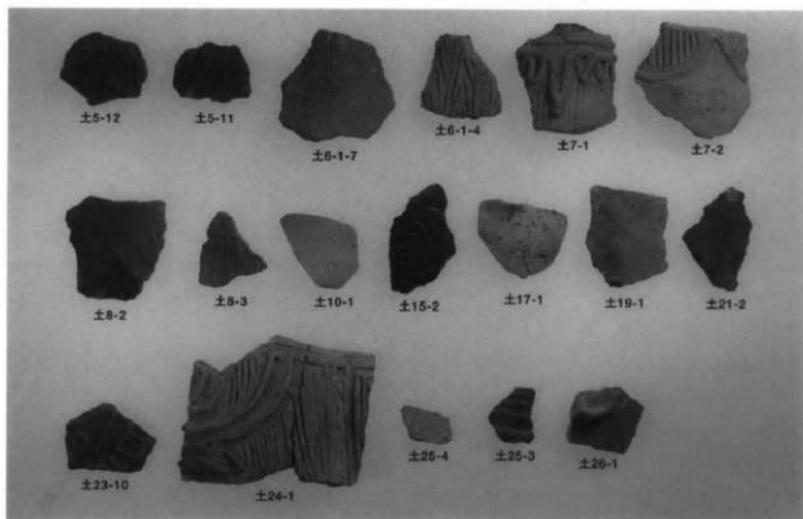
第15号 住居址遺物 (数字は遺物番号)



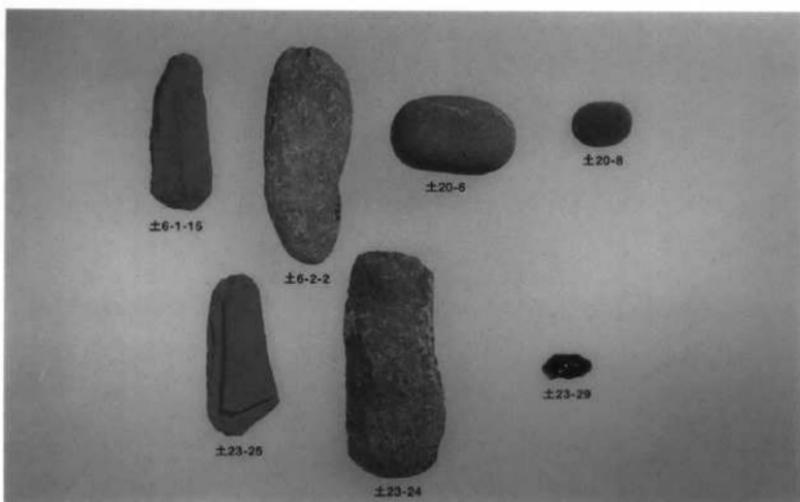
第1号址遺物 (数字は遺物番号)



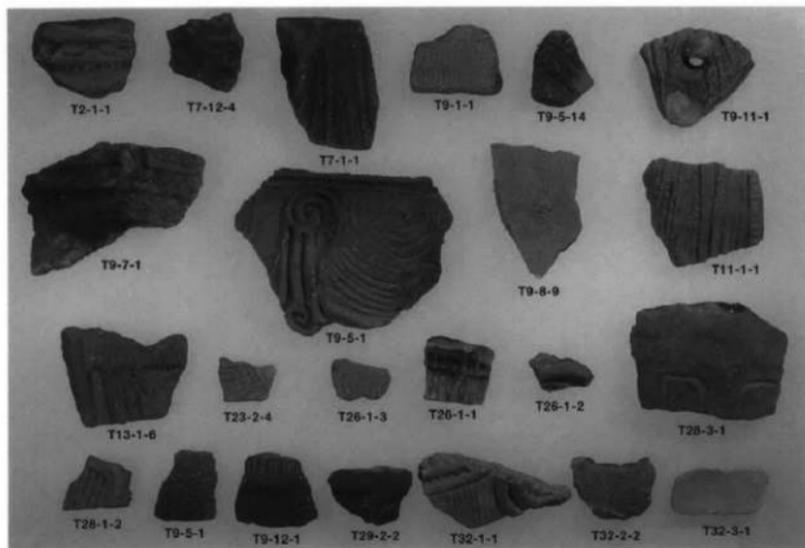
ロームマウンド遺物 (数字は遺物番号)



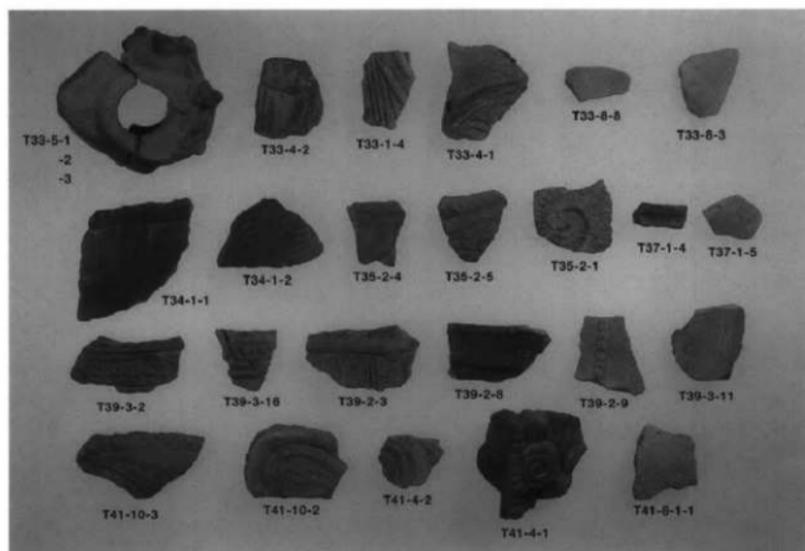
土壌群遺物-1 (数字は遺物番号)



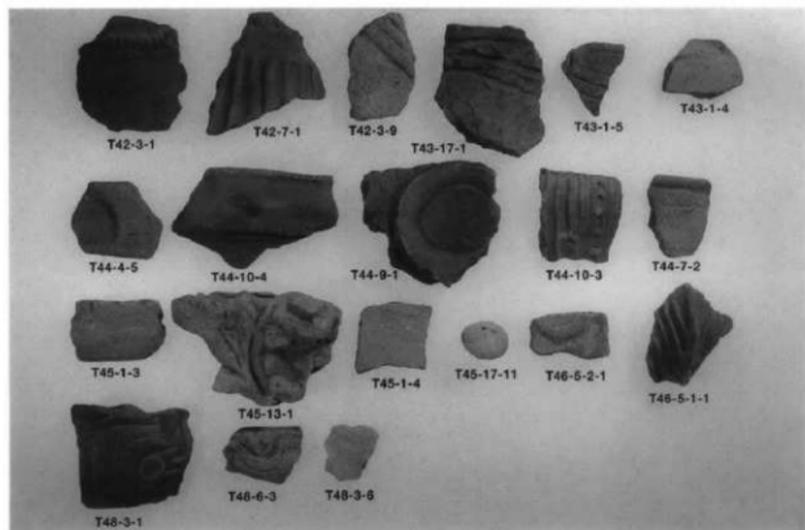
土壌群遺物-2 (数字は遺物番号)



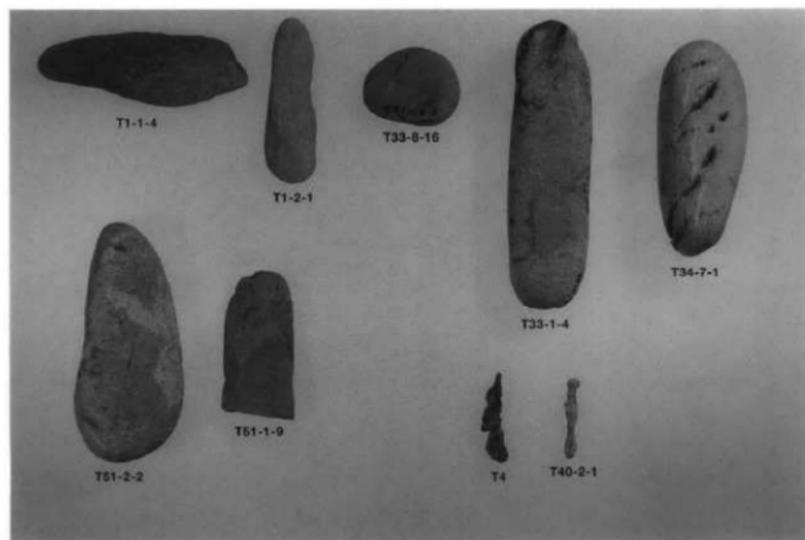
トレンチ遺物-1 (数字は遺物番号)



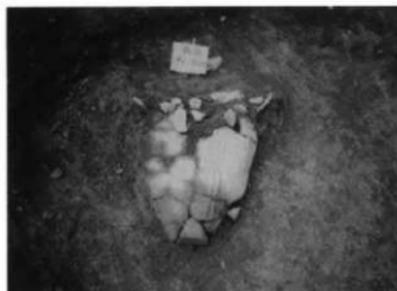
トレンチ遺物-2 (数字は遺物番号)



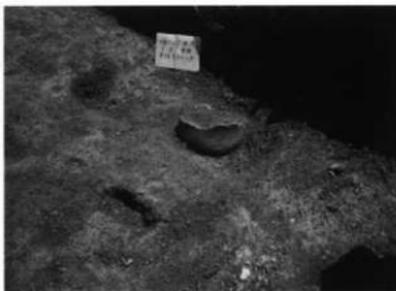
トレンチ遺物-3 (数字は遺物番号)



トレンチ遺物-4 (数字は遺物番号)



第2号 住居址出土状况



第4号 住居址出土状况



第5号 住居址出土状况



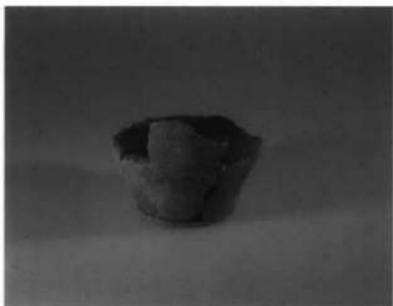
第12号 住居址出土状况



第12号 住居址出土状况



第14号 住居址出土状况



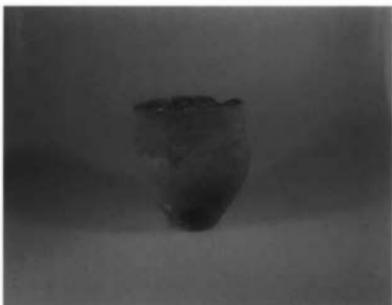
2住 深鉢形土器の底部



2住 釣手土器



3住 伏甕



4住 埋甕



5住 深鉢形土器



5住 深鉢形土器の底部



2住 深鉢形土器



2住 深鉢形土器口縁部



6住 深鉢形土器



7住 深鉢形土器



7住 深鉢形土器



7住 深鉢形土器の胴部



14住 伏甕



14住 伏甕



7住 深鉢形土器

報告書抄録

ふりがな	みなみはらいせき							
書名	南原遺跡							
副書名	平成12年度県営圃場整備事業払い手育成型非持地区工事							
巻次								
シリーズ名	埋蔵文化財緊急発掘調査報告書							
シリーズ番号								
編著者名	友野良一							
編集機関	長谷村教育委員会							
所在地	〒396-0402 長野県上伊那郡長谷村大字溝口1188-1 TEL0265-98-2610							
発行年月日	西暦2001年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	市町村 コード	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因	
みなみはらいせき 南原遺跡	ながのけんかあいなくんはせむら 長野県上伊那郡長谷村 おおあざひじ 大字非持 1052-1 ほか	387	35° 48' 07"	138° 05' 15"	2000.6.5 — 2000.7.20	17,000㎡	圃場整備事業に伴う発掘調査	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
南原	集落跡	縄文時代	縄文時代の竪穴式住居 址12軒 弥生時代の竪穴式住居 址1軒 平安時代の竪穴式住居 址2軒	縄文時代後期の土器 弥生時代の土器 平安時代の土器 土師器 須恵器 灰輪陶器	各時代の遺物が出土しており、複合遺跡の位置付けが確認された。			

南原遺跡

長野県上伊那郡長谷村大字非持

県営園場整備事業担い手育成型非持地区工事に伴う埋蔵文化財緊急発掘報告書

2001年

発行 長谷村教育委員会

印刷 株式会社オノウエ印刷
〒392-0015 長野県諏訪市中洲586
TEL 0266-52-8020(代)

